292
20

0051686001

0051686-001

２９２－２０

京都高等工芸学校一覧

京都高等工芸学校・編

京都高等工芸学校

昭和１０－１５

昭１０至１４

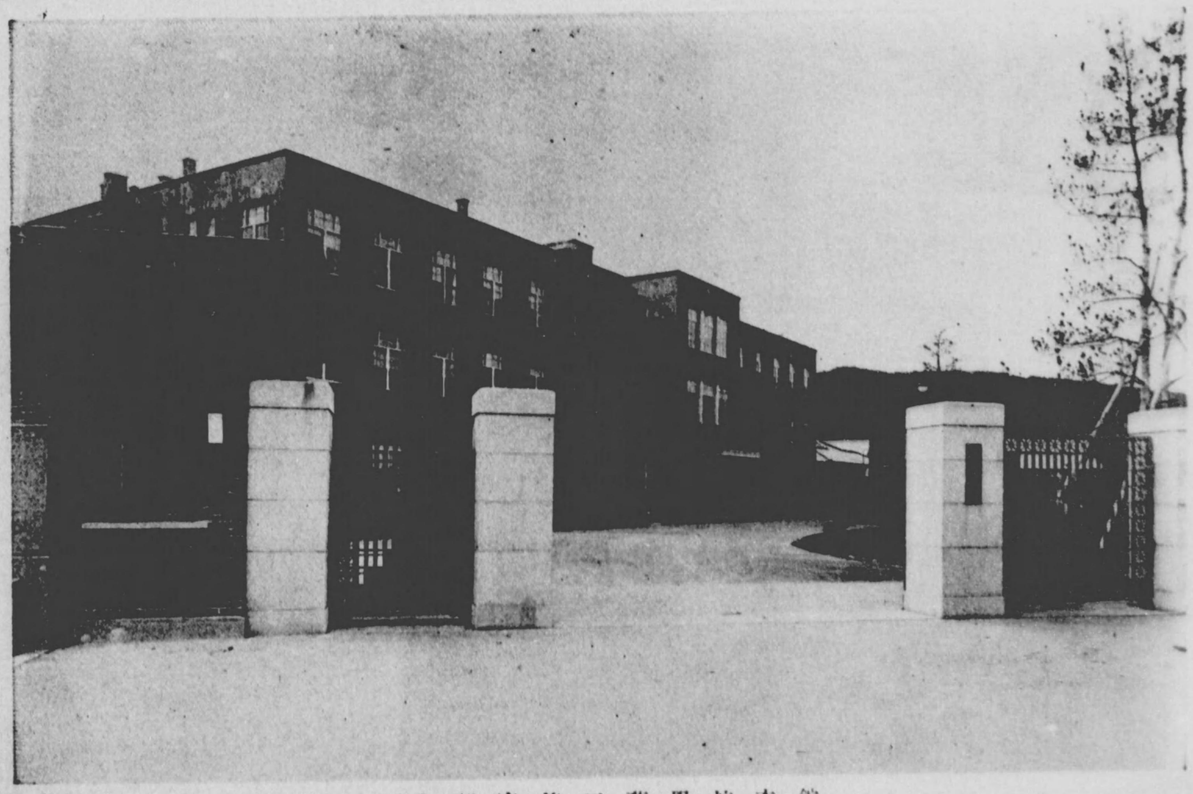
AHN

工ト5N-99

292
20

京都高等工藝學校一覽

自昭和十年
至昭和十一年



京都高等工藝學校本館

京都高等工藝學校俯瞰圖（松ヶ崎山上ヨリ）

京都高等工藝學校一覽目錄

自昭和十年
至昭和十一年

頁
第一章　學年曆……一
第二章　沿革略……三
第三章　法令……七
第一　學校令……一七
第二　官制……一九
第三　專門學校入學者檢定規程……二五
第四　實業學校教員養成規程(抄)……二七
第五　文部省直轄實業專門學校委託生規程……三一
第六　文部省直轄學校外國人特別入學規程……三三
第七　京都高等工藝學校規程……三五
第八　本校位置及授業開始……三六
第九　教員無試驗檢定ニ關スル指定……三六
第十　公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程……三七
第十一　公立私立實業學校教員タルコトヲ得ル者ノ指定……三八
第十二　本校卒業者ノ帝國大學入學ニ關スル認定及規程……三八
第四章　諸規則……四一

發行所寄贈本

第一　京都高等工藝學校規則……四一
第二　事務分掌規程……六八
第三　服制規程……七二
第四　制服着用心得……七三
第五　圖書標本取扱規程……八〇
第六　圖書標本貸付規程……八一
第七　委託圖書標本規程……八五
第八　製作品取扱規程……八六
第九　生徒心得……九〇
第十　生徒委員規程……九〇
第十一　非常心得……九三
第十二　宿直規程……九七
第十三　傭人規程……一〇〇
第十四　物品會計施行細則……一一六
第五章　職員……一二三
第六章　生徒……一三一
生徒道府縣別一覽表……一三九
第七章　卒業者……一四一
色染科卒業者……一四一
機織科卒業者……一六五
圖案科卒業者……一八七
陶磁器科卒業者……二一一
卒業者索引……二一五
第八章　敷地及建物……二五七
附圖　京都高等工藝學校略圖
附　濟美會規則……二六五

292-20.

京都高等工藝學校一覽

自昭和十年
至昭和十一年

第一章　學年曆

四月一日　第一學期授業始
四月三日　休業（神武天皇祭）
四月二十九日　休業（天長節）
五月一日　休業（本校創立記念祝日）
七月十日　第一學期授業終
七月十一日　夏期休業始
九月十日　夏期休業終
九月十一日　第二學期授業始

秋分日　休業（秋季皇靈祭）
十月十七日　休業（神嘗祭）
十一月三日　休業（明治節）
十一月二十三日　休業（新嘗祭）
十二月二十四日　第二學期授業終
十二月二十五日　休業（大正天皇祭）
十二月二十五日　冬期休業始
一月十日　冬期休業終
一月十一日　第三學期授業始
二月十一日　休業（紀元節）
春分日　休業（春季皇靈祭）
第三學期授業終

京都三十二日學校一覽

第二章　沿革略

○京都高等工藝學校ハ明治三十五年三月勅令第九十八號ヲ以テ文部省直轄諸學校官制ヲ改メラレタルトキ始メテ制定セラレタルモノナリ之ヨリ前明治三十二年第十三帝國議會ニ於テ美術工藝學校ヲ設立スヘキ建議アリ當時文部省モ亦其ノ必要ヲ認メ翌第十四議會ニ創立ノ費用ヲ要メテ建設セルモノナリ

○明治三十五年四月十六日京都帝國大學理工科大學教授正五位勳四等工學博士中澤岩太校長ニ任セラル

五月一日文部省告示第八十五號ヲ以テ本校ノ位置ヲ京都府京都市上京區吉田町トシ明治三十五年九月ヨリ授業開始ヲ定メラレ假事務所ヲ京都帝國大學内ニ設ク

四月三日本校規則ヲ定メ同十三日色染科第一學級ニ本科生、圖案科第一學級ニ本科生幷別科生ヲ募集ス

六月十六日生徒賞典規程、圖書館幷標本室規則及圖書標本貸付規程ヲ定ム

同月十九日事務所ヲ本校内ニ移ス

八月十四日　殿下ノ御誕辰及教育ニ關スル　御親署ノ勅語ヲ拜載ス

同月二十三日色染科及圖案科第一學級ニ入學ヲ許可ス

九月十日入學式ヲ行ヒ翌十一日授業ヲ開始ス

十月十八日本校關係式ヲ擧行シ文部大臣理學博士男爵菊池大麓臨場セラル

○明治三十六年四月二日本校規則中本科、別科ノ名稱ヲ第一部、第二部ニ改ム

五月六日侍從侯爵廣幡忠朝ヲ差遣セラレ本校ヲ視察セラル

六月六日本校規則中入學ニ關スル條項ヲ改正ス

○明治三十七年十一月十四日本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

○明治三十八年六月二十日文部省令第十號ヲ以テ本校規程ヲ定メラル

同日省令ニ依リ本校規則中教科課程ヲ改正ス

七月三日本校第一回卒業證書授與式ヲ行フ（色染科及圖案科）

○明治三十九年七月三日第二回卒業證書授與式ヲ行フ（機織科ハ第一回ニ當ル）

○明治四十年八月十二日明治三十五年文部省令第九號實業學校教員養成規程ニ依ル學費補給生授業料ニ關スル條項ヲ本校規則中ニ追加ス

○明治四十一年十一月十六日文部大臣小松原英太郎本校ヲ視察セラル

○明治四十二年二月二十七日本校規則中入學檢定料ニ關スル條項ヲ改正ス

○明治四十三年十月一日　皇太子殿下行啓ナラセラル

同日　皇太子殿下御寫眞ヲ拜載ス

○明治四十四年二月十七日文部省令第五號ヲ以テ本校規程第二條各表中「倫理」ヲ「修身」ニ同授業時數每週「〇、五以上」ヲ「一」ニ改メラル

二月十八日本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

三月二十日本年二月發布ノ文部省令第五號ニ基キ本校規則中當該ノ條項ヲ改正ス

○明治四十五年二月九日御下命ニ依リ製作シタル　皇太子妃殿下御料服地二點ヲ上納ス

二月二十六日本月九日上納シタル　皇太子妃殿下御料服地製作ニ關シ本校ヘ御紋付銀製花瓶壹對其他關係者一同ニ夫々金員物品ヲ御下賜相成タリ

三月二日御下賜品拜戴式ヲ行フ

○五月十八日文部大臣長谷場純孝本校ヲ視察セラル

○七月三日第八回卒業證書授與式幷本校創立十年記念式ヲ執行ス

○十一月二十七日本年發布セラレタル勅令第十九號ニ依リ本校規則中當該ノ條項幷ニ機織科學科課程表ヲ改正ス

○大正二年七月三十一日本年發布セラレタル勅令第二百五十九號ニ依リ本校規則中當該ノ條項ヲ改正ス

○大正三年四月一日御下命ニ依リ製作シタル　皇后陛下御料服地二點ヲ上納ス

五月二十七日本年四月一日上納シタル　皇后陛下御料服地機織ニ付關係者一同ニ夫金員物品ヲ御下賜相成タリ

○七月十三日文部大臣法學博士一木喜德郎本校ヲ視察セラル

九月七日本校規則ヲ改正ス

九月八日文部省令第二十九號ヲ以テ本校規程中改正セラル

○大正四年二月一日本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

四月十九日御下命ニ依リ製作シタル　皇后陛下御料服地二點ヲ上納ス

十月十二日本年四月十九日上納シタル　皇后陛下御料服地機織ニ付關係者一同ニ夫金員物品ヲ御下賜相成タリ

十月十三日文部大臣法學博士高田早苗本校ヲ視察セラル

十月二十一日　天皇陛下ノ御眞影ヲ拜戴ス

十一月十日　大典奉祝式ヲ擧行ス

十一月十一日　大典奉祝ノ賀表ヲ捧呈ス

○大正五年四月七日當地御駐輦中ニアラセラレシ　皇后陛下ニ本校製作品ヲ獻上ス

四月二十日本校ニ於テ製作シタル　皇后陛下御料服地ヲ上納ス

五月十六日大禮記念大菩宮附屬朝集所ヲ讓與セラル

六月二十一日農ニ上納シタル　皇后陛下御料服地機織ニ付關係者一同ニ夫々金員物品ヲ御下賜相成タリ

十月六日本年五月十六日讓與セラレタル大禮記念大菩宮附屬朝集所ノ移築建造物竣工セシニ依リ朝集館ト命名ス

十月二十一日　皇后陛下　皇太子殿下ノ御眞影ヲ拜戴ス

十一月三日　立太子禮奉祝式ヲ擧行ス

十一月十四日朝集館竣工式ヲ擧行ス

十二月十八日東京高等蠶絲學校綱製ノ生絲ヲ以テ本校ノ綱製ニ係ル　皇后陛下御料服地機織完了ニ付東京高等蠶絲學校ヲ經テ上納ス

○大正六年八月二十三日御下命ニ係ル　御式服用綢布板引仕上法研究方完了セシニ依リ宮內省調度寮ヘ報告ス

九月二十八日本年八月二十三日綢度寮ヘ報告シタル　御式服用綢布板引仕上法研究ニ關シ關係者一同ニ夫々金員物品ヲ御下賜相成タリ

十一月十四日　皇后陛下行啓アラセラル

○大正七年七月十八日校長工學博士中澤岩太願ニ依リ本官ヲ免セラレ敎授從五位勳六等工學博士綬卷綬一校長ニ任セラル

七月十九日前校長工學博士中澤岩太ヲ京都高等工藝學校名譽敎授ノ名稱ヲ授ケラル

○大正八年五月七日　皇太子殿下御成年奉祝式ヲ擧行ス

五月二十六日文部省告示第百六十號ヲ以テ本校卒業者ノ敎員無試驗檢定ニ關スル指定中改正セラル

十月二十八日本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

○大正九年十月三十日教育勅語御煥發三十年記念式ヲ擧行ス

○大正十年三月七日　皇后陛下御養蠶所十週年ヲ記念セラルル爲御手製ノ絹糸ヲ御下附相成卓子掛謹製中ノ處完成ニ付三枚上納ス

三月九日右上納シタル廉ニヨリ記念トシテ同卓子掛一枚ヲ本校ニ又關係者ニ物品金員ヲ御下賜相成タリ

○十月二十八日本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

十二月二十五日御下命ニ依リ製作シタル　明治天皇御集用表紙裂ヲ上納ス

○大正十一年三月三十一日御下命ニ依リ製作シタル　淳宮殿下御成年式御料服地ヲ上納ス

五月十六日本年三月三十一日上納シタル　淳宮殿下御成年式御料服地製作ニ付關係者一同ニ夫々金員物品ヲ御下賜相成タリ

七月三日文部大臣鎌田榮吉本校ヲ親察セラル

十月三十日學制頒布五十年記念式ヲ擧行ス

○大正十二年一月十九日本校規則ヲ改正ス

五月三十日　久邇宮邦彦王殿下同妃殿下良子女王殿下信子女王殿下御成アラセラルル

六月十八日御下命ニ依リ製作シタル　皇太子殿下　久邇宮良子女王殿下御婚儀用御料服地ヲ上納ス

○大正十三年一月二十六日　皇太子殿下　良子女王殿下御結婚奉祝式ヲ擧行ス

四月七日昨年六月十八日上納シタル　皇太子殿下　良子女王殿下御儀式用御料服地製作ニ付關係者一同ニ夫々金員物品ヲ御下賜相成タリ

十月二十九日文部大臣岡田良平本校ヲ親察セラル

○大正十四年三月十九日本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

五月十日　天皇陛下　皇后陛下御結婚満二十五年奉祝式ヲ擧行ス

十月二十六日　東伏見宮大妃周子殿下御成リアラセラル

十一月十四日　久邇宮家ノ御下命ニ依リ謹製セル卓子掛四枚完成上納シタル廉ニ依リ記念トシテ同卓子掛一枚ヲ本校ニ又關係者ニ金員物品ヲ御下賜相成リタリ

十二月八日　皇孫照宮成子内親王殿下　御誕生奉祝式ヲ擧行ス

十二月二十五日　本校規則中入學ニ關スル條項ヲ改正ス

○大正十五年四月二日　校長工學博士鶴峯鶴一願ニ依リ本官ヲ免セラレ敎授正五位勳五等村上宇一校長ニ任セラル

七月一日　本校物品會計施行細則ヲ改正ス

十一月二日　東伏見宮家ヨリ御下命ニ依リ謹製セル御料服地完成ニ付上納ス

十一月九日　邇繼國文部大臣ダンニ親王同妃及シツバン内親王殿下本校各科授業及實習ノ狀況ヲ視察セラル

十一月十日　御料服地完成上納ノ廉ニヨリ東伏見宮家ヨリ關係者ニ金員物品ヲ御下賜相成リタリ

○昭和二年二月七日　大正天皇御大喪儀ニ付遙拜式ヲ擧行ス

十月十八日　御下命ニ係ル　聖上御料御束帶地板引作工完成ニ付上納ス

○昭和三年十月九日　天皇　皇后　両陛下ノ御眞影ヲ拜戴ス

十一月十日　御大禮奉祝式ヲ擧行ス同日奉祝賀表ヲ捧呈ス

○昭和四年三月十五日　本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正ス

三月二十九日　本校規則中學科目ニ關スル條項ヲ改正ス

四月一日　陶磁器科ヲ新設シ第一學年ニ入學ヲ許可ス

五月二十日　學生課ヲ新設ス

○昭和五年三月三十一日　本校規則中授業料ニ關スル條項ヲ改正シ研究生ノ條項ヲ追加ス

十月三十日敎育勅語煥發四十年記念式ヲ擧行ス

十一月十一日京都府愛宕郡松ヶ崎村新校舍ニ移轉ス

十二月四日文部省告示第二百三十號ヲ以テ本校ノ位置ヲ京都府愛宕郡松ヶ崎村ニ變更セラル

○昭和六年二月五日　天皇　皇后兩陛下ノ御眞影ヲ奉遷シ新タニ　天皇　皇后兩陛下ノ御眞影ヲ拜戴ス

三月三十一日本校規則中退學者ノ再入學ニ關スル條項ヲ追加ス

四月一日隣接市町村編入ノ爲メ本校地籍ヲ京都市左京區松ヶ崎御所海道町ト改稱セラル

七月三十日本校規則中選科生ノ條項ヲ追加ス

九月八日敎員無試驗檢定ニ關シ陶磁器科ニ化學ヲ許可セラル

○昭和七年十月二十日　久邇宮多嘉王殿下同妃殿下御成リアラセラル

十月二十一日本校創立三十週年記念式並ニ校舍移轉改築竣工式ヲ擧行ス

○昭和八年十一月十日　國民精神作興ニ關スル詔書渙發十週年記念式ヲ擧行ス

十二月二十三日　皇太子繼宮明仁親王殿下御降誕ニ付奉祝式ヲ擧行ス

○昭和九年七月二十六日　文部大臣松田源治本校ヲ視察セラル

九月十四日　校長村上宇一歐米各國視察ヲ命セラル

村上校長歐米各國出張中敎授本野精吾校長事務代理ヲ命セラル

○昭和十年八月三十一日　村上校長歸朝

第三章　法令

第一　學校令

○實業學校令（抄）（明治三十二年勅令第二十九號）

第一條　實業學校ハ實業ニ從事スル者ニ須要ナル智識技能ヲ授クルヲ以テ目的トシ兼テ德性ノ涵養ニ力ムヘキモノトス（大正九年勅令第五百六十四號改正）

第二條　實業學校ノ種類ハ工業學校農業學校商業學校商船學校水產學校其ノ他實業教育ヲ爲ス學校及實業補習學校トス（同上）

獸醫學校ハ農業學校ト見做ス（同上）

第二條ノ二　實業學校ニシテ高等ノ教育ヲ爲スモノヲ實業專門學校トス（明治三十六年勅令第六十二號追加）

實業專門學校ニ關シテハ專門學校令ノ定ムル所ニ依ル（同上）

附　則

本令ハ明治三十六年四月一日ヨリ之ヲ施行ス（同上）

札幌農學校、盛岡高等農林學校、東京高等商業學校、神戸高等商業學校、東京高等工業學校、大阪高等工業學校及京都高等工藝學校ハ本令施行ノ日ヨリ實業專門學校トス（同上）

大正九年勅令第五百六十四號附則

本令ハ大正十年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

○專門學校令（抄）（明治三十六年勅令第六十一號）

第一條　高等ノ學術技藝ヲ教授スル學校ハ專門學校トス

專門學校ハ特別ノ規定アル場合ヲ除クノ外本令ノ規定ニ依ルヘシ

第五條　專門學校ノ入學資格ハ中學校若クハ修業年限四箇年以上ノ高等女學校ヲ卒業シタル者又ハ之ト同等ノ學力ヲ有スルモノト檢定セラレタル者以上ノ程度ニ於テ之ヲ定ムヘシ但シ美術、音樂ニ關スル學術技藝ヲ教授スル專門學校ニ就テハ文部大臣ハ別ニ其ノ入學資格ヲ定ムルコトヲ得

前項檢定ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第六條　專門學校ノ修業年限ハ三箇年以上トス

第七條　專門學校ニ於テハ豫科研究科及別科ヲ置クコトヲ得

第八條　官立專門學校ノ修業年限、學科、學科目及其ノ程度幷豫科、研究科及別科ニ關スル規程ハ文部大臣之ヲ定ム

第二　官　制

○文部省直轄諸學校官制（抄）（明治二十六年勅令第八十六號公布）（爾後數次改正）

第一條　文部省直轄諸學校左ノ如シ

東京女子高等師範學校

盛岡高等農林學校

奈良女子高等師範學校

鹿兒島高等農林學校

上田蠶絲專門學校
京都高等蠶絲學校
三重高等農林學校
岐阜高等農林學校
千葉高等園藝學校
長崎高等商業學校
小樽高等商業學校
福島高等商業學校
彥根高等商業學校
橫濱高等商業學校
高岡高等商業學校
第二高等學校

東京高等蠶絲學校
鳥取高等農業學校
宇都宮高等農林學校
宮崎高等農林學校
東京高等農林學校
山口高等商業學校
名古屋高等商業學校
大分高等商業學校
和歌山高等商業學校
高松高等商業學校
第一高等學校
第三高等學校

第四高等學校
第六高等學校
第八高等學校
松本高等學校
松山高等學校
山形高等學校
弘前高等學校
東京高等學校
浦和高等學校
靜岡高等學校
金澤高等學校
富山藥學專門學校

第五高等學校
第七高等學校造士館
新潟高等學校
山口高等學校
水戶高等學校
佐賀高等學校
松江高等學校
大阪高等學校
福岡高等學校
高知高等學校
廣島高等學校
熊本藥學專門學校

京都高等工藝學校
名古屋高等工業學校
熊本高等工業學校
米澤高等工業學校
桐生高等工業學校
橫濱高等工業學校
廣島高等工業學校
金澤高等工業學校
仙臺高等工業學校
明治專門學校
東京高等工藝學校
神戸高等工業學校
濱松高等工業學校
德島高等工業學校
長岡高等工業學校
福井高等工業學校
山梨高等工業學校
秋田鑛山專門學校
東京高等商船學校
神戸高等商船學校
函館高等水產學校
東京外國語學校
大阪外國語學校
東京高等齒科醫學校

東京美術學校
東京音樂學校
東京盲學校
東京聾啞學校

第六條　文部省直轄學校ニ左ノ職員ヲ置ク（昭和三年勅令第二百五十六號改正）

校長
教授
生徒主事
助教授
書記
生徒主事補

前項職員ノ外文部省直轄諸學校職員定員令ノ定ムル所ニ依リ助手ヲ置クコトヲ得

第七條　校長ハ勅任又ハ奏任トス文部大臣ノ命ヲ承ケ校務ヲ掌理シ所屬職員ヲ監督ス（明治三十二年勅令第百十七號改正）

第八條　教授ハ勅任又ハ奏任トシ助教授ハ判任トス生徒ノ教育ヲ掌ル（明治四十年勅令第二百四十六號改正）

第九條　文部省直轄諸學校職員定員令ニ於テ生徒主事ノ專任定員ヲ配置シタル學校ノ生徒主事ハ奏任トシ其他ノ生徒主事ハ當該學校ノ奏任敎官ノ中ヨリ文部大臣之ヲ補

ス

生徒主事ハ校長ノ命ヲ承ケ生徒ノ訓育ヲ掌ル（昭和三年勅令第二百五十六號改正）

第十條　書記ハ判任トス上官ノ命ヲ承ケ庶務會計ニ從事ス（明治四十年勅令第二百四十六號改正）

第十條ノ二　文部省直轄諸學校職員定員令ニ於テ生徒主事補ノ專任定員ヲ配當シタル學校ノ生徒主事補ハ當該學校ノ生徒主事ノ職務ヲ助ク（昭和三年勅令第二百五十六號改正）

生徒主事補ハ上官ノ命ヲ承ケ生徒主事ノ職務ヲ助ク（昭和三年勅令第二百五十六號改正）

第十條ノ三　助手ハ判任トス教授又ハ助教授ノ指揮ヲ承ケ授業及實驗ノ補助ニ從事ス（昭和二年勅令第三百六十五號改正）

第十七條　專任敎官中其ノ學校所設ノ某學科ヲ擔任スヘキモノヲ得サル場合ニ於テハ兼任敎官ヲ置キ若クハ學校長ニ於テ特ニ文部大臣ノ許可ヲ得テ臨時ニ講師ヲ囑託シ其ノ學科ノ授業ヲ擔任セシムルコトヲ得

第十九條　文部大臣ハ校務上ノ須要ニ依リ學校ニ商議委員會ヲ設クルコトアルヘシ其ノ委員ハ文部大臣之ヲ命ス

○文部省直轄諸學校職員定員令（抄）（明治三十五年勅令第九十九號）

文部省直轄諸學校專任敎員ノ定員左ノ如シ

京都高等工藝學校

校長	一人	
敎授	十九人	（同四十年勅令第百三號、昭和四年勅令第二百七十三號、同四年勅令第百三十六號、昭和四年勅令第二百六十六號、同四年勅令第百三十三號、昭和四年勅令第二百六十七號、同四年勅令第百三十七號、昭和四年勅令第二百六十八號、同四年勅令第百三十八號、昭和二年勅令第三百六十號、昭和七年勅令第三百九十五號改正、昭和四年勅令第二百六十六號）
助敎授	十人	（同三十七年勅令第百四十二號、大正六年勅令第百六十一號、昭和五年勅令第九十一號、昭和六年勅令第八十號改正、同三十七年勅令第百四十二號、大正十四年勅令第八十一號、昭和五年勅令第九十一號、昭和七年勅令第三百九十五號改正、昭和四年勅令第二百六十六號）
助手	二人	
書記	七人	

第三　專門學校入學者檢定規程

○專門學校入學者檢定規程（明治三十六年文部省令第十四號）

第一條　專門學校ノ本科ニ入學セントスル者ニシテ中學校若クハ修業年限四箇年以上ノ高等女學校ヲ卒業セサル者ハ此規程ニ依リ檢定ヲ受クヘキモノトス

第二條　檢定ヲ受ケントスル者ハ左ノ資格ヲ具備スルコトヲ要ス

一　年齡男子ハ滿十七年以上女子ハ滿十六年以上ナルコト

二　身體健全ナルコト

三　品行方正ナルコト

四　現ニ中學校若クハ高等女學校ニ在學セサルコト

第三條　檢定ヲ分チ試驗檢定ノ二トシ試驗檢定ハ官立、公立ノ中學校若クハ修業年限四箇年以上ノ高等女學校ニ於テ便宜之ヲ行ヒ無試驗檢定ハ當該專門學校ニ於テ生徒入學ノ際之ヲ行フ

第四條　試驗檢定ノ學科目及其程度ハ中學校若クハ修業年限四箇年ノ高等女學校ノ各學科目及其卒業ノ程度トス但シ中學校若クハ高等女學校ニ於テ加除シ又ハ課セサルコトヲ得ル學科目ハ之ヲ省ク

第五條　官立、公立ノ中學校若クハ高等女學校ニ於テハ試驗檢定ニ合格シタル者ニハ試驗檢定合格證書ヲ交付スヘシ

第六條　官立、公立ノ中學校若クハ高等女學校ニ於テハ試驗檢定ノ問題、答案及成績表ハ五箇年以上保存スヘシ

第七條　官立、公立ノ中學校若クハ高等女學校ハ試驗檢定手數料ヲ徵收スルコトヲ得

第八條　左ニ揭クル者ハ無試驗檢定ヲ受クルコトヲ得

一　文部大臣ニ於テ專門學校ノ入學ニ關シ中學校若クハ修業年限四箇年ノ高等女學校ノ卒業者ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノト指定シタル者

附　則

本令ハ明治三十六年四月一日ヨリ施行ス

第四　實業學校教員養成規程（抄）

○實業學校教員養成規程（抄）（大正四年文部省令第七號　同八年文部省令第三號同第二十五號　同九年文部省令第十二號　同十年文部省令第十九號改正　昭和四年文部省令第二十五號同第三十號）

第一條　東京帝國大學農學部附屬農業教員養成所、東京商科大學附屬商業教員養成所、東京工業大學附屬工業教員養成所、大阪工業大學附屬工業教員養成所、名古屋高等工業學校附設工業教員養成所及橫濱高學工業學校附設工業教員養成所ノ生徒ニハ授業料ヲ徴收セス

前項養成所ノ生徒ニハ一箇月金貳拾五圓以内ノ學資ヲ補給スルコトアルヘシ

帝國大學、官立大學及文部省直轄諸學校ノ學生生徒ニシテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ授業料ヲ免除スルコトヲ得

第二條　前條養成所ノ生徒及前條第二項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者ハ卒業ノ日ヨリ左ノ期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スヘキ義務ヲ有ス但シ必要ノ場合ニ於テハ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ

一　養成所ノ生徒ハ其ノ在學期間ノ二分ノ一

二　養成所ノ生徒ニシテ學資ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ニ第一號ノ期間ヲ加ヘタル期間

三　授業料ヲ免除セラレタル者ハ其ノ免除セラレタル期間ノ二分ノ一

第三條　前條ノ義務期間內ニ於テ學校ニ入學シ若クハ外國ニ留學セントスル者アルトキハ文部大臣ハ時宜ニ依リ之ヲ許可スルコトアルヘシ

前項ニ依リ許可ヲ受ケタル者ノ當該學校ニ在學中若クハ外國留學中ノ期間ハ前條ノ義務期間ニ算入セス

第四條　第二條ノ義務期間內ニ於テ文部大臣ノ指定ヲ受ケサルカ爲任意就職シタルモノハ其ノ旨直ニ文部大臣ニ屆出ッヘシ其ノ就職ヲ罷メ又ハ之ヲ變更シタルトキ亦同シ

前條ノ許可ヲ受ケタル者學校ヲ卒業又ハ退學シ若クハ歸朝シタルトキハ直ニ文部大臣ニ屆出ッヘシ

第五條　第一條養成所ノ生徒及同條第二項ニ依リ授業料ヲ免除セラレタル者左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ授業費學資又ハ授業料ヲ償還セシム但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

一　退學ヲ命セラレ又ハ自己ノ便宜ニ依リ退學シタルトキ

二　實業學校教員タルノ志望ヲ變更シタルトキ

三　第二條ノ義務ヲ盡サス又ハ第三條第一項ノ許可ヲ受ケスシテ入學若クハ留學シタルトキ

前項授業費ノ額ハ文部大臣ノ許可ヲ受ケ各教員養成所ニ於テ之ヲ定ム

第八條　大學及專門學校ノ學生生徒ニシテ卒業ノ後實業學校ノ教職ニ從事セントスル者ニハ一箇月金貳拾五圓以內ノ學資ヲ補給スルコトアルヘシ

前項ノ規定ニ依リ學資ノ補給ヲ受クル者將來教員タルニ適セサルモノト認メタルトキハ文部大臣ハ學資ノ補給ヲ止ムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ既ニ支給シタル學資ヲ償還セシム但シ文部大臣ハ事情ヲ酌量シテ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトアルヘシ

第九條　前條ノ規定ニ依リ學資ノ補給ヲ受ケタル者ハ其ノ補給ヲ受ケタル年限ノ一倍半ニ相當スル期間文部大臣ノ指定ニ依リ實業學校ノ教職ニ從事スル義務ヲ有ス但シ必要ノ場合ニ於テハ文部大臣ハ他ノ教職ニ從事スルノ義務ヲ負ハシムルコトアルヘシ

第三條乃至第六條ノ規定ハ前條ノ規定ニ依リ學資ヲ補給スヘキ學生生徒ニ關シ之ヲ準用ス

第五　文部省直轄實業專門學校委託生規程

（明治四十年文部省令第二十三號）

○文部省直轄實業專門學校委託生規程

第一條　北海道府縣郡市町村其ノ他ノ公共團體及私人ハ文部省直轄實業專門學校生徒ニシテ卒業後其ノ公共團體又ハ私人ノ設置セル實業學校ノ教職ニ從事スヘキ者ニ學

資ヲ補給シ委託生トシテ在學セシムルコトヲ得

第二條　公共團體又ハ私人ハ委託生ノ選定ヲ當該學校長ニ委嘱スルコトヲ得

第三條　公共團體又ハ私人ヨリ委託生ニ補給スヘキ學資ハ一箇月金拾圓以上トス

第四條　委託生ニハ授業料ヲ徴收セス

第五條　委託生ハ卒業ノ日ヨリ學資ノ補給ヲ受ケタル期間ニ一箇年ヲ加ヘタル期間當該公共團體又ハ私人ヨリ委託生ニ補給スヘキ學資ノ敎職ニ從事スヘキ義務ヲ有ス

第六條　委託生ニシテ在學中半途退學シ又ハ委託生タルコトヲ止ムルトキ若クハ卒業後左ノ各號ノ一ニ該當スルトキハ其ノ補給ヲ受ケタル學資ヲ當該公共團體又ハ私人ニ償還スヘシ但シ當該公共團體又ハ私人ニ於テ酌量スヘキ情狀アリト認メタルトキハ其ノ全部又ハ一部ノ償還ヲ免除スルコトヲ得

一　前條ノ義務ヲ盡サヽルトキ

二　懲戒免職ニ處セラレタルトキ

三　免許狀褫奪ノ處分ヲ受ケタルトキ

第七條　學校長ハ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

第六　文部省直轄學校外國人特別入學規程（明治三十四年文部省令第十五號）

○文部省直轄學校外國人特別入學規程

第一條　外國人ニシテ文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規程ニ依ラス所定ノ學科ノ一科若クハ數科ノ敎授ヲ受ケントスル者ハ外務省在外公館又ハ本邦所在ノ外國公館ノ紹介アルモノニ限リ特ニ之ヲ許可スルコトアルヘシ

第二條　前條ニ依リ敎授ヲ受ケントスル外國人ハ前條ノ紹介書ヲ添ヘ帝國大學總長若クハ學校長ニ願出ツヘシ

第三條　帝國大學總長若クハ學校長ニ於テ前條ノ出願ヲ受ケタルトキハ相當ノ學力アリト認メタル者ニ限リ之ヲ許可スヘシ但シ學校ノ設備上差支アル場合ハ此ノ限ニアラス

第四條　本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニシテ學科終了ノ證明書ヲ受ケントスル者ニハ試驗ノ上之ヲ附與スヘシ

第五條　本令ノ規定ニ依リ入學シタル外國人ニハ入學試驗料、入學料及授業料ヲ徴收セサルコトヲ得

第六條　帝國大學總長及學校長ハ文部大臣ノ認可ヲ受ケ本令ニ關シ必要ナル細則ヲ設クルコトヲ得

附　則

第七條　本令施行ノ際文部省直轄學校ニ於テ一般學則ノ規定ニ依ラス在學スル外國人ハ本令ニ依リ入學シタルモノト看做ス

第八條　明治三十三年文部省令第十一號文部省直轄學校外國委託生ニ關スル規定ハ本令施行ノ日ヨリ之ヲ廢止ス

第七　京都高等工藝學校規程

○京都高等工藝學校規程（明治三十八年文部省令第十號　明治四十四年文部省令第五號　大正三年文部省令第二十九號　大正十二年文部省令第二號　昭和四年文部省令第七號　昭和六年文部省令第二十號改正）

第一條　京都高等工藝學校修業年限ハ三箇年トス

第二條　京都高等工藝學校ノ學科ハ分テ色染科機織科圖案科及陶磁器科トス

第三條　各學科ノ學科目及其ノ程度ハ左ノ如シ

（學科課程ハ本校規則第四條ト同樣ニ付省略）

第四條　卒業者ニシテ既習ノ學科ニ就キ更ニ研究セントスルモノアルトキハ學校長ニ於テ必要ト認ムル場合ニ限リ二箇年以內在學セシムルコトヲ得

第五條　各學科中ノ一學科目若クハ數學科目ヲ專修セントスル者ハ選科生トシテ三ケ年以內在學セシムルコトヲ得

附　則

本令施行ノ際現ニ在學スル生徒ニ課スヘキ學科目及其ノ程度ニ關シテハ新舊學科課程

ヲ斟酌シ學校長之ヲ定ム

第八　本校位置及授業開始

○文部省告示第八十五號（明治三十五年五月一日）（昭和五年十二月四日文部省告示第二百三十號改正）

京都高等工藝學校ノ位置ヲ京都府京都市上京區吉田町トシ明治三十五年九月ヨリ授業ヲ開始セシモ昭和五年十二月京都市左京區松ヶ崎ノ現位置ニ變更ス

第九　教員無試驗檢定ニ關スル指定

○文部省告示第二百六十二號（抄）（大正十二年四月文部省告示第二百八十九號改正　昭和六年九月）

明治三十六年文部省告示第三十號教員無試驗檢定ニ關スル指定學校名及學科目中左ノ通リ改正ス

京都高等工藝學校

色染科　化學（當該科目成績優等ナル者ニ限ル　但シ大正七年三月以前ノ卒業者ニ付テハ第一部生ニ限ル）

染色、機織（以上二科目大正七年三月以前ノ卒業者ニ付テハ第一部生ニ限ル）

機織科　染色、機織（以上二科目同前）

圖案科　圖畫（大正七年三月以前ノ卒業者ニ付テハ第一部生ニ限ル）

陶磁器科　化學（當該科目成績優等ナル者ニ限ル）

第十　公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程

○文部省令第二十八號（抄）（明治四十年九月）（大正八年文部省令第二十六號　同九年文部省令第三十四號　同十一年文部省令第五號改正）

明治三十二年勅令第二十九號實業學校令第十五條ニ基キ公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程ヲ定ムルコト左ノ如シ

公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程

第一條　左ノ各號ノ一ニ該當スル者ハ實業學校ノ教員タルコトヲ得

一　學位ヲ有スル者

二　大學ヲ卒業シタル者、大學ニ於テ試驗ニ合格シ學士ト稱スルコトヲ得ル者又ハ官立學校ノ卒業者ニシテ學士ト稱スルコトヲ得ル者

三　文部大臣ノ指定シタル者

四　教員免許令ニ依リ教員免許狀ヲ有スル者

第十一　公立私立實業學校教員タルコトヲ得ル者ノ指定

㊟文部省告示第二百四十八號（抄）（明治四十年九月）（大正八年文部省告示第百九十二號改正）

明治四十年文部省令第二十八號公立私立實業學校教員資格ニ關スル規程第一條第三號ニ依リ指定スルコト左ノ如シ

一　實業學校ノ教員タルコトヲ得ル者左ノ如シ

帝國大學各學部選科修了者

帝國大學元分科大學選科修了者

官立公立實業專門學校本科卒業者

（後略）

第十二　本校卒業者ノ帝國大學入學ニ關スル認定及規程

○京都帝國大學農學部ニ於テハ高等學校及學習院高等科理科卒業生、高等學校及學習院高等科文科卒業生ヲ收容シ尙缺員アル場合ニハ本校卒業者ノ入學ヲ許可スル旨ヲ規定セリ

○東北帝國大學理學部ニ於テハ高等學校高等科理科、文科、學習院高等科理科、文科、高等學校高等科理科ニ準スル大學豫科卒業者ニシテ同學部ノ入學志望者ヲ收容シ尙收容豫定數ニ充タサル場合ニ限リ本校卒業者ニシテ同學部ノ授業ニ堪フル者ハ入學スルコトヲ得ル旨規定セリ

○同大學工學部及法文學部ニ於テハ高等學校高等科理科、文科、舊高等學校令ニ依ル大學豫科第二部卒業者ニシテ同學部ノ入學志望者ヲ收容シ尙缺員アル場合ニ限リ本校卒業者ノ入學ヲ許可スル旨ヲ規定セリ

○九州帝國大學工學部及農學部ニ於テハ高等學校高等科理科、舊高等學校令ニ依ル大學豫科學習院高等科理科卒業者ニシテ同學部ノ入學志望者ヲ收容シ尙缺員アル場合

ニ限リ本校卒業者ニシテ同大學ニ於テ臨時施行ノ入學檢定試驗ニ及第シタル者ハ入學スルコトヲ得ル旨規定セリ

○東京工業大學及大阪帝國大學工學部ニ於テハ本校卒業者ノ入學ヲ許可スル旨ヲ規定セリ

第四章　諸規則

第一　京都高等工藝學校規則（昭和六年七月三十日改正）

第一章　目的

第一條　本校ハ工藝ニ從事シ又ハ工藝ニ關スル學校教員トナラントスル者ノ爲ニ必要ナル學理及技術ヲ教授スル所トス

第二章　學科及學科課程

第二條　本校ニ左ノ學科ヲ置ク

一　色染科
一　機織科
一　圖案科
一　陶磁器科

第三條　本校ノ修業年限ハ三箇年トス

第四條　各學科ノ學科課程左ノ如シ

色染科

學科目	學年	第一學年每週教授時數			第二學年每週教授時數			第三學年每週教授時數		
		第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
修身		一	一	一						
數學		三	三	三						
外國語		三	三	三	三	三	三			
物理學		三	三	三						
物理學實習		三	三	三						
物理化學		一	一	一						
化學		三	三	三						
分析化學		一	一	一						
定性分析		八	八	八						
定量分析										
工業分析										
自在畫		三	三	三						
圖學及實習		四	四	四						
美術工藝史		一	一	一						
圖案學										
●模樣計畫										
機械工學										
●機械製圖										
電氣工學										
紡績學		一	一	一						
機組織及分解		一	一	一						
製造化學										
色素化學										
纖維論		一	一	一						

機織科

●印ハ選擇科目トシ其教カヲ修ムルモノトス

學科目	合計	第一學年 每週教授時數			第二學年 每週教授時數			第三學年 每週教授時數		
		第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
修身	三九	一	一	一	一	一	一	一	一	一
作業	二									
合計	三九	一	一	一	一	一	一	一	一	一
工業經濟										
工業簿記										
建築構造										
染色實習										
整理										
染織物整理										
染料染色										
色染漂白學										
數學	三九	三	三	三	三	三	三	三	三	三
物理學	三九	三	三	三	三	三	三	三	三	三
化學	三九	三	三	三	三	三	三	三	三	三
外國語	三九	三	三	三	三	三	三	三	三	三
物理學實習	六	六	六	六						
化學實習										
圖學及實習	四	四	四	四						
美術工藝史	一	一	一	一						
圖案學										
機械工學										
電氣工學										
特別講義										

學年	第一學年			第二學年			第三學年		
學科目	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
毎週教授時數									
機械參圖									
紡績原料	三	三	三						
紡績學									
組織學	一	一	一						
手絖機	一	一	一						
力絖機									
機絖解剖實習	二	二	二						
機絖實習	三	三	三	七	七	七	八	八	一六
*模樣計畫									
自在畫	三	三	三						
色染及漂白學				三	三	三			
染絖物整理									
色染實習	一								
建築構造									
工業簿記									
工業經濟									
体操	二	二	二	二	二	二	二	二	二
合計	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九

*印ハ撰擇科目トシ第二學年ノ模樣計畫ヲ修業スルモノハ機絖實習ノ一部ヲ以テ之ニ充ツ

圖案科

學年	第一學年			第二學年			第三學年		
學科目	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
毎週教授時數									
修身	一	一	一	一	一	一	一	一	一
數學	一	一	一						
物理學	二	二	二						
化學	一	一	一						
外國語	三	三	三	三	三	三	二	二	
國學及實習	四	四	四						
製圖實習	三	三	三						

學科／學年	第一學年每週教授時數			第二學年每週教授時數			第三學年每週教授時數		
	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
生物學	四	四	四						
工藝材料學	一	一	一						
平面圖案學	一	一	一						
立体圖案學									
色彩學	一	一	一						
建築構造									
建築工藝學	一	一	一						
意匠計畫實習									
繪畫實習	一三	一三	一二	一二	一二	一二	一六	一六	一三
影塑實習									
紋樣史	一	一	一						
西洋建築史									
西洋工藝史									
西洋彫刻史									
西洋繪畫史									

陶磁器科

學科／學年	第一學年每週教授時數			第二學年每週教授時數			第三學年每週教授時數		
	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期	第一學期	第二學期	第三學期
東洋美術工藝史									
工藝簿記									
体操	二	二	二	二	二	一	二	二	
合計	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九
修身	一	一	一	一	一	一	一	一	一
數學	三	三	三	三	三	三	二	二	
外國語	三	三	三	三	三	三	二	二	
物理學	三	三	三	三	三	三			
無機化學	三	三	三						
有機化學									
礦物學及地質學	二	二	二						

物理及化學				一	一	一	一	一	一
機械工學				二	二	一			
電氣工學							二	二	
陶磁器				二	二	二			
セメント				二					
普通煉化					二				
耐火用品						二			
硝子及琺瑯						一	二	二	
燃料及燃燒裝置				二	二				
築窯法							一	一	一
美術工藝史	一	一	一						
圖案學				一	一				
圖學及實習	四	四	四						
•機械製圖				三	三	三			
築窯製圖							三	三	三

鑛物地質學實習	一	一	一						
物理學實習	三	三	三						
•圖案學實習				三	三	三			
自在畫實習	三	三	三	△三	△三	△三	△三	△三	△三
造型實習				△三	△三	△三	△三	△三	△三
分析化學	一	一	一						
定性分析	九	九							
定量分析			九	六	六				
工業分析						六	六		
工場實習				一二	一二	一二	一五	二一	三〇
建·築構造						一	一	一	
工業經濟						一	一	一	
工業簿記						一	一	一	
特別講義							一	一	一
体操	二	二	二	二	二	二	二	二	二

合計	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九	三九
△印ヲ附シタルモノハ撰擇科目トシ工場實習時間ノ一部ヲ以テ之ニ充ツ。＊印ハ何レカ一方ヲ撰擇スルモノトス											

第五條　前條ノ外休業中學藝ニ必要ナル事項ヲ講演シ又ハ練習セシムルコトアルヘシ

第三章　學年學期及休業

第六條　學年ハ四月一日ニ始マリ翌年三月三十一日ニ終ル

第七條　學年ヲ分チテ三學期トス

第一學期ハ四月一日ニ始マリ八月三十一日ニ終ル

第二學期ハ九月一日ニ始マリ十二月三十一日ニ終ル

第三學期ハ翌年一月一日ニ始マリ三月三十一日ニ終ル

第八條　左ニ掲クル日ハ休業トス

日曜日

大祭祝日

本校創立記念祝日　五月一日

春期休業　四月一日ヨリ四月七日迄

夏期休業　七月十一日ヨリ九月十日迄

冬期休業　十二月二十五日ヨリ翌年一月十日迄

第四章　入學在學及退學

第九條　入學ハ每學年ノ始メ一回トス

第十條　入學ヲ許可スヘキ者ハ品行方正志望鞏固ナル男子ニシテ左ノ各號ノ一ニ該當シ且入學檢定及身體檢査ニ合格シタル者タルヘシ

一　中學校ヲ卒業シタル者

二　專門學校入學者檢定規程ニ依ル試驗檢定ニ合格シタル者

三　實業學校ヲ卒業シタル者

但シ尋常小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスルハ修業年限五年、高等小學校卒業程度ヲ以テ入學資格トスル修業年限三年若クハ之ト同等以上ノ學校ヲ卒業シタル者

四　前號ニ該當スル者ノ外專門學校入學者檢定規定第十一條ニ依リ一般專門學校ノ入學ニ關シ無試驗檢定ノ指定ヲ受ケタル者

五　外國ノ學校ヲ卒業シタルモノニシテ文部大臣ノ認定シタル者

第十一條　前條第一號第三號竝第四號ニ該當ノ學校在學者ニシテ當該學年三月末日迄ニ卒業スヘキ見込アル者ハ其ノ學校長ノ證明ヲ得テ入學ヲ出願スルコトヲ得

但シ入學期迄ニ卒業セサル者ハ入學ヲ許サス

第十二條　入學檢定ハ中學校卒業ノ程度ニ依リ之ヲ行ヒ其ノ學科目ハ生徒募集ノ際官報ニ告示ス

第十三條　入學ヲ出願スル者ハ檢定料トシテ金五圓ヲ本校收入官吏ヘ納付スヘシ

但シ一旦納付シタルモノハ如何ナル事故アリト雖モ之ヲ返付セス

第十四條　入學ヲ出願スル者ハ第二條ニ揭ケタル學科中ニ就キ其ノ志望學科ヲ願書ニ記入スヘシ

第十五條　入學ヲ出願スル者ハ第一號書式ニ依リ條項ヲ記入捺印ノ上寫眞及檢定料ヲ添ヘ本校ニ差出スヘシ

但シ寫眞ハ最近撮影ノ著帽セサル半身手札型臺紙ニ貼付セサルモノニシテ其ノ裏面ニ第一志望學科及姓名ヲ記入スヘシ

第十六條　入學ヲ許可セラレタル者ハ本校指定ノ期日迄ニ父兄若クハ之レニ代ルヘキ者ヲ保證人トシ保證書（第二號書式）ニ左ノ書類ヲ添ヘ本校ニ差出スヘシ

一　戸籍謄本

第十七條　生徒又ハ保證人ノ氏名變更、轉居、死亡等ハ速ニ屆出ツヘシ

但シ保證人死亡若クハ其ノ任ヲ盡ス能ハサル事故生シタルトキハ直ニ相當ナル後
繼者ヲ定メ屆出ツヘシ

第十八條　生徒ハ本校ノ制帽及制服ヲ著用スヘシ

第十九條　生徒疾病又ハ止ムヲ得サル事故アリテ遲刻若クハ缺席セシトキハ其ノ理由
ヲ詳記シ二日以内ニ屆出ツヘシ又引續キ六日以上ノ缺席ハ其ノ事由ヲ記シテ校長ノ
許可ヲ經ルヘシ
但シ疾病ニ罹ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添フヘシ

第二十條　生徒正當ノ事故ニ依リ引續キ五箇月以上修學スル能ハサルトキハ豫メ校長
ノ許可ヲ得テ其ノ學年間休學スルコトヲ得

第二十一條　休學若クハ退學セントスル生徒ハ其ノ事由ヲ詳記シ保證人連署ニテ出願
シ校長ノ許可ヲ受クヘシ
但シ疾病ニ罹ルモノハ醫師ノ診斷書ヲ添フヘシ

本人ニ於テ連署スル能ハサル事故アル場合ニハ保證人ヨリ出願スルコトヲ得

第二十二條　生徒ニシテ校規命令又ハ訓育ノ趣旨ニ違背シタル者ハ懲戒ス
懲戒ヲ分チテ左ノ三種トス
一　譴責
二　停學
三　放校

第二十三條　學業不進ニ依リ成業ノ見込ナキ者ハ退學ヲ命ス

第二十四條　本校ヲ退學シタル者ニシテ二箇年以内ニ再入學ヲ出願スル時ハ詮議ノ上
原學年以下ニ入學ヲ許可スルコトアルヘシ
但シ此ノ場合ニアリテハ入學撿定料ヲ徴收セス

第五章　特待生

第二十五條　學年ノ終ニ於テ成績優等品行善良ナル者ヲ選ヒテ次ノ一學年中特待生ト

ナスコトアルヘシ

第二十六條　特待生ニハ授業料ヲ免除ス

第二十七條　特待生ニシテ不都合ノ行爲アリタルトキハ直ニ特待生タルコトヲ止ム

第六章　試驗及卒業

第二十八條　試驗ヲ分チテ臨時試驗及修業試驗トス

第二十九條　臨時試驗ハ受持敎員ニ於テ隨時之ヲ行ヒ修業試驗ハ各學年末ニ其ノ規定スル學科目ニ就キ之ヲ行フ

但シ學年末前ニ終了セル學科目ニ就キテハ其ノ都度之ヲ行フコトヲ得

第三十條　第三學年ニ於テハ第二學期及學年末ニ於テ修業試驗ヲ行フ

但シ第三學年末ニ於ケル修業試驗ハ專門學科ニ付學理及其ノ應用ニ就キ試驗ス

第三十一條　平素其ノ成績ヲ認ムルコトヲ得ル學科ニハ試驗ヲ行ハサルコトアルヘシ

第三十二條　各學科目ノ成績ハ平素ノ勤惰ヲ參酌シテ甲、乙、丙、丁ノ順序ヲ以テ之ヲ定ム

第三十三條　各學科目學年成績丙以上ナルトキハ合格トシ丁ハ不合格トス

第三十四條　修業試驗成績中左ニ揭クル者ハ原級トシ原學年ノ課程ヲ再修セシム

一　三學科目以上不合格者

一　實習成績一科目以上不合格者

一　修業試驗ヲ受ケサル者

第三十五條　二學科目以內不合格者ハ期日ヲ定メ再試驗ヲ行フ

第三十六條　疾病其ノ他止ムヲ得サル事故ノ爲メ豫メ校長ノ許可ヲ得テ修業試驗ニ缺席シタル者ニハ期日ヲ定メ追試驗ヲ行フ

第三十七條　第三學年ノ終ニ成規ノ各學科課程ヲ修了シ修業試驗ニ合格シタル者ニハ卒業證書ヲ授與ス

第三十八條　三學年ノ學科課程ヲ修メ前條ニ該當セサル者ニハ修業證書ヲ授與ス

修業證書ヲ授與セラレタル者ハ爾後三箇年以內ニ本人ノ願ニ依リ再試驗ヲ行ヒ之ニ合格シタルトキハ卒業證書ヲ授與ス

第七章　授業料

第三十九條　授業料ハ一學年金八拾圓ト定ム

每年四月及九月ニ金參拾圓宛、一月ニ金貳拾圓ヲ指定ノ日ニ本校收入官吏ニ納付スヘシ

但シ一旦納付シタルモノハ如何ナル事故アルモ返付セス

第四十條　生徒疾病又ハ其ノ他ノ事故ニ依リ缺席スルモ授業料ハ之ヲ徵收ス

第四十一條　休學中ノ生徒ハ授業料ヲ免除ス

第四十二條　特待生ニシテ第廿七條ノ處分ヲ受ケタルトキ又ハ休學中ノ生徒學期ノ半ヨリ就學スルトキハ一箇月金八圓ノ月割ヲ以テ其ノ月ヨリ授業料ヲ納メシム

但シ七、八兩月ハ徵收セス

第四十三條　實業學校敎員養成規程ニ依リ學資補給ヲ受クル生徒ニハ授業料ヲ徵收セス

第四十四條　授業料ヲ納付セサル者ハ退學ヲ命ス

第四十五條　學資ノ支辨困難ナリト認メタル生徒ニハ家庭ノ事情及學業勤惰性行等ヲ調査シ授業料ヲ減額又ハ免除スルコトアルヘシ

第四十六條　授業料ノ減免ハ學年度每ニ之ヲ定ム

但シ學年度ノ中途ニ於テ減免ヲ決定シタルトキハ次ノ徵集期分ヨリ實施ス

第四十七條　左ノ各號ニ該當スルトキハ授業料ノ減免ヲ停止シ第三十九條乃至第四十四條ヲ適用ス

一　學資支辨困難ナラスト認メタルトキ

二　學業ヲ怠リタルトキ

三　校規命令又ハ訓育ノ趣旨ニ違背シタルトキ

第八章　研　究　生

第四十八條　本校又ハ他ノ實業專門學校卒業者ニシテ更ニ既修ノ學科目ニ就キ研究セントスル者アルトキハ詮議ノ上研究生トシテ二箇年以内在學ヲ許可スルコトアルヘシ

第四十九條　研究生ハ本校内ニ於テ研究ニ從事スルモノトス

但シ必要ノ場合ニ於テハ或ル期間ヲ限リ學校以外ニ於テ研究セシムルコトアルヘシ

第五十條　研究生ハ學年ノ中途ニ於テ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十一條　研究生タラント欲スルモノハ其研究事項及在學期間ヲ具シタル願書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第五十二條　研究生ハ所定ノ制服ニ依ラサルコトヲ得

第五十三條　研究生其研究事項ヲ結了シタルトキハ研究報告書ヲ學校長ニ差出スヘシ

第五十四條　學校長ハ研究報告書ヲ考査シ其成績佳良ナリト認メタルトキハ研究證明書ヲ授與ス

第五十五條　研究生ノ授業料ハ第七章ノ規定ニ準シ納付セシム

但シ場合ニ依リ授業料ヲ免除スルコトアルヘシ

第五十六條　研究生ニハ本章ニ牴觸セサル限リ總テ本校規則ヲ適用ス

附　則

第三十九條及第四十二條ハ昭和四年四月一日ヨリ之ヲ施行ス

但本條施行前現ニ在學スルモノヽ授業料ニ關シテハ從前ノ規定ニ依ル

第九章　選　科　生

第五十七條　本校所定ノ學科目中ニツキ特修セントスルモノアル時ハ每學年ノ初メニ於テ詮議ノ上選科生トシテ入學ヲ許可スルコトアルヘシ

第五十八條　選科生トシテ入學ヲ願出ツル者ニハ入學試驗撿定ヲ行フ

第五十九條　試驗撿定ハ志望學科目ヲ學修スルニ必要ナル程度ニ於テ之ヲ行フ

第六十條　選科生ノ修業年限ハ三ヶ年以内トス

第六十一條　選科生ハ願ニ依リ制帽制服ヲ着用セサルコトヲ得

第六十二條　選科生ノ授業料ハ一學科目ニツキ一學年金拾圓トシ毎年四月及九月ニ金四圓宛一月ニ金二圓ヲ指定ノ日ニ本校收入官吏ニ納付スヘシ

第六十三條　選科生トシテ入學ヲ志願スル者ハ其專修セントスル學科目ヲ記載シ履歴書及撿定料金參圓ヲ添ヘ願書ヲ差出スヘシ

第六十四條　選科生ノ實驗實習費用ハ各自ヲシテ負擔セシムルコトアルヘシ

第六十五條　選科生特修ヲ終リタルトキハ成績ヲ考査シ修業證明書ヲ與フ

第六十六條　選科生ニハ本章ニ牴觸セサル限リ本校規則ヲ適用ス

第一號書式　票名者願志學入校學藝工等高都京

地借受	印名氏	籍頭	日月年生	格資學入	歷經	役兵	罰賞	科學望志	番號
	右側ニ片假名ヲ施スヘシ		明治　月　日　年　業家	昭和　年　月　日　學校卒業　學校卒業見込　私市縣府立				一第　二第	總點　體格　決定　備考

（シヘス付交第次求請ニ校本ス要ヲ紙用ノ定規ハ式書號一第　考備）

第二號書式（用紙美濃紙）

三收印　錢入紙　印　印

保證書

本籍　縣府　都市　村町　番地

家庭所在地　縣郡村
府市町　番地
家族關係
何　某
年　月　日生

右之者御校へ入學御許可相成候ニ付テハ諸規則堅ク相守リ專心勉勵漫リニ轉學退學等仕間敷候又本人在學中ハ勿論退學後ト雖モ在學中ニ係ル一切ノ事件ハ保證人ニ於テ引受可申候爰ニ保證人連署保證書提出候也
追テ向後拙者共宿所移轉或ハ印章保證人變更ノ節ハ速ニ屆出可申候

年　月　日

右
生徒　何　某　㊞
本籍
現住所
職業
生徒トノ續柄
保證人　何　某　㊞
年　月　日生

京都高等工藝學校長何某殿

第三號書式（甲）

證明書

廳府縣
何　某
年　月　日生

右者何年何月本校第何學年入學何年何月本校ヲ卒業セシ者ナルコトヲ證明ス

年　月　日

何學校長　何　某　㊞

第三號書式（乙）

證明書

廳府縣
何　某
年　月　日生

右者何年何月本校ニ於テ施行シタル專門學校入學者試驗檢定ニ合格シタルコトヲ證明ス

年　月　日

何學校長　何　某　㊞

第二　事務分掌規程

本校ニ教務課、庶務課、會計課、學生課、圖書課ヲ置キ左ノ如ク事務ヲ分掌セシム

教務課

一教課教則ニ關スルコト
一教員會議ニ關スルコト
一學生ノ入學退學休學及卒業ニ關スルコト
一學生ノ學籍及兵役ニ關スルコト
一學生ノ在學證明書ニ關スルコト
一實業教員補給生ニ關スルコト
一學生ノ出缺席統計ニ關スルコト
一學生ノ學業成績ニ關スルコト

一入學檢定試驗及修業試驗等ニ關スルコト
一教務上ノ統計報告ニ關スルコト
一教務ニ關スル書類ノ整理保存ニ關スルコト
一教室ニ關スルコト

庶務課

一御眞影及勅語ニ關スルコト
一儀式ニ關スルコト
一校長ノ官印及校印ヲ管守スルコト
一職員ノ進退身分ニ關スルコト
一本校規則ニ關スルコト
一公文書類及成案文書ノ授受發送ニ關スルコト
一公文書類ノ編纂保存ニ關スルコト

一統計報告ノ調製幷官報掲載ニ關スルコト
一卒業者ニ關スルコト
一宿直ニ關スルコト
一出勤簿ニ關スルコト
一參觀人ニ關スルコト
一各課ノ主管ニ屬セサル事項

會計課

一歲入歲出ノ豫算決算及收支ニ關スルコト
一國有財產及物品ノ出納保管ニ關スルコト
一賣金ニ關スルコト
一建物ノ新築修理ニ關スルコト
一警備衞生ニ關スルコト

一巡視、小使、職工及見習工ノ進退取締ニ關スルコト
一臨時傭人ノ雇入及取締ニ關スルコト

學生課

一學生ノ訓育風紀及秩序等ニ關スルコト
一學生ノ衞生體育及身體檢查ニ關スルコト
一學生ノ勤怠賞罰ニ關スルコト
一學生ノ服裝及生徒心得ニ關スルコト
一學生ノ集會、揭示、印刷物等ニ關スルコト
一學生ノ宿所ニ關スルコト
一保證人ト學校トノ連絡ニ關スルコト
一學生課ニ屬スル書類ノ整理保管及起草ニ關スルコト
一汽車汽船等ノ割引券ニ關スルコト

一學生ノ郵便物交付ニ關スルコト
一右各項ノ外、學生ニ關スル一切ノ事項

圖書課

一書庫閱覽室竝標本庫ニ關スルコト
一圖書及標本ノ審査ニ關スルコト
一圖書、標本ノ原簿竝目錄ニ關スルコト
一圖書、標本ノ保管整理出納ニ關スルコト
一圖書、標本ノ閱覽及貸出ニ關スルコト
一圖書印ノ保管ニ關スルコト
一其他圖書ニ關スルコト

第三　服制規定

第一條　京都高等工藝學校規則第十八條ニ基キ左ニ記載ノ服裝ヲ以テ本校ノ制服ト

ス

第二條　制服ニ關スル生徒ノ心得ヘキ事項ハ校長之ヲ定ム

第四　制服著用心得

第一條　制服ヲ著用スル場合左ノ如シ

一　平素本校ヘ出入スルトキ
二　本校ノ命令ニ依リ校外ノ實習場ニ出入スルトキ
三　本校ノ生徒タルコトヲ表示スルトキ
四　其ノ他本校ヨリ特ニ指定シタルトキ
五　修身講義ニ列スルトキ

第二條　制服ニ關シテ左ノ著用ヲ分別ス

正裝　略裝

第三條　正裝ニハ左ノ種類ヲ著用シ公式其ノ他特ニ指定シタル場合ニ之ヲ用フ

帽　制帽（日覆ナシ）
衣　黒絨
同　袴
履　革履

第四條　略装ニハ左ノ種類ヲ以テシ平素著用スルコトヲ得

帽　制帽又ハ略帽（但シ四月十五日ヨリ十月十五日ノ間ニ限ル）
衣　霜降小倉
袴　同
履　布又ハ革製ノモノ

第五條　本校ニ於テハ制服ノ外ニ別紙圖式ノ如キ作業服ヲ設ク

但シ夏服ヲ以テ作業服ニ代用スルコトヲ得

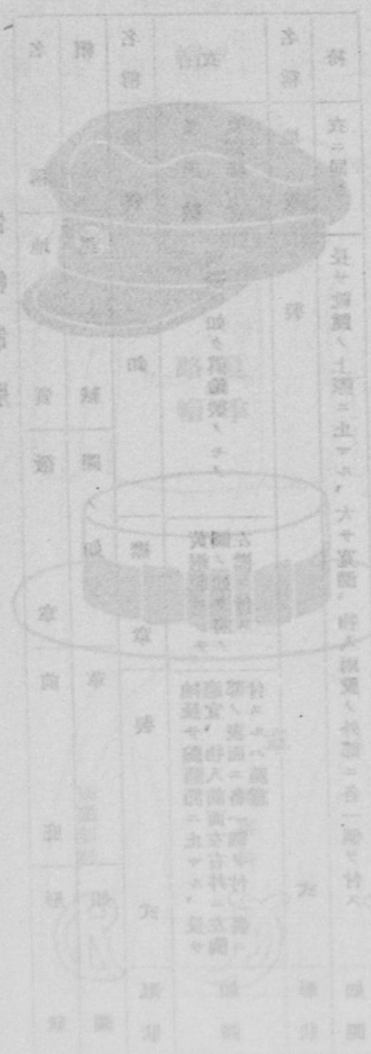
第六條　作業服ヲ著用スル場合左ノ如シ

一　體操、實習、製圖等實技ノ演習ニ從事スルトキ

但シ修身以外ノ聽講ハ制服作業服ノ何レヲ著用スルモ差支ナシ

第七條　作業服ハ校外ニ於テ著用セサルモノトス

但シ本校ニ於テ特ニ指定シタル場合ニハ此限ニアラス



制帽制服

名稱	地質	徽章	前庇	形狀
帽	黒羅紗	圖ノ如シ	革製	如圖

名稱	地質	襟章	形狀
衣	冬黒羅紗 夏霜降小倉	黄銅製ニシテ圖ノ如ク前ノ左襟ニ付ス	如圖

名稱	地質	袖章	形狀
衣	霜降小倉	袖長サ腕關節ニ止マル、長サ適宜、物入前面左右幷ニ左胸部ノ表面ニ各一個ヲ付シ裏ニ付スルハ隨意	如圖

名稱	地質	襟	形狀
袴	衣ニ同シ	長サ靴踵ノ上際ニ止マル、大サ寬濶、物入兩股ノ外部ニ各一個ヲ付ス	如圖

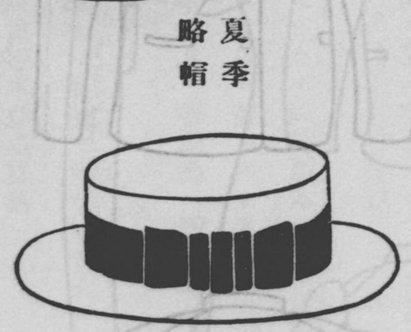
作業服

名稱	地質	襟章	形狀
衣	霜降小倉	角製ムシ釦釦ハ黒桯四分	黄銅製ノ打出ニシテ形狀別圖ノ如ク前ノ左襟ニ付ス	如圖

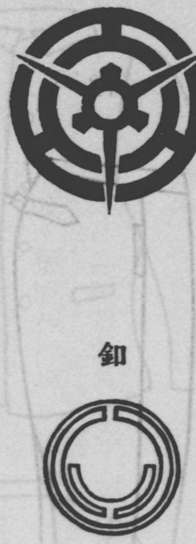
名稱	地質	袖章	形狀
衣	霜降小倉	折襟ニシテ物入前面左右ニ一個宛ヲ設ク袖口ハ釦掛ケトナシ必要アルトキハ之ヲハズシテ腕上ニ引揚ルノ便ニ供ス釦釦巾四分長サ二寸五分	如圖

名稱	地質	襟章	形狀
袴	霜降小倉	普通ノ如ク仕立テ大サハ特ニ寬濶ヲ要ス物入ハ左右股ノ外部ニ一個ヅヽ設ク	如圖

帽



夏季略帽



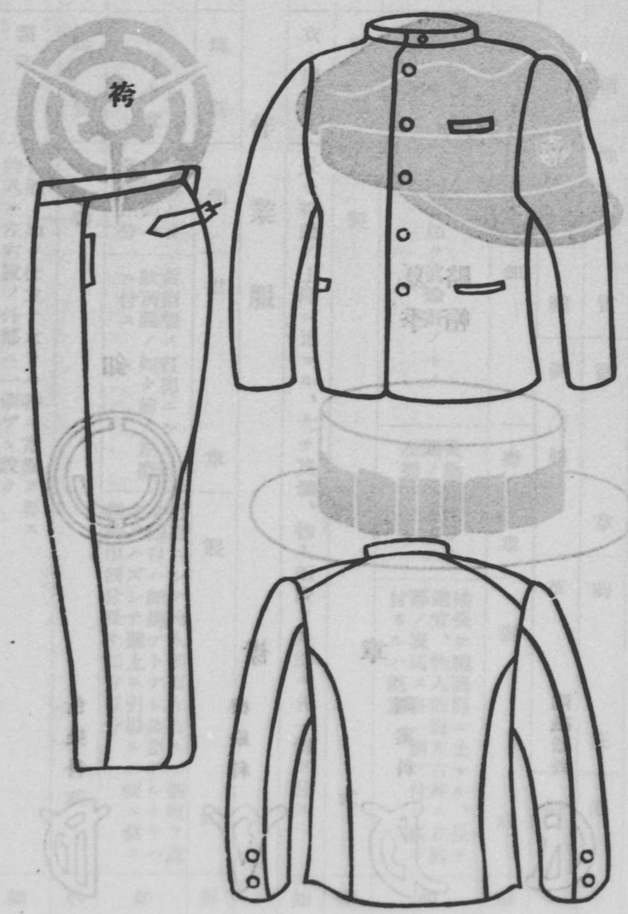
徽章

釦

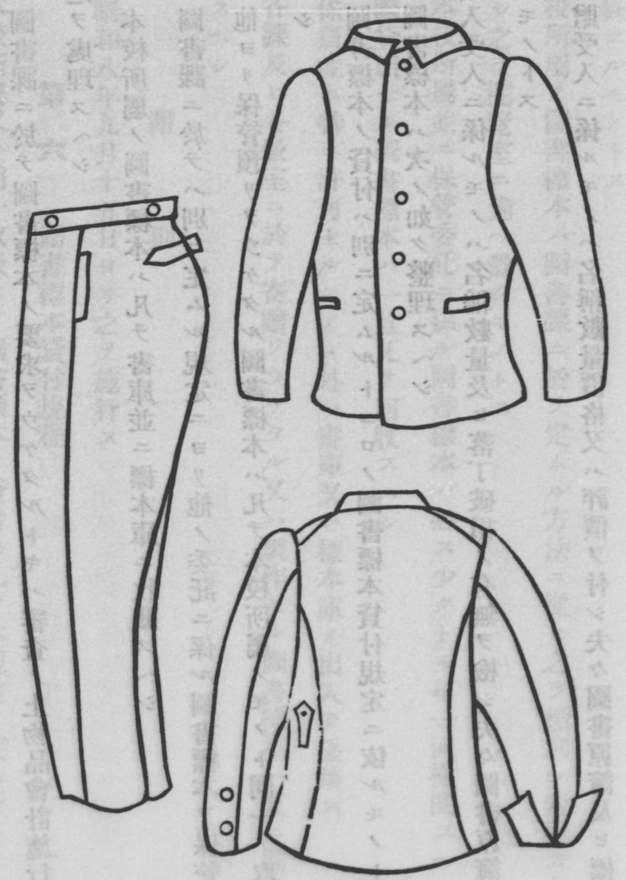
色染科　襟　機織科　章　圖案科　陶磁器科

正服

袴



作業服



第五　圖書標本取扱規程

第一條　圖書課ニ於テ圖書標本ノ要求ヲウケタルトキハ審査ノ上物品會計施行細則ニ基キ之ヲ處理スヘシ

第二條　本校所屬ノ圖書標本ハ凡テ書庫並ニ標本庫ニ收藏スヘシ

第三條　圖書課ニ於テハ別ニ定ムル規定ニヨリ他ノ委託ニ係ル圖書標本ヲ保管スヘシ

第四條　他ヨリ保管預リヲウケタル圖書標本ハ凡テ本校所屬ノモノト同一ノ取扱ヒヲ爲スヘシ

第五條　圖書標本ノ貸付ハ別ニ定ムルトコロノ圖書標本貸付規定ニ依ルモノトス

第六條　圖書標本ハ次ノ如ク整理スヘシ

一　購入受入ニ係ルモノハ名稱數量及ヒ落丁破損ノ有無ヲ檢シ夫々圖書原簿ニ登錄スルモノトス

二　寄贈受入ニ係ルモノハ名稱數量價格又ハ評價ヲ付シ夫々圖書原簿及ヒ標本原簿ニ登錄スルモノトス

三　本校所屬ノ圖書標本ハ圖書課ニ於テ定ムル方法ニ從ヒ之ヲ類別シ索引カードヲ調製シ之ヲ閱覽室ニ備ヘ置クモノトス

第七條　本校所屬並ニ保管委託ニ係ル圖書標本ハ必ス少クトモ年一回檢閱スヘシ

ソノ際貸出セル圖書標本ハ一旦凡テ回收スヘシ

第八條　係員並ニ特ニ許可セルモノヽ外ハ書庫又ハ標本庫ノ出入ヲ嚴禁ス

第九條　各課及ヒ各教室ニ於テ寄贈ヲウケタル又ハ製作セル圖書標本ハ直ニ圖書課ヘ送付スヘシ

附　則

本規程ハ昭和八年九月十五日ヨリ之ヲ施行ス

第六　圖書標本貸付規程

第一條　本校所屬又ハ同一取扱ヒノ圖書標本ノ貸付ハ凡テ本規定ノ定ムルトコロニ依

ルヘシ

第二條　本規定ニ依リ借受ト稱スルハ閲覽室又ハ標本庫以外ニ携帶スルタメニ貸與スルモノトシ借覽ト稱スルハ閲覽室又ハ所定ノ場所ニ於テノミ見ル爲ニ貸與スルモノトス

第三條　職員及特ニ校長ノ許可ヲ得タルモノハ圖書標本ヲ借受シ若シクハ借覽スルコトヲ得

第四條　生徒、研究生、選科生ハ圖書ヲ借受シ若シクハ借覽スルコトヲ得　標本ハ借受スルコトヲ得ス

但シ貴重ノ圖書標本ハ係員ノ面前ニ於テ時間ヲ限リ借覽セシムルモノトス

第五條　圖書標本ヲ借受又ハ借覽セントスルモノハ圖書課ニ於テ所定ノ手續ヲナスヘシ

第六條　借受セル圖書標本ハ之ヲ轉貸スヘカラス

第七條　一時ニ洋書三冊和漢書五冊以上ヲ借覽スルコトヲ得ス

第八條　生徒、研究生並ニ選科生ハ差支ナキ限リ二冊以内一週間圖書ヲ借受スルコトヲ得

第九條　左ノ圖書標本ハ之ヲ借受スルコトヲ得ス

一　貴重圖書標本

二　字彙類

三　統計書類

四　禁帶出ノ記號アルモノ

五　新聞雜誌

第十條　借受セル圖書標本ハ毎年六月三十日マテニ悉皆返納スヘシ

第十一條　日數ヲ豫定シテ借受シタル圖書標本ト雖モ圖書課ヨリ通達アルトキハ直ニ返納スヘシ

第十二條　職員退職若シクハ轉職シタルトキハソノ借受セル圖書標本ヲ直ニ返納スヘシ

第十三條　貸付シタル圖書標本ハ借受者ソノ保存ノ責ニ任シ紛失汚損等ノ行爲アルトキハ之ヲ辨償セシムルコトアルヘシ

第十四條　本校所定ノ規則ニ違反シ又ハソノ他不都合ノ行爲アリタル者ハ圖書標本ノ借受及ヒ借覽ヲ停止スルコトアルヘシ

第十五條　圖書閱覽室ハ左ノ期間之ヲ閉ツ

一日曜日　大祭祝日

二　十二月二十八日ヨリ一月五日マテ

三　記念日　休日

前項ノ外臨時閉室スルコトアルヘシ

第十六條　圖書閱覽室開閉ノ時限ハ校長ノ許可ヲ得テソノ都度之ヲ定ム

附則

本規程ハ昭和八年九月十五日ヨリ之ヲ施行ズ

第七　委託圖書標本規程

第一條　閱覽ニ供スル目的ヲ以テ本校ニ圖書又ハ標本ノ保管ヲ委託セントスルモノアルトキハ學校長ノ許可ヲ得ヘシ

第二條　委託者前條ノ許可ヲ得タルトハ該圖書又ハ標本ヲ圖書課ニ送致シソノ受託證ヲ受クヘシ

第三條　委託圖書標本ハ凡テ本校所屬ノ圖書標本ニ準シテ取扱フモノナルガ特ニ委託者ノ希望アルトキハ特別ノ前扱ヒヲ爲スコトアルヘシ

第四條　火災盜難ソノ他避クヘカラサル災害ニヨリ委託圖書標本ニ損失ヲキタスコトアリトモ一切ソノ責ニ任セス

附則

本規程ハ昭和八年九月十五日ヨリ之ヲ施行

第八　製作品取扱規程

第一章　總則

第一條　本校教室ニ於テ取扱フ製作品ハ總テ本規程ニ從ヒ處理スヘシ

第二條　製作品ヲ分チテ實驗製作品及受託製作品ノ二種トス

實驗製作品トハ本校ノ材料ヲ以テ各教室ニ於テ製作シタル物品ヲ謂フ

受託製作品トハ依頼者ニ於テ材料ヲ提供シ又ハ材料ノ提供ナクシテ委託製作シタル物品ヲ謂フ

第二章　實驗製作品

第三條　各教室ノ實驗製作品ハ完全ナルモノ及之ニ準スルモノハ仕上完成ノ上其ノ都度評價格ヲ附シ實驗製作品臺帳ニ登記シタル後所定ノ製作品送付目錄ニ現品ヲ添ヘ物品會計官吏ニ送付スヘシ

第四條　物品會計官吏前條ノ製作品ヲ受ケタルトキハ制規ノ手續ニ據リ隨時又ハ取纏メ賣却ノ手續ヲ爲スヘシ

但シ製作品ニシテ各教室ノ要求又ハ其ノ他ノ事由ニ依リ本校ニ保存ノ必要アルモノハ校長ノ裁決ニ基キ保管スルコトアルヘシ

第五條　本校保管ノ製作品ハ物品會計施行細則ニ準シ物品監守者又ハ物品會計官吏其ノ責ニ任ス

第六條　物品會計官吏第三條ノ製作品送付目錄ヲ受ケタルトキハ之ヲ保管シ證憑ノ用ニ供スヘシ

第三章　受託製作品

第七條　物品製作ヲ依頼スル者アルトキハ教授上支障ナク且便益アリト認ムルモノニ限リ之ヲ許可ス

第八條　物品製作依頼者ハ委託願書（第一號書式）ヲ物品會計官吏ヘ差出スヘシ

但シ材料ヲ提供スル者ハ同時ニ現品ヲ添付スヘシ

第九條　物品會計官吏願書ヲ受理シタルトキハ當該教室ノ都合ヲ質シタル後校長ノ裁決ヲ得所管ノ物品監守者ヘ送付スヘシ

第十條　物品監守者前條ノ送付ヲ受ケタルトキハ責任ヲ以テ所屬教務擔當者ニ受託製作費豫定調書ヲ作ラシメ前二條ノ書類ト共ニ物品會計官吏ヘ返付スヘシ

物品會計官吏前項ノ調書ヲ受ケタルトキハ校長ノ裁決ヲ得委託者ニ對シ當該金額ヲ納付セシムヘシ

第十一條　前條ノ金額完納シタルトキハ物品會計官吏受託製作費調定簿ニ登記シ關係書類ヲ當該物品監守者ヘ送付スヘシ

物品監守者前項ノ書類ヲ受ケタルトキハ製作ノ取計ヲ爲スヘシ

第十二條　製作品完成シタルトキハ物品監守者受託製作品臺帳ヘ登記ノ上受託製作品送付目錄ニ現品ヲ添ヘ物品會計官吏ヘ送付スヘシ

物品會計官吏前項ノ送付ヲ受ケタルトキハ校長ノ裁決ヲ得之ヲ委託者ニ引渡スヘシ

殘存材料アルトキハ同時ニ之ヲ返付スヘシ

第四章　帳簿

第十三條　製作品ヲ取扱フ物品監守者ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一　實驗製作品臺帳　第二號樣式

二　受託製作品臺帳　第三號樣式

第十四條　物品會計官吏ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一　受託製作費調定簿　第四號樣式

二　製作用物品出納簿　第五號樣式

附　則

本規程ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス

從來施行ノ製作物品取扱規程及委託製作規程ハ之ヲ廢止ス

第十三條第二號及第十四條ニ掲クル帳簿ハ現ニ使用ノ簿冊記帳餘白アル間ハ之ヲ採用ス（帳簿様式省略）

第九　生徒心得

第一條　本校ノ規則告諭ハ素ヨリ教員職員ノ指導ヲ遵守スヘキハ勿論生徒各自其ノ專修ノ志操ヲ堅固ニシ言行ヲ愼ミ校ノ内外ヲ問ハス苟モ異様ノ容姿ヲナシ又ハ本校生徒タルノ體面ヲ汚ス等ノ擧動アルヘカラス

第二條　本校職員ニ對シテハ勿論生徒相互ハ善意ヲ以テ交リ敬禮ヲ重ンスヘシ

第三條　生徒控所ニ掲示シタルモノハ一般ニ知了シタルモノト認ムルヲ以テ常ニ能ク注意スヘシ

第四條　何等ノ目的アルヲ問ハス校長ノ許可ヲ得ルニアラサレハ校内ニ於テ猥リニ多人數會合シ又ハ掲示張札等ヲナスヘカラス

第五條　著服ハ本校所定ノ制服著用心得ヲ遵守スヘシ若シ疾病其ノ他止ムヲ得サル事故ニ依リ該心得ニ從フ能ハサルトキハ其ノ都度學生課ヘ書面ヲ以テ屆出テ許可ヲ受クヘシ

第六條　帽子、外套其ノ他敎室ニ於テ必要ナキ物品ハ總テ生徒控所ニ備ヘアル所定ノ場所ヘ裝入シ敎室内ニ携帶スヘカラス

第七條　授業時間ニハ遲滯ナク敎室ニ入リ直ニ所定ノ席ニ著クヘシ

第八條　授業時間中敎員ノ許可ナクシテ敎室ヲ出テ又ハ他ノ敎室ニ入ルヲ許サス

第九條　授業時間以外ハ許可ナクシテ敎室ニ入リ又ハ敎室備付ノ物品ヲ携出スヘカラス

第十條　校舍ノ整肅清潔ヲ旨トシ總テ喧擾汚穢ノ擧動アルヘカラス

第十一條　修業中使用シタル物品ハ其ノ課業ノ終ルトキ渾テ之ヲ掃除整頓スヘシ

第十二條　校内ニアリテハ所定ノ場所以外ニ於テ飲食喫煙シ又ハ猥リニ唾ヲ吐クヘカラス

第十三條　生徒住所ヲ轉スルトキハ速ニ其ノ旨ヲ學生課ニ届出ツヘシ入學保證人ノ轉住モ亦同樣タルヘシ

第十四條　在學中ハ鄙猥ノ製作ヲナシ又ハ許可ナクシテ製作物ヲ內外ノ展覽會ニ出品スヘカラス

第十五條　在學中ハ本校ノ許可ヲ得スシテ他ノ學校ニ入リ又ハ他ノ學校或ハ官署ニ於ケル各種ノ試驗ニ應スルコトヲ得ス

第十六條　本校ヨリ貸與シタル器品等ハ校ノ內外ヲ問ハス他人ヘ轉貸スルヲ許サス

第十七條　貸與器品ハ殊ニ取扱上注意スヘシ若シ其ノ器品ヲ汚損シ又ハ紛失シタルトキハ之ヲ修補セシメ又ハ同一器品ヲ以テ辨償セシム

第十八條　本校ノ許可ヲ得テ物品ヲ校外ヘ持出サントスルモノハ當該物品ノ監理者ヨリ物品持出證ヲ受ケ之ヲ門衞ニ渡シテ出門スヘシ各自ノ所有品ト雖モ本校藏品ニ紛ラハシキ物品ヲ携出スルトキハ之ニ準スヘシ

第十　生徒委員規程

第一條　各學級毎ニ正副二名ノ委員ヲ置キ其ノ學級ノ代表トス

第二條　副委員ハ正委員ノ事故アルトキ其ノ代理ヲナス

第三條　每學年ノ始メニ於テ各級毎ニ正副各二名宛ノ候補者ヲ互選セシメ其ノ內ヨリ校長之ヲ指命ス

但シ第一學年ノ正副委員ハ第一學期間ハ校長之ヲ指命シ第二學期ノ始メニ於テ之ヲ選擧セシム

（以上大正十五年四月ヨリ實施）

第十一　非常心得

第一章　通則

第一條　本校ニ奉職スル者ハ總テ本心得ヲ遵守スヘシ

第二條　本校ニ奉職スル者ハ常ニ防火栓ノ位置（別紙配置圖面）ヲ心得置クヘシ

第三條　本校ニ奉職スル者校内出火、近火其他非常ノ場合ハ己ムヲ得サル事故ノ外應急任務ニ服スル義務ヲ負フモノトス

第四條　應急任務ハ第二章以下ニ規定スル外校長（不在ノ場合ハ代決者又ハ上司「以下同意義ニ付省略」）ノ指揮ニ依リ各所屬主任（不在ノ場合ハ代決者又ハ上席者「以下同意義ニ付省略」）ノ命ニ服スル臨機處置トス

第五條　本心得ニ主任トハ各教室ノ物品監守者及各課長ヲ謂フ

第六條　本心得ニ執務時間トハ大正十一年閣令第六號ニ依ル官廳執務時間ヲ謂フ

第二章　執務時間內ノ非常心得

第一節　校內出火非常心得

第七條　執務時間內ニ出火ヲ發見シクルトキハ卽時大聲又ハ電話ヲ以テ報知スルト同時ニ消火（防火栓使用其他臨機處置）ニ着手スヘシ

第八條　電話交換手其他ノ者ニシテ前條ノ報知ヲ受ケタルトキハ直チニ校長消防署其他適宜急報シ且消火應援ニ從事スヘシ

第九條　出火現場ニ駈付ケタル者ハ當該所屬主任ノ指揮ニ隨ヒ物品搬出其他應急任務ニ服スヘシ

第十條　巡視ニシテ校內出火ヲ知リタルトキハ直チニ門ヲ閉鎖シ左記以外ノ者ノ出入ヲ禁シ盜難ノ警戒ニ努ムルト同時ニ正門脇ニ席ヲ設ケ見舞人ノ應接ニ當ルヘシ

一　本校職員、傭人及生徒
二　警察官
三　消防署員及組員
四　諸官衙又ハ諸學校ノ職員
五　平常出入ノ商人

第二節　近火非常心得

第十一條　執務時間內近火ノ場合ハ消火器具（防火栓其他）ヲ用意シ校長又ハ所屬主

任ノ指揮ニ隨ヒ延燒防禦其他應急任務ニ服スヘシ

第十二條　巡視ハ近火情況又ハ上司ノ命ニ依リ第十條ノ處置ヲ執ルヘシ

第三章　執務時間外ノ非常心得

第一節　校内出火非常心得

第十三條　執務時間外ニ校内出火アルトキハ宿直員直チニ巡視、小使ヲ督勵シ消火（防火栓使用其他臨機處置）ニ努ムルト同時ニ左記應急處置ヲ執ルヘシ

一　消防署ヘ急報スルコト

二　校長ヘ急報スルコト

三　各主任及附近居住ノ職員ニ通報スルコト

四　巡視ヲシテ第十條ノ處置ヲ執ラシムルコト

第十四條　出火中職員駈付ケタルトキハ第四條及第九條ノ規定ニ從ヒ處理スヘシ

第二節　近火非常心得

第十五條　執務時間外近火アルトキハ宿直員直チニ巡視、小使ヲ督勵シ消火器具（防火栓其他）ヲ用意シ事ノ緩急ニ依リ第十三條第一號乃至第四號ノ應急處置ヲ執ルヘシ

第十六條　近火中職員駈付ケタルトキハ第四條及第九條ノ規定ニ從ヒ處理スヘシ

附則

本心得ハ出火、近火ニ準スヘキ非常ノ場合ニ之ヲ準用ス

本心得ハ昭和九年五月十五日ヨリ之ヲ施行ス

從來施行ノ非常心得ハ之ヲ廢止ス

本校ニ於テ防火演習ヲナス場合別ニ心得ヲ定メサルトキハ第二章第一節ヲ準用ス

第十二　宿直規程

第一條　書記及事務囑託竝事務雇員ハ輪番ヲ以テ一名宛本校ニ宿直勤務スヘシ

但シ兼務アル者ハ本務ニ從ヒ校舍ヨリノ兼務者及臨時雇ニシテ三ケ月未滿ノ雇定

ニテ奉職シタルモノハ宿直ヲ免除ス

第二條　宿直時間ハ平日ニアリテハ退出時限ヨリ翌日マテトス休日ニアリテハ登校時限ヨリ翌日登校時限マテトス

宿直者ハ事務引継ノ後ニアラサレハ勤務時限後ト雖モ學校ヲ離ル、事ヲ得ス

第三條　左ノ各項ノ一ニ當ルトキハ除番ス

一　出張中及出張ノ前後両日

二　病氣ニ因リ欽勤三日以上ニ亘ル者ハ其欽勤中及欽勤後初メテ出勤シタル當日

三　父母ノ看病及祭典等ニ依リ請暇中

四　忌引中

五　新任者著任後十五日間

以上ノ外學校長ニ於テ除番スヘキ必要アリト認メタルトキ

第四條　宿直者ニシテ宿直シ能ハサルトキハ協議ノ上他人ヲ代勤セシムルコトヲ得

前項ノ場合ニ於テハ其旨宿直日誌ニ記載スヘシ

第五條　宿直員ノ勤務事項左ノ如シ

一　臨時ノ事務ニシテ其事ノ重大ナルモノハ校長又ハ主任者ニ急報スルコト

二　巡視執務ノ狀況ヲ監視シ非常ノ場合ニ於テハ巡視、小使ヲ指揮シテ臨機ノ處置ヲナスコト

三　收受シタル公私ノ文書、物品中至急ヲ要スルモノハ直ニ處理シ其他ハ翌朝庶務課又ハ次番者ニ引継クコト

四　鎖鑰ノ保管ヲナスコト

五　文書發送等ノ爲備付ノ郵便切手類ヲ受拂簿ニ依リテ其支出ヲ明ニシ翌朝引継クコト

六　當直日誌ニ明記スヘキ事項左ノ如シ

イ　月日、曜及天候

ロ　宿直員ノ氏名竝ニ宿直セル巡視及小使氏名

ハ　其他宿直中處理シタル事項

第六條　宿直ノ順序ハ平日、休日及臨時ノ三種ニ分チ庶務課ニ於テ其日表ヲ定ムヘシ

第七條　宿直ノ翌日ハ事務ニ差支ナキ限リ所屬課主任者ノ許可ヲ得テ早退スルコトヲ得

第八條　特別ノ事情ニ依リ本細則ニ依リ難キ場合ハ校長ノ許可ヲ得テ臨機ノ處理ヲナスヘシ

第十三　備人規程

第一章　總則

第一節　服務通則

第一條　本規程ニ備人トハ月給若クハ日給ニテ備入レ會計課ニ於テ發令スル者ヲ謂フ

第二條　特ニ定ムル場合ノ外備人ハ會計課長ノ監督ノ下ニアルモノトス

第三條　出勤シタル者ハ別ニ定ムル規定ニ依ル外ハ會計課ニ備付アル出勤簿ニ捺印スヘシ

第四條　勤務中制服給與ヲ受クル者ハ之ヲ着用シ禮儀ヲ重ンシ容儀正シク人ニ接スヘシ

第五條　外來者ヲ各自詰所ニ導クヘカラス

第六條　缺勤セントスル者ハ事由ヲ附シタル屆書ヲ其ノ日ニ差出スヘシ

第七條　校名ヲ汚辱シ又ハ不良ノ行爲アルトキハ其ノ輕重ニ依リ譴責減給又ハ解備ヲ爲スコトアルヘシ

第八條　何人モ異常ノ火氣ヲ發見シタルトキハ直ニ應急處置ヲ施スト同時ニ所屬職員又ハ宿直員ニ通報其ノ指揮ヲ受クヘシ

第九條　非常若クハ近火ノ際ハ非番ノ者ト雖トモ直ニ登校係員ノ指示ヲ受クヘシ

第十條　備人ハ年齡滿六十年ニ達シタルトキハ退勤トス

但シ本校ノ都合ニ依リ年限ヲ延長スルコトアルヘシ

第二節　休日

第十一條　傭人ニ左ノ休日ヲ與フ

但シ第四號ノ場合ハ本校ノ都合ニヨリ休日ニ取扱ハサルコトアルヘシ

一　父母配偶者ノ忌中七日間

二　祖父母滿七年以上ノ子及兄弟姉妹ノ忌中三日以內ニ定ムル日數

三　大祭祝日

四　本校創立記念日

五　日曜日

六　八月一日ヨリ仝月十五日マテノ內本校指定ノ十日間

七　十二月二十九日ヨリ翌年一月三日マテノ六日間

八　疾病ノ爲本校ヨリ出勤差止メヲ命シタル日數

九　傳染病ノ爲交通遮斷ヲ命セラレタル日數

十　徵兵檢查又ハ簡閱點呼ニ應シタル日

但シ遠距離ノ場合ハ其ノ都度事情斟酌ノ上日數ヲ定ム

十一　不可抗力ノ災害ニ依リ出勤シ得サル日

十二　衞生掃除施行當日

十三　本校ヨリ臨時休暇ヲ與ヘタル日

第十二條　前條第三號乃至第七號ハ運轉手、巡視、小使、掃除夫、及園丁ニ之ヲ適用セス

但シ第六號及第七號ノ場合ハ其ノ都度適宜期間ヲ定メテ休日ヲ與フ

第三節　給與

第十三條　傭人ノ給料ハ左ノ如ク支給ス

一　月給ハ仝月分、日給ハ前月十六日ヨリ其ノ月十五日マテノ分ヲ定日ニ支給ス

二　新ニ採用サレタル場合ハ月給者ハ發令ノ翌日ヨリ日給者ハ發令ノ當日ヨリ支給ス

三　增給減給ノ場合ハ總テ發令ノ翌日ヨリ支給ス

第十四條　第十一條ノ休日ハ日給ノ全額ヲ支給ス

但シ第五號ノ日給ハ職工及見習工ニ之ヲ支給セス

第十五條　第十一號第三號乃至第五號、第十號、第十二號及第十三號ノ場合ニ其ノ前後ニ亘リ引續キ缺勤シタルトキハ各號該當ノ日給ハ之ヲ支給セス

第三章　巡視

第二章　運轉手

第十六條　運轉手ハ責任ヲ以テ自動車及自動車庫ヲ整頓シ會計課長又ハ乘車請求書所持者ヨリ運轉要求アルトキハ何時タリトモ之ニ應スル用意ヲ爲シ置クヘシ

第十七條　第十一條ニ揭タル事由生シタルトキハ其ノ都度事情斟酌ノ上之ヲ定ム

第十八條　巡視ハ左ノ勤務ニ服スヘシ

一　校門ノ開閉、鎖鑰、內外巡警及出入者監視ニ關スルコト

二　建造物ノ戶締及建物內外ノ火氣ニ就キ嚴重監視ヲナスコト

三　右ノ外上長又ハ宿直員ノ命シタル事項

第十九條　校門出入者ノ携帶品ニシテ異狀ト認ムルトキハ門証ノ有無ヲ質シ之ヲ所持セサル場合ハ上長又ハ宿直員ノ指揮ヲ受クヘシ

第二十條　職員退廳後ハ成規ノ夜警ニ從ヒ特ニ火氣其ノ他無用ノ者ニ注意シ怪シムヘキコトアルトキハ直ニ宿直員ノ指揮ヲ受クヘシ

第四章　小使

第二十一條　小使ハ左ノ勤務ニ服スヘシ

一　校舍內外ノ掃除及校具整頓ニ關スルコト

二　校舍內ノ各室戶締、窓口開閉等ニ關スルコト

三　職員ノ命シタル事項

四　校舎内外ノ火氣ニ付最善ノ注意ヲナスコト

第五章　給仕

第二十二條　給仕ハ左ノ勤務ニ服スヘシ

一　外來者ノ取次ヲナスコト

二　職員ノ召呼ニ應シ敏速用ヲ辨スルコト

第六章　電話交換手

第二十三條　電話交換手ハ用語ヲ鄭重ニ内外通話ノ交換ニ服スヘシ

第二十四條　電話交換手ハ免許狀ヲ有スル者ニシテ品行方正、身体強健ナルモノヨリ之ヲ採用ス

第二十五條　執務中ノ聽取事項ニ付テハ一切他ニ漏洩スルコトヲ得ス

第二十六條　受付缺勤シタル場合ニ第二十七條及第二十八條ハ電話交換手ニ之ヲ準用ス

第七章　受付

第二十七條　受付ハ外來者ノ取次及郵便物ノ配布ニ服スヘシ

但シ前章ノ業務ヲ援助スルモ妨ケナシ

第二十八條　受付ハ人ニ接スルニ懇切丁寧ヲ旨トスヘシ

第二十九條　電話交換手缺勤シタル場合ニ第二十三條及第二十五條ハ受付ニ之ヲ準用ス

第八章　掃除夫

第三十條　掃除夫ハ常ニ校舎内外ヲ清潔ニシ小使ト協力シテ掃除ニ服スヘシ

第三十一條　前條ノ外上長ノ命シタル事項ニ服スヘシ

第九章　職工

第一節　通則

第三十二條　本章ニ職工トハ各校室ニ於テ校務實習、補助ニ使役スル男女工ヲ謂フ

第三十三條　職工ハ滿十七年以上ノ者ニシテ品行方正身體强健ナルモノヨリ之ヲ採用スヘシ

第三十四條　職工ニ採用サレタル者ハ本校ノ承認ヲ得タル保証人ヨリ保証書（第一號書式）ヲ差出スヘシ

第二節　執業

第三十五條　執業ニ關スル指揮監督ハ所屬教室ノ教官之ヲ担任ス

第三十六條　執業時間ハ第十一條ノ休日ヲ除キ毎日午前八時ヨリ午後四時ニ至ル

但シ晝食時三十分ヲ以テ休憩時ニ充ツ

教務實習上必要アルトキハ第十一條ノ休日ト雖モ執業ヲ命スルコトアルヘシ

第三十七條　出勤、退出ノ際ハ出勤票ヲ會計課ニ差出シ點檢ヲ受クヘシ病氣其ノ他ノ事由ニ依リ所屬長官ノ許可ヲ得テ途中退出スルトキ亦同シ

第三十八條　每土曜日ニハ所屬教室ノ内外ヲ掃除シ監督者ノ檢閲ヲ經タル後退出スヘシ臨時掃除ヲ命シタルトキ亦同シ

第三十九條　本校ノ都合ニ依リ宿直ヲ命シタルトキハ己ムヲ得サル事由アルニアラサレハ之ヲ拒ムコトヲ得ス

第三節　給與

第四十條　職工ハ日給ノ外左ノ時間給制ヲ設ケ日給八等分シテ增減支給ス

但シ厘未滿ノ端數ハ之ヲ切捨ツ

一　早出居殘ヲ命シタルトキハ其ノ時間數ヲ增給ス

二　遲參、早退ヲ爲シタルトキハ時間數ヲ減給ス

三　午後十時以後翌午前八時マテ執業ヲ命シタルトキハ徹夜賄料ノ外日給ノ倍額ヲ支給ス午前零時ニ打切リタルトキハ徹夜賄料ノ外其ノ時間給ノミヲ支給ス

四　第十一條第五號ヲ除キ他ノ休日ニ執業ヲ命シタルトキハ日給ノ外其ノ時間數ヲ

増給ス

但シ同條第四號ヲ休日ニ取扱ハサルトキハ日給ノ外前三號ニ隨フ

五　第十一條第五號ノ休日ニ執業ヲ命シタルトキハ其ノ時間給ノミヲ支給ス

第四十一條　宿直又ハ第三十八條ノ爲校務ニ服スルモ前條ノ時間給ヲ支給セス

第四十二條　自己ノ過失ナク業務上傷痍ヲ受ケ又ハ死亡シタルトキハ傭人扶助令ニ依リ給與スヘキ額ヲ定ム

第四十三條　校外ニ執務ヲ命シタルトキハ詮議ニ依リ旅費及宿泊料ヲ給スルコトアルヘシ

但シ相當日數ヲ要スル場合ハ定額ヲ以テ支給スルコトアルヘシ

第四節　賞與

第四十四條　有益ナル機械、工具ヲ發明若クハ製作シ又ハ作業上便益ナル方法ヲ案出セル者ニハ詮議ノ上褒狀又ハ賞金ヲ附與スルコトアルヘシ

第四十五條　平素勤勉且誠實ナル者退職スルトキハ本人ノ希望ニ依リ其ノ在職中ニ係ル成績証明書（第二號書式）附與スルコトアルヘシ

第四十六條　規則指令ヲ遵守セス故意若クハ怠慢ニ依リ物品毀損亡失シタルトキハ其ノ輕重ニ依リ譴責、減給又ハ解傭スルコトアルヘシ

第十章　園丁

第四十七條　園丁ハ責任ヲ以テ花園ヲ整頓シ最善ノ努力ヲ以テ其ノ培養ニ勉ムヘシ

第四十八條　園丁ノ執業ニ關スル指揮ハ圖案科教室ノ教官之ヲ担任ス

第四十九條　己ムヲ得サル事故ニ依リ執業スル能ハサルトキハ代人ヲシテ執業セシムルコトアルヘシ

但シ代人ニ與フル給與ノ可否ハ其ノ都度詮議ノ上之ヲ定ム

第十一章　機關夫

第五十條　機關夫ハ機關ノ運轉、掃除其ノ他ノ用務ニ服スヘシ

第五十一條　機關夫ノ執業ニ關スル指揮監督ハ校房監督ノ任ニ當ル教官之ヲ担任ス

第五十二條　機關夫ノ執務時間ハ左ノ如シ

一　十一月一日ヨリ翌年四月末日マテ

自午前七時
至午後四時

二　五月一日ヨリ十月末日マテ

自午前八時
至午後四時

第五十三條　第九章ノ規程ハ抵觸セサル限リ本章ニ之ヲ準用ス

第十二章　印刷職工

第五十四條　印刷職工ハ校内所要ノ諸印刷ニ服スヘシ

第五十五條　印刷職工ハ會計課ヲ經由セサル印刷要求ニ應スルコトヲ得ス

第五十六條　第九章ノ規程ハ抵觸セサル限リ本章ニ之ヲ準用ス

第十三章　見習工

第五十七條　見習工ハ職工ノ業務ヲ援ケ技能ヲ練習スルモノトス

第五十八條　見習工ハ滿十四年以上ノ者ニシテ品行方正身體强健ナルモノヨリ之ヲ採用ス

第五十九條　第九章ノ規程ハ本章ニ之ヲ準用ス

第一號書式（用紙美濃紙）

印 三錢收入印紙 印

保証書

私儀今般御校職工（見習工）ニ御採用相成候ニ付テハ御規則御命令等遵守スヘキハ勿論誠實職務ニ勤勉可仕候也

年　月　日

本籍　續柄

現住所　氏名　年月日生

右某身元ノ儀拙者ニ於テ一切引受クルハ勿論萬一本人職務上故意怠慢等ニ依リ御校ヘ對シ御損害相掛ケ賠償ヲ命セラレ候節本人ニ於テ其ノ義務ヲ盡ササル場合ニハ拙者引受辨償可仕候也

年　月　日

本籍　續柄

現住所　氏名　年月日生

連帶保証人

京都高等工藝學校御中

第二號書式

成績証明書

職工（見習工）

氏名　年月日生

右者年月日備入月日解備ノ處平素勤勉ニシテ誠實ニ職務ニ服セリ（技術堪能ノ者ニハ服ノ下「セリ」ノ二字ヲ削リ「シ且ツ其ノ業ニ堪能ナルヲ認ム」ノ十四字ヲ加

ヲ）依テ之ヲ証ス

年　月　日

京都高等工藝學校

第十四　物品會計施行細則

第一章　總則

第一條　本校所屬物品ノ出納及保管ハ物品會計規則幷文部省直轄各部物品會計規程ニ基キ本細則ニ據リ處理スヘシ

第二條　物品ヲ分チテ備品、圖書、標本、消耗品及製作品ノ五種トシ製作品ハ別ニ定ムル規程ニ從ヒ處理スヘシ

備品、消耗品ノ區別ハ其ノ性質若クハ用途ニ依リ之ヲ定ム

第三條　各敎室及各課ニ物品監守者幷物品取扱主任各一名ヲ置キ當該所屬ノ備品、圖書、標本ノ監守幷消耗品ノ出納、保管ヲ取扱ハシメ其ノ責ニ任セシム

第四條　物品監守者及物品取扱主任ノ任免ハ校長之ヲ定ム

第二章　出納及保管

第五條　各敎室幷各課ニ於テ所要ノ物品アルトキハ所定ノ物品請求用紙ニ品名、數量及請求ノ事由ヲ明記シ當該物品監守者又ハ課長ノ認印ヲ徽シ物品會計官吏ニ請求スヘシ

第六條　物品會計官吏前條ノ請求ヲ受ケタルトキハ之ヲ調査シ急ヲ要スルモノハ直チニ制規ノ手續ヲ履行シ校長ノ裁決ヲ得テ物品ヲ支給スヘシ

第七條　物品會計官吏第五條ノ請求ヲ受ケ必要急ナラス且經費ノ都合上該請求ヲ容ルル能ハサルトキハ之ヲ保留又ハ校長ノ裁決ヲ請フヘシ

第八條　學術上特殊物品（圖書標本ヲ含ム）ノ必要ナルトキ又ハ修理ヲ爲サントスルトキハ物品會計官吏ノ同意ヲ得タル後校長ノ命ニ依リ責任ヲ以テ臨機ノ取計ヲ爲ス

コトヲ得

前項ノ場合所定ノ物品請求用紙ニ圖面、仕樣書及當業者ノ見積書等ヲ添ヘ物品會計官吏ニ差出スヘシ

第九條　物品會計官吏物品監守者又ハ物品取扱主任ニ物品ノ支給ヲ了シタルトキハ物品請求用紙ニ其ノ領收印ヲ徵スヘシ

備品ニアリテハ物品會計官吏記號ヲ附シテ之ヲ支給スヘシ

第十條　物品監守者又ハ物品取扱主任不用又ハ使用ニ堪ヘサル物品アルトキハ所定ノ物品返付用紙ニ事由ヲ詳記シ現品ヲ添ヘ物品會計官吏ヘ差出スヘシ

前項ノ物品受授ヲ了シタルトキハ物品監守簿若クハ消耗品受拂簿ニ物品會計官吏ノ領收印ヲ徵スヘシ

第十一條　自然破損ノ爲修理ヲ要スル物品アルトキハ物品請求用紙ニ現品ヲ添ヘ物品會計官吏ヘ差出スヘシ

第十二條　物品會計官吏前二條ニ依ル物品ヲ受領シタル場合使用ニ堪ヘ得ルモノハ修理ノ手續ヲ爲シ使用ニ堪ヘスト認メタルモノハ控除拂出ノ手續ヲ爲スヘシ

第十三條　物品會計官吏ハ需用ノ豫定シ得ヘキ物品ニ限リ校長ノ裁決ヲ得テ之ヲ購買貯藏シ請求ニ應シテ支給スルコトヲ得

第十四條　物品監守者及物品取扱主任ハ監守簿幷消耗品受拂簿ヲ設ケ左ノ取扱ヲ爲スヘシ

一　備品ノ支給ヲ受ケタルトキハ其ノ都度帳簿ニ登記シ所在ヲ明確ニスヘシ

二　消耗品ノ支給ヲ受ケタルトキハ直チニ帳簿ニ登記ノ上之ヲ保管シ職員各自ノ請求アルトキハ相當欄ニ領收印ヲ徵シ交付スヘシ

第十五條　圖書課物品監守者ハ備品監守簿ノ外圖書標本原簿ヲ設ケ圖書標本受入ト同時ニ之ヲ記帳シ別ニ定ムル規程ニ從ヒ其ノ出納及保管ヲ爲スヘシ

但シ第十條乃至第十二條第十六條及第十七條ハ圖書標本監守ニ之ヲ準用ス

第十六條　物品ヲ毀損又ハ紛失シタルトキハ物品監守者若クハ物品取扱主任其ノ品名數量及番號等ヲ調査シ之カ顚末ヲ物品會計官吏ニ通告スヘシ

物品會計官吏前項ノ通告ヲ受ケタルトキハ始末書ヲ徴シ處分案ニ依リ校長ノ裁決ヲ請フヘシ

第十七條　物品監守者又ハ物品取扱主任更迭シタルトキハ前任者及後任者立會ノ上監守簿又ハ消耗品受拂簿ト現品トヲ照會シ引繼年月日記入ノ後雙方署名捺印スヘシ

第三章　檢閲

第十八條　毎年一回物品檢閲ノ爲委員二名以上職員中ヨリ校長之ヲ命シ物品ノ檢閲ヲ爲サシム

檢閲ハ當該委員其ノ日時ヲ定メ聯メ各責任者ニ通告シテ之ヲ執行ス

第十九條　物品檢閲委員ハ物品ノ出納保管及使用ノ適否ヲ檢閲シ異常ナシト認メタルトキハ帳簿ニ檢印シ異常アリト認メタルトキハ當該責任者ヨリ始末書ヲ徴シ意見ヲ具シ物品會計官吏ヲ經テ之ヲ校長ニ報告スヘシ

第四章　帳簿

第二十條　物品會計官吏ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一　備品出納簿　第一號樣式
二　圖書出納簿　第二號樣式
三　標本出納簿　第三號樣式
四　消耗品出納簿　第四號樣式
五　備品支給簿　第五號樣式

第二十一條　物品監守者及物品取扱主任ハ左ノ帳簿ヲ備フヘシ

一　備品監守簿　第六號樣式
二　圖書原簿　第七號樣式
三　標本原簿　第八號樣式

四　消耗品受拂簿　第九號樣式
五　郵便切手受拂簿　第十號樣式
前項二號及三號ハ圖書課監守者五號ハ庶務課監守者ニ於テ之ヲ設クヘシ

附　則

本細則ハ大正十五年七月一日ヨリ之ヲ施行ス
備品支給簿ハ昭和二年度ヨリ之ヲ實施ス
從來施行ノ物品會計細則ハ之ヲ廢止ス

第五章　職員

（昭和十年十月現在）

校長　工學士　村上宇一

修身、特別講義

工學博士理學士　中澤岩太

建築工藝學、圖案學、西洋建築史、西洋工藝史
東洋美術工藝史、西洋彫刻史、意匠計畫實習、彫刻實習

教授　工學士　村上宇一

生物學

教授　工學士　本野精吾

色染漂白學、染織物整理、色染實習

理學士　會田龍雄

西洋繪畫史、紋樣史、繪畫實習、意匠計畫實習

理學士　古城鴻一

名譽教授　工學士　霜鳥正三郎

紡績學、機械工學、機械製圖
燃料及裝置燃燒、特別講義、硝子及琺瑯、工場實
習、築窯法　　工學士　松村　晉
修身、外國語　　生徒主事　文學士　小島幸三郎
數學、物理實習　　經濟學士　目賀田康一
力織機、機械製圖、物理學、機織實習　　理學士　山上操
平面圖案學、紋様史、圖學及實習、意匠計畫實習　　工學士　藤野清久
繪畫實習、自在畫　　向井寛三郎
製造化學、色素化學、色染實習、纖維論　　工學士　都鳥英喜
陶磁器、分析實習、工場實習　　工學士　田中隆吉
鑛物學及地質學、分析化學、分析實習、物理化學　　工學士　平岡尚
セメント、鑛物地質學實習　　理學士　青武雄
化學、工業分析　　理學博士理學士　荒木長次
外國語　　文學士　湯淺南海男

配屬將校

教練　　歩兵第九聯隊附
　　助教授　　陸軍歩兵中佐　西村貞正

染織學、色染及漂白學、色染實習　　工學士　淺尾健次
紡績學、手織機、機織實習、機織解剖實習　　工學士　齋藤在達
機組織及分解、物理學、物理實習　　生徒主事補　川森日出壽
彫塑實習、圖案學、築窯製圖、圖案學實習、工場實習　　田邊武夫
製造化學、定量分析、化學、化學實習　　飯田秀夫
圖案學、模様計畫、美術工藝史、色彩學、自在畫、製圖實習　　山崎實
色染實習　　美和正忠
工場實習、分析實習　　安藝靜一

助手

化學實習補助	講師	嶋與之助
工業簿記、工業經濟	商學士	中川精吉
繪畫實習		千種顯男
體操	陸軍步兵大尉	早水源五
建築構造	工學士	永瀨狂三
工藝材料學	工學士	大山爾也
外國語	文學士	鹿野治助
電氣工學	工學士	奥谷久彥
物理學	理學博士理學士	田中憲三
紡績原料、組織學、機織實習、機織解剖實習	工學士	菊池武勝

造型實習	武道師範	沼田勇次郎
劍道		黑住龍四郎
柔道	屬	高木榮一郎
體操補助		
機織實習補助		
圖案實習補助、圖學實習補助	陸軍步兵特務曹長	柏淵富三郎
色染實習補助		足利滿義
工場實習補助、分析實習補助		武田十子男
化學實習補助		秋田二郎
		清水四郎
		新井清

教務課

課長

教授 山上操

書記 杉谷慶遇

雇 粕淵富三郎

庶務課

課長

教授 都鳥英喜

書記 金井喜右衛門

書記 杉谷慶遇

臨時雇 小倉豐

（兼）

會計課

課長

書記 釣谷安二

書記 大野二郎

書記 安田捨治郎

囑託 戸田來

雇 本明源吉

學生課

課長

教授 會田龍雄

生徒主事 教授 目賀田廉一

生徒主事補助 教授 川森日出壽

（兼）

講師 早水源五

雇 高野兼安

圖書課

課長

教授 小島幸三郎

教授 湯淺南海男

暖房電氣瓦斯給水監督
電力電話監督囑託
蒸氣掛囑託
電燈電力掛
學校醫

屢	廣井十七吉	
屢	岡田誠一	
屢	立岡高	
屢	鳥居勝夫	
教授	藤野清久	
	森芳郎	
	山田雄二郎	
屢	浴畑美雄	
醫學博士醫學士	前田東作	

第六章　生徒

（昭和十年十月現在）

◆色染科第三學年

赤尾博	岐阜	淺井清治	愛知
奥本眞人	廣島	川本直正	奈良
里見末雄	京都	佐野次郎	高知
反本孝人	廣島	竹川七郎	大阪
中原牧	岡山	西松堯二	岐阜
東卯一	三重	東田馨	奈良
水野利昌	愛知	山崎金松	福井
吉田興	京都		

石割修	京都	岡坂一孝	香川
黒井良三	大阪	齋田俊三	京都
澤田菊雄	大阪	鈴村秀男	愛知
檜豐三郎	京都	谷口務	和歌山
丹羽敏人	京都	簑持正男	山梨
保木勝	大分	丸田貞友	大阪
山田利夫	大阪	安林保一	京都

◆色染科第二學年

石黒玄夫	奈良	岩崎健治郎	滋賀
奥田福之祐	京都	岸田潤造	大阪
坂ノ上幹彦	大阪	櫻井豐七	大阪
須原利一	京都	辻由三雄	大阪
西羅敏夫	香川	濱口二郎	京都

永所三男	兵庫	小川隆造	滋賀
木村丈二	京都	小林秀史	山口
里田克己	奈良	杉本吉太郎	滋賀
筒井信威	大阪	伸西五一	奈良
濱田與一郎	和歌山	一二三九兵衞	京都

古里孝吉 岐阜　益川三良 三重　松澤正三 長野　松本健次 京都
水上清 滋賀　村上龍太郎 京都　村田太一郎 滋賀　最上一朗 山口
壽田忠久 愛知　吉岡新六 京都

◆色染科第一學年

安達昇 京都　荒川達三 京都　石渡猛郎 神奈川　伊藤政信 愛知
今坂五九 長崎　家村稔 京都　大江志良 廣島　小倉壯太郎 京都
小田良一 静岡　河野鐵朗 山梨　片岡理廣 香川　門摩義章 愛媛
河田高保 岡山　木村與一郎 京都　佐藤禮次 岐阜　竹井啓五 岐阜
高内榮太郎 大阪　武部猛 京都　土坂義雄 京都　留岡直 廣島
伸井孝之 高知　中島吾一 奈良　中村庄太郎 三重　南部謙郎 兵庫
西川精一 和歌山　磯憲次 兵庫　椙垣榮助 大阪　堀部忠三 京都
宮武正義 香川　宗岡春信 山口　村田幹重 京都

◆機織科第三學年

安達孝三郎 京都　淺井泰 京都　磯江時夫 京都　岩倉克夫 鳥取
大桑外雄 富山　岡本恒彦 大阪　大島德藏 岡山　越智通春 愛知
桑田勇 京都　河野橙生 大分　小林清彦 京都　高力孝三 山形
眞田茂 滋賀　千原逸郎 京都　寺川嘉春 廣島　中條孝三 重

富田實 石川　兒子浩 岡山　擂口谷二 兵庫　廣岡進三 重
藤原武 滋賀　古林亮二 兵庫　松坂敏男 東京　松下準二 愛知
松山正三 石川　山中幸正 高知　内實 愛知　山田英之助 石川
山田博一 石川　横路武人 廣島

◆機織科第二學年

東俊一 滋賀　荒木知二 佐賀　荒木基行 兵庫　井上直彦 三重
江本文夫 愛知　織田富男 京都　川島源太郎 京都　岸英一 兵庫
喜多罷辰夫 京都　栗原澤三 廣島　黒崎精策 京都　小泉清和 滋賀
高馬正典 兵庫　瀧本英一 京都　谷川誠之助 京都　谷出伸祐 京都
戸塚源衛 埼玉　野田千郎 京都　長谷川正一 京都　疋田東次 愛知
平尾五郎 三重　細井一之 京都　村上文男 山口　山内滋 鳥取
山田茂 兵庫　米田勝政 鳥取　吉田忠義 岡山

◆機織科第一學年

足立久雄 鳥取　小倉周次 東京　金森和夫 岐阜　川島淳男 三重
北村久一郎 京都　熊澤福三 岡山　小門喜三郎 京都　齊藤英夫 京都
坂口正典 長野　坂根好助 兵庫　芝村實 大阪　高島利三 三重
武田四郎 京都　田中謙太郎 大阪　田伏忠雄 和歌山　戸早利一郎 福岡

友政健治 滋賀　永田徹 滋賀
西田與七郎 富山　西村實 愛知
細木茂 高知　三田健一 宮城
山口武夫 香川　山本博三 京都

◆圖案科第三學年

井上良直 三重　井原滿壽雄 和歌山
奥宮守 高知　大島利喜夫 大阪忠清
桑原勝次 香川　殿大燮 南道
鳥崎友美 福井　菅原亮 宮城
高木巧 廣島　高木博明 愛知
鳥居貞雄 栃木　中原敬義 山口
樋口治 大阪　平野忍 靜岡
森一夫 京都　山口延藏 京都
山本繁喜 鳥取　横井正義 愛知

◆圖案科第二學年

荒川義市郎 茨城　市村四郎 新潟
内田晴造 大阪　大内玄三郎 福岡

印野春次郎 福岡　奥田睦 兵庫
越智一 愛媛　河瀨功 京都
貞廣節二 山口　佐野正男 神奈川
菅田正勝 兵庫　瀨戸章利 福岡
高田一起 廣島　辻並貞勝 大阪
長繩保 岐阜　稻原弘茂 大阪
藤原愛二 長崎　岡村正信 大分
山崎健次郎 高知　山田三郎 大分

稻森健吉 三重　槙田孝士 岡山
森弘之 岐阜　片岡正典 大阪

小林勇 靜岡　小關弘 鹿兒島
曾人 鳴臺灣　高浦寬爾 岡山
土屋一夫 岡山　津江篤郎 長崎
野崎壽雄 兵庫　延川千尋 長野
伴晴夫 岡山　平野盛一 大阪
古谷健二 京都　古谷幸雄 大阪
水野谷勝雄 福島　村尾平格 長崎
渡邊直一 京都

白木小三郎 秋田　杉山昌文 石川
高橋誠行 大阪　田原常夫 滋賀
歲谷齊 山口　中澤一典 群馬
野村襄 三重　服部泰治 三重
廣本大治 岡山　藤井重藏 大阪
星加勉 愛媛　松林晋一 靜岡
森田良夫 京都　山田正夫 京都

◆圖案科第一學年

伊賀道明 香川　池田忠男 大阪
岩城秀夫 高知　宇佐美澄三郎 京都
奥田仁 岡山　加藤宗之助 京都
桑田道夫 大阪　齊藤信次 大阪
陶山幸二 岡山　櫛橋多久馬 岐阜
永江雅雄 佐賀　長岡義尙 滋賀
成相共 鳥根　橋元祐三 兵庫
長谷川治 滋賀　原信太郎 大分
福田卯之吉 栃木　本野東一 京都

石崎鏘夫 富山　伊地知徹哉 鹿兒島
卸鹿俊吉 廣島　岡積二男 鹿兒島
河村美雄 茨城　金野弘 宮城
飾磨淳吉 大阪　島本史郎 大阪
土屋雄三 廣島　戸高克己 鹿兒島
仲光夫 京都　中井三省 滋賀
橋本利夫 大阪　馬場敏郎 兵庫
長谷川吉辰 滋賀　廣瀨郁駈 福井
安井信三郎 三重　山西幸作 大阪

◆陶磁器科第三學年

阿佐美正夫 兵庫
荒樋庄之助 京都
安藤成政 愛知
池田卯一 大阪
市川禎吾 靜岡
猪熊延衛 山口
大城昌順 沖繩
北村信一 滋賀
岸邊群二 京都
國技道 東京
樺田勇作 兵庫
齋藤夏雄 大阪
島田次郎 大阪
杉田榮一 大阪
竹内清和 愛知
谷内俊郎 京都
恒松治夫 島根
寺野信夫 京都
寺前皓介 奈良
中江賢吉 大阪
丹羽庄平 岐阜
水谷光義 三重
水野繁美 愛知
森脇茂 兵庫

◆陶磁器科第二學年

伊崎秀夫 兵庫
小笠忠二郎 德島
岡田治夫 兵庫
沖正二 兵庫
大崎正義 大分
勝井健藏 新潟
川村多郎 京都
菅間穣 宮城
清利三良 岡山
幸泉忠雄 德島
香田武司 佐賀
小澤卯三郎 滋賀
小西猛 京都
小畠辰三 廣島
小松義與 島根
高橋外二 富山
齋藤毅 東京
榊原達郎 千葉
櫻井隆三 京都
城塚盛博 愛媛
夏川文二郎 滋賀
服部勉 愛知
平野敏三 和歌山
藤井省吾 山形
舟橋仁哉 靜岡
水川勝治 岡山
村田謙四郎 愛媛

◆陶磁器科第一學年

池田彥一 大阪
磯田正雄 岡山
岡崎輝雄 山口
岡本六太郎 奈良
大串景筍 佐賀
加藤繁次郎 愛知
河合清一 京都
川本淳 兵庫
川脇秀一 德島
榊原哲郎 愛知
佐々木仁 東京
志賀義二郎 福岡
下村弘 京都
曾根義治 兵庫
辰己朗 大阪
南村光廣 京都
西川知男 京都
羽田野仙次 愛知
馬場逸郎 兵庫
林正幸 愛媛
林芳雄 山口
船井長治 愛知
三野三喜男 千葉
宮村敏夫 神奈川
桃井暢 富山

生徒道府縣別一覽表

府縣別 / 學科別	色染科	機織科	圖案科	陶磁器科	計
北海道					
青森縣					
岩手縣					
宮城縣		一	二	一	四
秋田縣			一		一
山形縣		一		一	二
福島縣			一		一
茨城縣			二	一	三
栃木縣			二		二
群馬縣			一		一
埼玉縣		一			一
千葉縣				二	二
東京府		二		三	五
神奈川縣	一		二	一	四
新潟縣			一	一	二
富山縣			一		一
石川縣			一		一
福井縣			二		二
山梨縣		一			一
長野縣			一		一
岐阜縣			三	一	四
靜岡縣			二	二	四
愛知縣			二	八	一〇
三重縣			五	一	六
滋賀縣			五	三	八
京都府		一四	一一	一一	二六
大阪府		一三	一七	七	三九
兵庫縣		九	五	九	二六
奈良縣		一		二	三
和歌山縣		一	一	一	三

府県別	鳥取県	島根県	岡山県	広島県	山口県	徳島県	香川県	愛媛県	高知県
朝鮮									
台湾									
樺太									
関東州									
北海道									
青森県									
岩手県									
宮城県									
秋田県									
山形県									
福島県									
茨城県									
栃木県									
群馬県									
埼玉県									
千葉県									
東京府									
神奈川県									
新潟県									
富山県									
石川県									
福井県									
山梨県									
長野県									
岐阜県									
静岡県									
愛知県									
三重県									
滋賀県									
京都府									
大阪府									
兵庫県									
奈良県									
和歌山県									
鳥取県									
島根県									
岡山県									
広島県									
山口県									
徳島県									
香川県									
愛媛県									
高知県									
福岡県									
佐賀県									
長崎県									
熊本県									
大分県									
宮崎県									
鹿児島県									
沖縄県									
合計									

第七章　卒業者一覧表

色染科　イロハ順　（昭和十年十月現在）　（○印ハ旧職員　▲印ハ死亡者）

◆明治三十八年七月卒業　十七名

氏名	本籍	勤務先、自宅又ハ職業
岩永章	大阪	日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）
○石橋喜一	三重	日東捺染株式會社（大阪市東成區赤川町）
▲飯島正尾	東京	
長谷川峯造（旧姓村山）	兵庫	兵庫縣武庫郡住吉村室ノ内二四七
▲蓮香和佛	鹿島	
西慶治	大阪	大阪市住吉區天神森二丁目七
尾形武平（旧姓松井）	徳島	自營　パラゾール商會
海保良吉	滋賀	竹村清次郎商店（大阪市東區南本町一丁目一三）
吉田誠	山口	自營（東京市）
○埜田敬應	大阪	大阪市東淀川區本庄町
▲國友淳一	兵庫	
○久保不羅太郎	愛媛	廣島市平塚町二八六
山田豊（旧姓来谷）	和歌山	京都市左京區下鴨圖倉町六八
▲山内岩熊	鹿島	
二松斐彦	京都	京都市伏見區桃山泰長老
▲小林退輔（醫學士）	山口	
朝山俊	京都	京都市御池千本東入ル

◆明治三十九年七月卒業　二十二名

飯田豊實（旧姓博正）	山口	姫路市役所勸業課
井内半二	徳島	松茂公民學校
八田清信	京都	佐藤商會（京都市二條通堀川東入）大阪合同株式會社（大阪市東區北久寶寺町）稻畑染料店（大阪市南區順慶町二丁目）
林正智	愛知	
西田成秋	京都	
大井厚忠	滋賀	維新化學工藝社支那

○大村孫三郎　京都　東京市葛飾區金町一丁目一五九
▲大藪二郎　福岡
大木正一　京都　つちや足袋工場（久留米市白山町）
門磨義信　愛媛　松山商業學校教諭（松山市）
▲園田友次郎　大阪
永原幹彦　廣島　大阪色素化學研究所　大阪市西淀川區海老江町二丁目七
内田辰三郎　愛知　自營　染料工業藥品販賣（名古屋市）
▲奈良良三　長野
八木秀二郎　京都　自營　八木友仙工場（京都市七條五所ノ内本町）
深川初太郎　佐賀　自營　佐賀縣杵島郡橋下村大字大渡
小林太四郎　京都　京都市上京區大宮西賀茂角社四
舊名清夫
小室惠史　東京　三井鑛山株式會社目黒試驗所（東京市目黒區）
荒井昌雄　山形　住江織物合資會社（大阪市住吉區殿辻町二五一）
淺野勘次郎　京都　島津製作所倉庫部（京都市河原町二條）
▲菊川胤三郎　大阪
關保平　新潟　京都市下京區松原千本西二丁岡崎愛之助方

◇明治四十年七月卒業　十六名

▲岩田敬三　愛知　大日本人造肥料株式會社小野田工場
波多野尙輔　山口
二宮茂一　香川　兵庫縣川邊郡立花村
和食和　高知　鐘紡武藤研究所
加藤辰三郎　京都　獨乙染料合名會社（神戸市仲町三七）
▲神戸保造　兵庫
吉川武雄　奈良　奈良縣立御所工業學校教諭（奈良縣御所町）
▲宇藤芳太郎　和歌山
▲松本作太夫　佐賀
▲安藤修一　岐阜
安野良弼　山口　山口縣德山町
西東久吾　福島　岐阜縣立工業學校教諭（岐阜市外笠松町）
▲岸初二郎　京都
三浦作助　福島　鐘ケ淵紡精練工場（滋賀縣彦根町外）
森盛　德島
元吉茂　高知

◇明治四十年八月卒業　一名

佐馬丸山
古賀義一　佐賀　佐賀市外相應

◇明治四十一年七月卒業　十五名

池田楠三郎　宮崎
○舊姓外山
池田坦　神奈川　山田染料店東京市神田區永富町
舊姓田部井
泉藤作　群馬　京都市室町通リ一條西入
○龜井光三郎　愛知　愛知縣豐橋市西八町九六
春日秀次　京都　東京市中野區本町
高野喜作　福島　石鹸株式會社（福島縣川俣町）
舊姓岩堀
中根信明　滋賀　杉本精練所
舊姓林
長能茂利喜　愛媛　愛媛縣松山市大字榮町九
村尾駿一　長崎　獨逸染料合名會社（神戸市）
國吉眞緝　沖繩　自營　沖繩縣那覇區高橋町一ノ八〇
▲松村駿治　大阪
▲松本時之助　廣島
佐藤恭一　新潟　攝津毛職紡績所（大阪市住吉區遠里小野町）
▲木村保喜　熊本
三村光仲　京都　埼玉縣北足立郡川口町一六一五

◇明治四十二年七月卒業　二十五名

▲飯尾勘一　大阪
井上治三郎　京都　自營　京都市上京區淨福寺通丸太町下ル
○舊姓帖佐
井川正雄　同　東京工大業學田丸研究室
長谷川武雄　山形　山形縣立鶴岡工業學校教諭
舊姓野中
波多野三郎　埼玉　東京市本郷區駒込曙町一九ノ三
利根川永吉　廣島　中外貿易合名會社（大阪市）
小川辨七　德島　神戸市都由乃町一丁目六二
▲岡部元輔　山形
加藤一郎　愛知　沼津商業學校教諭（沼津市）
川島敏男　三重　三木染料店（東京市日本橋區江戸橋二丁目）
舊姓小島
加藤久治郎　岐阜　岐阜市殿町三丁目一九
上村久造　京都　德島高等工業學校教諭（德島市）
▲多田勝彦　香川
舊名秀之助
武部龜次郎　京都　自營　染物業（京都市三條通リ嵐電山ノ内停留所半町西）
中村林治　群馬　金澤輸出絹織物檢査所
山田巽　石川　株式會社松浦商店（大阪市）

松本廣次　佐賀　鐘紡武藤理化學研究所（神戸市）
増田敏男　埼玉　自營　名古屋市中區鎌橋町
増田寛　靜岡　東奥義塾（弘前市）
小室政治　長野　長野縣下伊那郡上郷村南條
○明石國助　京都　鐘ヶ淵紡績會社山科絹布工場
安藤了　愛知　内外綿株式會社（中華民上海才登路）
○木下龍雄　京都　兩毛整織株式會社（群馬縣桐生市三吉町）
木村勘治郎　同　自營　丸勘染工場（京都市下京區新町綾小路下　電下四二）
助川行道　山形　長野縣廳蠶絲課

◇明治四十三年七月卒業　二十四名

▲石橋孫四郎　兵庫
▲磯兼元治　廣島
橋本淳行　德島　德島市助任町西分馬場
原田滿次郎　山形　自營　鶴岡燃絲工場
宮岡一郎　群馬　群馬縣伊勢崎町
▲尾崎六一郎　新潟
小笠原次郎　群馬　日瑞貿易株式會社（大阪市東區北濱四丁目）

▲谷信彌　大阪
田村正治　栃木　金久保商店（東京市日本橋區小網町一丁目一）
舊姓吉田 椿本猶次郎　奈良　第一工業製藥株式會社（京都市下京區七條千本南入）
中川政七　靜岡　靜岡縣濱松市中山町五一
▲中村純一　島根
桑村伸藏　大阪
黒子二郎　東京　東京市大森區雪ヶ谷町八九八
山田芳孫　富山　愛知縣毛織物檢査所（名古屋市）
安本勘之助　大阪　自營　大阪市難波西田手町
▲新居進　東京
▲赤田貞二郎　大阪
舊姓桑田 淺井鶴一　愛知　愛知縣毛布工業組合
舊姓牧村 里村輝男　京都　東京市小石川區大塚窪町二四
珠玖退藏　滋賀　東洋紡績會社（大阪市）
○住谷順一　群馬　自營　大阪市北區東野田町八丁目三三
杉本忠三　京都　自營　杉本精練場
李邦燦　支那

◇明治四十四年七月卒業　二十五名

今西芳三郎　奈良　大日本紡績會社山崎工場
舊名貞一郎 林芳治郎　東京　自營　色染業（東京市神田區東紺屋町三二）
原田奈良吉　宮崎　大日染工場（和歌山市杉馬場）
林久五郎　愛知　自營　名古屋市西區羽衣町三三
廣部浩同　大津毛織合資會社
林兼久　京都　岡山縣綿織物工業組合
金森恒吉　香川　株式會社柴田商店大阪支店（大阪市）
舊姓松田 吉井楢藏　奈良　ナフトール染料株式會社（大阪市東區南久太郎町）
舊姓加藤 高橋信吉　京都　大阪市住吉區平野西之町
高須秀次郎　愛媛　輸出織物檢査所主任（今治市）
草刈徹　埼玉　杉本精練場（京都市左京區高野藤原町）
増田喜一　靜岡　自營　靜岡縣濱名郡渡瀬
舊姓松枝 森江恒治　岡山　ナフトール染料株式會社出張所（東京市日本橋區）
宮加見甚三郎　宮崎　自營　宮崎縣宮崎町橋通
▲小島寛　宮城
小辻源次郎　京都　日本染料株式會社（大阪市此花區春日出町）

▲赤松源太郎　宮崎
淺井修吉　大阪　福井精練加工株式會社
▲濱田吉雄　石川
▲齋木義光　岡山
宮内米治　滋賀　和歌山縣立工業學校教諭和歌山市撞木町
南保次郎　奈良　名古屋市東區撞木町二丁目九
柴田晋平　滋賀　京都府宇治郡宇治村木幡
舊姓西村 肥田増雄　大阪　虎屋信託株式會社（大阪市南區順慶町二丁目）
○森山聴兵衛　福岡　久留米工業試驗場

◇明治四十五年七月卒業　十九名

原科彦重　靜岡　旭染工場（京都市疏水二ノ橋西入ル下ル）
舊姓中原 原良人　鳥取　株式會社三陽染工場（大阪市北區東野田町八丁目五五）
西風清彦　和歌山　南海晒株式會社
▲新居崎邦三郎　德島
大成第一郎　廣島　北米合衆國留學中
渡部甫　愛媛　中央染業株式會社（松山市外立花）
渡部晋　岐阜　三井鑛山株式會社三池染料工業所（大牟田市）

○渡邊泰吉　岐阜　旭硝子株式會社（福岡縣）
▲河谷定輔　山口
▲吉川菊雄　京都
▲田村敬五郎　秋田
▲野本新八　佐賀
八木吉三　東京
松田精一　和歌山
小出文治郎　新潟
江口健一　佐賀
○淺田義一　石川
白水清博　福岡
▲森田泰三　奈良

◇大正元年八月卒業　一名

日比生虎雄　福岡　大阪富國徴兵保險相互會社

◇大正二年七月卒業　二十二名

岩本靜一　岡山　日本毛織株式會社（兵庫縣加古川町）三和絹織株式會社（富山市外堀川町）
岡田艷治　富山　奥田源次郎　京都　奥田染工場（京都市西洞院通夷川上ル）
▲川口享　長崎　王子製紙株式會社伏木工場（富山縣伏木町矢田一九〇）
田中鐵太郎　靜岡　日本輸出綿織物同業組合聯合會
辻井和三郎　京都　京都第二支部檢查員
久保早尚　德島　德島師範學校教諭（德島市）
▲巢木敬　栃木　大阪府豐能縣池田桃園町
山内正夫　大阪　自營
○山下裕三　和歌山　山下化學工業所（大阪市西淀川區大仁町）
▲安井安次　京都

松田晉次郎　岡山　自營　東洋染工場（大阪市）
松川敢五郎　福島　自營　福井捺染工場（福井市外）
的場三木次　德島　京都市六角通新町東入
寺西一二　兵庫　自營　姫路市千代田町
新井正一　愛知　名古屋市東區長久寺町四一

▲有井雅吉　山口
佐々木芳三　群馬　廣瀨製油所（大阪市）
齋藤武助　同　自營（桐生市本町四丁目）
三浦陸治　岐阜　京都市上京區紫野芝本町
品川高太郎　愛媛　東京市日黒區下目黒四丁目
實野義一　岡山　自營　實野捺染工場

◇大正二年八月卒業　一名

實屋清次郎　大阪　京都市上京區元誓願寺通淨福寺西入

◇大正三年七月卒業　三十名

▲今井周一　東京
石原五六　岡山　岡山商業學校教諭
住友電線製造所（大阪市西區恩貴島）
西村晉太郎　京都　住友電線製造所第二工場主任
別所弘　鳥取　大阪府廳工務課
十倉太　京都　大阪鐵道局教習所（神戸市）
豐島武司　茨城　東京市瀧ノ川區西ケ原
▲小野鵬太郎　福岡
▲大屋勉次　栃木
和田稔　高知　京都瓦斯會社
▲篠永猪三郎　佐賀
神部景次　京都　東京市日黒區下目黒四丁目
米山馘次　新潟　日本染料製造株式會社營業部（大阪市此花區春日出町）
吉本直次郎　東京　京都市出水通り六軒町西入
吉澤武士郎　新潟　福島縣立川俣工業學校教諭（伊達郡川俣町）
高松進　熊本　大阪市港區稻町二丁目
相馬五百龜　山形　大阪市住吉區南田邊町一二五二
中谷清　大阪　自營　三島屋商會（大阪市東區）
村松繁吉　愛知　京都市吉田上阿達町　小堀方
小野文三　廣島　岡山市立岡山工藝學校教諭
熊谷正太郎　京都　大阪レーヨン染工場
熊澤雅雄　東京
山川太郎　滋賀　內外綿株式會社事務所（上海少沙渡路上海中華郵政信函交二）
松井義三郎　富山　日本輸出綿布同業組合第二支部（京都市二條新町）
○前田實　京都　東京電氣株式會社（神奈川縣川崎市）
松村誠一　愛知　松村化學工業研究所（大阪市東成區友淵）
鷹田稔雄　東京　日本火藥製造株式會社厚狹作業所（山口縣厚狹町）
▲本告淺吉　佐賀

▲能 沼 翔 東都　蘇州第二工業學校
制 部 自 助　河北省工業試驗所（天津新車站東）

◇大正四年七月卒業　二十四名

▲右谷伸一郎 大阪　大阪市住吉區北田邊町七一四
▲猪俣喜代美 福島　日本フェルト株式會社（東京市王子區）
▲原田多市 同　横濱市鶴見區生麥町一八八〇
▲橋本章一郎 群馬　大阪住友電線製造所（大阪市西區恩貴島）
▲大角實 京都
▲小川九郎 岐阜
▲長田正雄 山梨
▲大橋秀冬 福島　福島縣立磐城中學校教諭
▲佐邊梅之進 山口　正綫株式會社（岡山縣）
▲渡邊武夫 宮城
▲加藤秀三 愛知　合名會社藤茂商店（名古屋市西區東万町）
▲武部末次郎 京都　商工省大阪工業試驗所第一部（大阪市西淀川區大仁）
▲永井善吾 福島
▲上原駿三 兵庫
▲山本喜太郎 福岡縣
▲松山昇 同　京都市北白川仕伏町
小西和吉 京都　淺野物産株式會社大阪支店（大阪市東區瓦町）
淺倉忠重 東京　樹生高等工業學校助教授
矢野清一 山梨　愛媛縣立工業試驗所長（松山市）
朝一規造 山形　自晉　神戸市御屋敷通リ二丁目九
矢戸靜生 京都　鹿兒島市立商業學校教諭
肥後盛安 鹿島　福島縣立磐城中學校教諭
張楠業 支那
膠有德 同

◇大正五年三月卒業　二十一名

○二宮啓太郎 山形　濱口捺染工場（京都市東九條札ノ辻）
▲本田勝之助 島根　京都織物株式會社（京都市川端荒神口）
太田孝治郎 東京　三井鐵山株式會社（東京市日本橋區）
渡邊勤 高知　合名會社二葉屋商店（大阪市上福島北三丁目）
勢野飾 大阪

○川口貞一 京都　自營　家庭染料販賣（京都市上京區二條東洞院東入）
高橋常次 和歌山　和歌山綿布株式會社（和歌山市畑屋敷）
澁田順三 京都　日本毛織人絹工場（名古屋市中區岩塚町）
會我貞義 同　京都市西ノ京東月光町三五
中田虎一 富山　宮內事務官兼宮內技師
村上作兵衛 靜岡　靜岡縣立濱松工業學校教諭
山口弘 兵庫　日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）
牧野純一 大阪　帶鋼工業株式會社（東京市）
▲前川高次郎 奈良
深谷嚴朝 愛知　岡崎工業學校（愛知縣岡崎市外）
澤直武 德島　廣島縣立廣島工業學校教諭
南昂 大分　橫濱檢出絹織物檢查所
下村竹一郎 京都　日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）
平井清 大阪　神奈川縣立橫須賀中學校教諭（神奈川縣橫須賀市）
百瀨與一 長野

◇大正六年三月卒業　十九名

▲井上一平 山梨　今井源一郎 京都　旭電化工業株式會社（東京市荏川區尾久町）
今村恒太郎 大阪　兵庫縣武庫郡魚崎町橫屋四五七
土井篤次 兵庫　兵庫縣立小野中學校教諭
大島英雄 岐阜　內外綿株式會社南島支店
▲小野里止平 新潟　日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）
田島貞之 富山　京都市立染織試驗場技師（京都市上京區鳥丸頭）
織本梅二郎 京都　旭ベンベルグ株式會社（滋賀縣）
立川正三 同　日滿亞麻紡織株式會社富山工場
長澤久治 東京　靈命興業株式會社（愛知縣）
向坂芳夫 岐阜　日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）
宇野田武 鳥取　山田化學工業所（大阪市西淀川區野里町）
山田久義 福井　京都高等工藝學校助教授
安田勉 京都　東洋クロス株式會社（四條大宮西）
▲北井新之助 同
▲宮川村夫 熊本
▲平澤正雄 新潟

舊姓谷本 杉田喜久男 石川 三井物産大阪支店（大阪市）

◇大正七年三月卒業 二十七名

伊藤尚雄 東京 京都帝國大學工學部副手（化學教室）

○岩城道也 石川 廣島陸軍被服支廠技師（廣島市皆實町）

本間一夫 兵庫 中外染工株式會社（京都市七條千本下ル）

舊名茂 千森成泰 和歌山 大和川染工場（堺市七道）

大矢幸次 大阪 千住製絨所（東京市荒川區南千住町）

小野宰平 福島 自營 大橋式燒付漆工業所

大橋嘉一 滋賀 東京電氣株式會社（東京市外川崎町）

太田俊次 兵庫 日本綿織物工業組合京都檢査所

○渡邊誠 岡山 臺北州立工業學校教諭

梶田露 京都 京都市上加茂

鎌田貫 鹿島 自營 捺染業（京都市下京區松原通り大宮西入北側）

吉本幸次郎 京都 商工省特許局化學課（東京市麹町區大手町）

高砂鐵司 長野 松浦染料店（大阪市東區北久太郎町二丁目）

立川豐之助 神奈川

▲南部登 廣島

上田文雄 滋賀 自營 上田文商店（大阪市）

山口秀吉 廣島 中國染料株式會社廣島工場

▲松本昌次 富山

藤井幸雄 同 自營 東京市世田ヶ谷區

舊姓山野 岩田勇三 大阪 大阪市立工業研究所（大阪市北區北扇町）

青木茂 神奈川 岐阜縮緬工業組合精練工場

澤秀三 滋賀 京都市左京區岡崎

坂間政治 神奈川 東京市四谷區愛住町二〇

宮脇不二男 滋賀 東京瓦斯株式會社

白石次郎 愛知

清水源太郎 京都 自營 捺染業（京都市左京區高野清水町）

▲鈴木茂一 愛知

◇大正八年三月卒業 二十三名

磯隆一 德島 自營 德島市富田浦町南中町

舊名清之助 池與三治 新潟 自營 新潟縣北魚沼郡小千谷町

▲堀一郎 石川

○荻野長次 兵庫 兵庫縣立小野中學校教諭

金坂亮 島根 神戸市灘區備後町

舊名國二 吉岡敏行 京都 獨逸染料合名會社パイエル部（神戸市）

田内寛二郎 愛媛 愛媛縣松山市豐阪町九六

田中光義 熊本 安田熊染工場（京都市東九條）

恒松杪 島根

上村六郎 新潟 日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）

野々宮精一 德島 稻畑染工場（東淀川區本庄町）

寛永幸 石川 合名會社林染工場（大阪市）

○久米悅次郎 德島 仙臺市青英中學校

舊姓野附 松本邦矢 愛媛 香川縣女子師範學校

小泉清長 靜岡 關西小巾捺染工業組合

近藤清 愛知 名古屋市中區廣路町

跡部勇 京都 鐘ヶ淵紡績會社西陣試織工場

菊川俊助 兵庫 福井高等工業學校助教授

舊名平次郎 喜多泰三郎 京都 自營 キタ寫眞材料店

岸田次郎 同 滿洲染色廠

○島崎清之助 山形 櫛田捺染工場（京都市吉祥院）

森田建樹 高知 高知縣商品陳列所

森本新治 奈良 ナシヨナルアニリン染料會社（神戸市浪花町六五）

◇大正九年三月卒業 三十名

磯綱明 鹿島 大阪市住吉區田邊東ノ町五丁目

○岩間清也 長野 呉羽紡績研究所（兵庫縣）

林强一 岡山

長谷川榮一 靜岡 日本形染株式會社（濱松市外船越）

濱村義直 島根 十合呉服店仕入部（京都市四條通烏丸西入）

渡邊信乃 岐阜 鐘紡山科絹布工場（京都市東山區山科町）

金子梅松 新潟 彦根工業學校教諭（滋賀縣彦根町）

川上俊 兵庫 内外綿第三工場（支那上海麥根路）

舊名端治 神田尚彦 山口 商工省名古屋輸出絹織物檢査所

吉岡榮太郎 奈良 大阪府中河内郡布施町字永和三五六

高好一 大阪 大阪府廳内務部工務課

谷村又七郎 兵庫 自營 谷村合資會社

田中武一 京都 鐘ヶ淵紡績株式會社淀川支店（大阪市旭區友淵町）

田口英三 岐阜 石川縣立工業學校 教諭（金澤市中本多町）

▲鵜家美茂愛媛　日本染料製造株式會社（大阪市此花區春日出町）
○中川卓爾（卓爾書店主）廣島　三井鋼山株式會社三池染料工業所
中山尤福岡　大阪府豐能郡箕面町櫻ヶ丘
内藤景俊奈良　獨逸染料合名會社（神戸市）
中川文吾兵庫　獨逸染料合名會社（神戸市）
▲柳井忠義岡山　獨逸染料合名會社（名古屋市）
眞垣悟兵庫　大分縣工業試驗場（大分市）
安達欽信富山　理化學研究所（東京市本郷區富士前町）
▲坂光義德島　株式會社カベラ商會（東京市）
櫻井季雄（醫學博士）東京　奥羽紡龍山工場
櫻田悟一廣島　相本染工場東京市城東區龜戸町
○里村長之助京都　リーベルマンウエルシエリー商會（大阪市東區北濱野村ビル内）
▲上古敬三富山　須田靜雄兵庫　獨逸染料合名會社（神戸市）
中西博靜岡　中華民國福建省厦門海關
東辻甚兵衛奈良　中華民國上海
須田靜雄兵庫　兵庫縣農事試驗場
諏克誠支那　中華民國長沙第一甲種工業學校

◇大正十年三月卒業　二十六名

▲岩男徹大分　日瑞貿易株式會社（大阪市東區北濱四丁目二六）
遠水範爾（醫學士吉谷）同　合名會社服部捺染工場
服部四郎三郎京都　内外綿株式會社中華民國上海
西田秀三郎高知　日東捺染株式會社（大阪市旭區赤川町）
久保田守道（醫學士場内）山梨　高知縣立安藝中學校教諭
▲綱川忠一奈良　玉置捺染工業所（和歌山縣海草郡内海町）
小野哲朗高知　川島織物所（京都市上京區堀川一條上ル）
岡崎龍太郎（和歌山醫學士紅）和歌山　京都捺染株式會社（京都市西九條南田町）
菊夫島根　大阪市立泉尾工業學校教諭（大阪市泉尾）
川邊培新潟　獨逸染料合名會社（神戸市）
吉田勘一大阪　大阪合同株式會社（大阪市）
田中正夫奈良　自營　京都市上京區大宮通寺ノ内下ル東入
田村弘兵庫　鐘紡淀川支店（大阪市）
中澤一夫同
中村寛三郎京都
藏野正三大阪

松本和夫大阪　金澤高等工業學校教授
藤森彌吉長野　内外綿布株式會社青島支店（支那青島市外四方庄）
關島正巳高知　獨逸染料合名會社（東京市丸ノ内仲通二號館）
（醫學士關内）
兒玉利治鹿島　中華民國福建省厦門海關
小松但勇島根　鐘ヶ淵紡績株式會社淀川支店（大阪市東成區友淵町）
青盛幹廣島　廣陵中學校教諭（廣島市宇品町）
▲道本四郎（和歌山）和歌山　兵庫縣西臨染織試驗所
○水野貞一德島　教賀商業學校教諭
森崎陳夫同

◇大正十一年三月卒業　三十名

（京都府山内）池本武夫大阪　大阪市北區綿屋町二三
池田信義長崎　日本染料製造株式會社（大阪市）
井上義包德島　福岡縣立濱松工業學校教諭
萩野彦猪高知　桂染工場（京都市西洞院錦小路）
（京都府中川）齋藤太郎廣島　靜岡縣立濱松商業學校教諭
三戸重丸山口　呉羽紡績株式會（大阪市）
宮地春彦石川　長崎縣立佐世保商業學校教諭（佐世保市）
（醫學士北區）鯉見三郎京都　自營　新潟市蒲原五一三〇
豐澤德一長野　自營　長野縣小縣郡中鹽田村
（醫學士小林）松岡清一郎福井　靜岡商業學校教諭（靜岡市）
近藤健三滋賀　東洋毛糸紡績株式會社（三重縣）
後藤式助大分　大阪府中河内郡眉浦村
手塚力宮崎　堺市商業學校教諭
（醫學士中川）齋藤太郎廣島　靜岡縣立濱松商業學校教諭
三戸重丸山口　呉羽紡績株式會（大阪市）
宮地春彦石川　長崎縣立佐世保商業學校教諭（佐世保市）
（醫學士北區）鯉見三郎京都　自營　新潟市蒲原五一三〇
豐澤德一長野　自營　長野縣小縣郡中鹽田村
熊永孔陽熊本　京都市上京區室町出水上ル
和田鴻次郎大阪　東洋紡人絹課
吉田道夫千葉　三木染料店（大阪市）
竹内明禮香川　大垣商業學校教諭
内藤俊次奈良　帝國製糸株式會社（大阪府八尾町）第一工業製藥株式會社大阪出張所
村上久次同
國光寧一岡山　岡山縣上房郡下竹莊村
藤江昌晴（神奈川醫學士）　藤江化粧品研究所（東京市）

守川隆雄　大阪　堺市立商業學校教諭
森本永男　群馬　京都市立第二商業學校教諭
鈴鹿隆和　京都　京都市左京區吉田上大路町三四
杉村利秋　高知　自營杉村纖維化學研究所（京都市上京區今出川）
王榮壽　支那
崔孟尹　同

◇大正十二年三月卒業　十八名

石内元一郎　東京　鹿兒島縣鹿屋中學校教諭
飯田秀夫　岐阜　京都高等工藝學校助教授
▲井辻陸雄　京都
長谷川俶英　埼玉　自營　埼玉縣入間郡柏原村
田中航三　靜岡　三木商店大阪支店（大阪市）
▼田村明雄　和歌山
▲高野友雄　石川
乘鳥五郎　兵庫　大阪市旭區北清水町七七七
山中龍雄　京都　理化學研究所（東京市本鄉區）
山田桂太郎　和歌山　縣立和歌山工業學校教諭

小山昇三　滋賀　福岡縣立福岡高等女學校教諭
江原登　大阪　大和川染工場（堺市七道東町）
赤岩利三　德島　杉本精練場（京都市高野夔原町）
青武雄　三重　京都高等工藝學校教授
齋藤隆次　靜岡　日本形染株式會社（濱松市）
湯豐勇　京都　松山染纖株式會社（愛媛縣松山市）
溝口齊　長崎　長崎縣北高來郡江ノ浦村
森田豐　三重　三重縣津市中新町
張德純　支那　吉林省雙城縣公署

◇大正十三年三月卒業　二十一名

濱崎彌市　兵庫　大阪市立工業研究所
花岡修　奈良　東京モスリン紡織株式會社名古屋工場（名古屋市東區下飯田町）
西村春一　滋賀　纖紡京都支店（高野上開町）
西田英三郎　京都　自營　京都市中京區油小路三條下ル電中一ノ七四
大平廣次　廣島　獨逸染料合名會社試驗所（東京市）
岩崎勉　岡山　獨逸染料合名會社（神戸市）
大久保貞雄　京都　自營　加工紙業（京都市下京區朱雀分木町三四

大久保研之助　同　大阪合同株式會社京都出張所
河井篤次　大阪　大阪市立泉尾工業學校教諭
多田進　奈良　奈良縣工業試驗場（奈良縣高田町）
上田克彥　同　奈良縣櫻井高等女學校教諭

▲國友了三　廣島
山本裕　和歌山　京都市立第一工業學校教諭
山中義一　兵庫　獨逸染料合名會社（神戸市）
藤村治　香川　酒伊精練工場（關井市外花堂）
淺川卯一郎　兵庫　兵庫縣津名縣洲本町

▲佐藤讓吾　大分
水谷武雄　大阪　山田染料店（大阪市東區南久太郎町二丁目）
久留明　東京　神戸稅關檢查課新港事務所

▲望月靖夫　岡山
森秀雄　香川　朝鮮大田公立高等女學校教諭（朝鮮忠濟南道大田）
貫英雲　支那

◇大正十四年三月卒業　二十七名

久好奈良　奈良市手貝町
西村誠雄　京都　京都市櫛笥通花屋町上ル
土岐治同　京都市立第二工業學校教諭
山欣次　兵庫　輸出綿織物同業組合聯合會第二支部（京都市）
靜田五三喜智　大阪　京都市立染織試驗場（京都市烏丸頭）
廣渡正次　香川　內外綿株式會社（中華民國上海）
神原知紀　德島　德島縣立池田中學校
川勝益之助　京都　新潟縣十日町染織講習所
吉長連　奈良　宮津商業學校教諭
田邊巖　新潟　松浦商店大阪支店
高津文雄　京都　內外綿株式會社第二加工工場（上海）
田村嘉顯　滋賀　旭ベンベルグレイヨソ工場
高屋廣福岡
中島次男　同　鹿兒島工業試驗場
薄田文治　新潟　新潟縣西蒲原郡味方村
野口雄次郎　三重　三重縣警察部工場課
野口稻郎　奈良　合名會社大和川染工場

▲諏川宗一郎　三重

天野隼男　奈良　林染工場（京都府下大山崎）
新啓一　三重　日新製粉株式會社（東京市日本橋區）
水島万壽彦　和歌山
▲水野清雄　愛知
箕形利親　福岡　大阪染色工業組合檢査所
角屋敷信雄　鹿島　合資會社滿洲染織廠（滿洲國）
鈴江久雄　京都　內外棉株式會社第二加工場（中華民國上海）
李輪芳　支那
賈開泰　同

◇大正十五年三月卒業　二十一名

伊藤武二　京都　小名木染工場（京都市）
端與之助　同　京都高等工藝學校理化學教室
波多潔　鹿島　岡本染料店（大阪市東區南久寶寺町一丁目）
二谷正太郎　京都　自營　京都市佛光寺千本東入
西村一　兵庫　別府製紙所大阪出張所（大阪市南區鹽町一丁目五四）
西村小太郎　同　東洋レイヨン株式會社（滋賀縣石山町）
▲戸谷八郎　岐阜

大野榮之介　三重　株式會社三越
角市禎造　京都　大丸呉服店（京都店）
加藤一次郎　同　自營　染色業（京都市小川御池上ル）
田中稻一　同　京都市紫竹初音町五一ノ五
中村三郎　和歌山　玉置捺染工業所（和歌山縣）
久保田考次　大阪　大陽メリヤス株式會社（大阪府北河內郡交野村）
楠本信次郎　廣島　須原染工場（京都市坊城松原）
丸山健一　岡山　日本フェルト工業株式會社（姫路市）
松村義重　奈良　商工省東京工業試驗所（東京市四谷區）
福山直三郎　三重　川島美華印染廠（中華民國）
澤田繁三郎　京都　京都織物株式會社（京都市川端荒神口）
澤田昇一　愛知　日東捺染株式會社（大阪市）
豊田茂　高知　京都捺染株式會社（京都市）
廣辻圭三　福井　新潟縣立栃尾實業學校教諭

◇昭和二年三月卒業　二十九名

細井榮　大阪　日東捺染株式會社（大阪市）
細田爲藏　和歌山　和歌山市四番町

尾仲等　福岡　福岡縣工業試驗場
大森健一郎　岐阜　岐阜縣工業試驗場
金原禎一　長野　自營　長野縣上伊那郡
川端祐郎　三重　東洋紡績株式會社姫路工場（姫路市）
谷清一　和歌山　內外綿上海工場　中華民國上海
村上秀二　京都　京都工業研究所（京都市）
宗森弘　同　日本毛織人絹工場（名古屋市）
久島廉一　岡山　自營　精練用金銀糸商（京都市）
久保田庫治　長野　長野縣上伊那郡赤穗町一九
山田宰平　京都　大阪合同株式會社福井出張所
山口恒一　同　京都市堀川通四條南
増谷道夫　兵庫　ナフトール染料株式會社（大阪市）
松原俊章　同　兵庫縣西脇染織試驗所
松本康之　京都　京都市立染織試驗場
▲小柳篤二　福岡
小林建夫　兵庫　佐野職工學校（大阪府下佐野町）
安部仁規　京都　川島染工場（京都市高辻千本西）

淺尾義雄　京都　東洋レーヨン株式會社實驗室（滋賀縣石山町）
佐藤忍了　岐阜　名古屋輸出絹織物檢査所元志賀支所
佐藤定　福島
澤尾隆一　京都　京都市西洞院佛光寺上ル
美和正忠　同　京都高等工藝學校助教授
安村三郎　三重　安村晒染工場（京都市左京區高野上開町）
關根弘士　福島　會津工業學校（福島縣）
宍戸恒輔　福岡　森六商店大阪支店
清水米四郎　三重
森一郎　德島　自營　德島市中通町三丁目

◇昭和二年五月卒業　一名

中西久芳　大阪　大阪府堺市宿屋町

◇昭和三年三月卒業　二十五名

入江飾　京都　自營　製陶業（京都市左京區下鴨中川原町）
稻田藤一郎　新潟　神港染色明石工場
濱田五郎　鹿島　京都市左京區淨土寺西田町
德永直樹　京都　京都市八條坊城通り東入ル

和田義一　奈良　日東捺染株式會社（大阪市東成區赤川町）
吉田次郎　愛知　京都市左京區田中大堰町
▲高倉啓徳島　安村晒染工場（京都市上京區田中上開町）
竹正直　京都　大丸仕入部（京都市下京區四條高倉）
武村弘　同　京都市左京區田中飛鳥井町
伊達宗二　同　新潟縣立長岡工業學校教諭（長岡市）
中田守永　同　大阪合同株式會社福井出張所
中西洋之助　和歌山　獨逸染料合名會社（神戸市）
中谷昌治　奈良　日本毛織株式會社人絹工場（名吉屋市中區貝塚町）
宝田武男　京都　大阪商業學校教諭
瓜坂善市　大阪　日東捺染株式會社（大阪市旭區赤川町）
山崎明　滋賀　淺村樋口特許事務所（大阪市東區北濱）
吉川正義　奈良　鞆田捺染工場（京都市岩上佛光寺）
阿部長富　香川　愛媛縣新居郡西條町大字大町一一七八
喜多正勝　大阪　福島縣廳内務部
▲清田芳次　兵庫　北川長次郎　京都　大阪帝大工學部

三宅勝　京都　日本染工株式會社（神戸市長田一番町）
宮地工　兵庫　デューポン染料會社（神戸市京町七二）
森本忠之助　三重　日瑞貿易株式會社染料部（大阪市東區北濱四丁目二六）
杉原市雄　徳島　松浦商店大阪支店（大阪市）

◇昭和四年三月卒業　二十八名

伊砂健三　京都　日本輸出綿織物工業組合聯合會京都檢査所
畑下繁男　和歌山　今治織物工業組合（愛媛縣）
土井健一　大阪　株式會社柴田商店大阪支店（大阪市南區末吉橋通一丁目）
▲大川保雄　山形
岡本仁一郎　京都　自營　御召製造業（京都市）
渡邊健八　滋賀　日東捺染株式會社（大阪市）
渡邊喜治良　大阪　合名會社林染工場（大阪市）
嘉田三郎　同　自營　大阪府泉南郡具塚町
吉川清吉　京都　京都市左京區下鴨芝本町
吉本忠之助　同　自營　京都市中京區新道通り
高垣良一　和歌山　和歌山染工株式會社（和歌山市）
高島兵庫　長野　大阪大丸別館（友禪部）

武田錄太郎　愛媛　中央染業株式會社（松山市外立花）
坪井秀雄　靜岡　伊藤染工場（濱松市）
中龍男　滋賀　丸紅商店京都支店再整部
上田卯三郎　京都　自營　上田染工場（京都市）
能勢義夫　和歌山　京都晒染工業組合
關武静一　岡山　東京工業試驗場第五部
山岡森之助　大阪　西松商店機械部（大阪堂島ビル四階）
牧季四郎　京都　日本毛織株式會社加古川工場
淵田敏夫　同　京都市下京區東寺西門八條
浦谷勇吉　兵庫　自營　浦谷再整工場（京都市）
▲公文英吉　高知　シーベル、ヘグナーエンドコンパニー（神戸市）
小林元次　兵庫
菅田信五郎　同　帝國染料製造株式會社福山工場
安達正一　京都　京都市夷川通堀川東入
藤井敬三　滋賀　日本檢出綿織物工業組合聯合會檢査所
杉本清次郎　京都　杉本精練場

◇昭和五年三月卒業　二十八名

原田愛藏　京都
服部外一　福井　鞠田染工場（京都市）
利安正夫　大阪　松浦商店大阪支店
荻尾季雄　福岡　朝鮮總督府中央試驗所
突竝次　大阪　佑光社（大阪市）
太田信三郎　同　自營　十字屋商店（大阪市）
小川次助　同　合名會社市居染工場
▲大角三郎　京都　日東捺染株式會社（大阪市旭區赤川町）
波部雅藏　山形　紀陽染工株式會社（和歌山市宮前村）
河端貞一　愛媛　松浦商店京都本店
片岡良助　滋賀　毛織物商（名古屋市西區堀詰二丁目）牧町重次方
高木博　京都　大阪合同株式會社油脂部（京都）
高濱誠一　同　稻畑染料名會社（ナフトール部）神戸市
竹内俊幸　長野　稻畑染料店（大阪市南區順慶町二丁目）
野田政次郎　京都　自營　大阪市西淀川區大仁元町
久保田義章　大阪
松井利一　京都

松岡昌一　京都　京都市西堀川通リ松原上ル
前田文夫　鹿島　鹿兒島縣大島郡名瀬伊津部二五五
町田實　高知　高知市農人町第五小學校横
藤木武男　京都　大阪商科醫專在學
荒居三郎　群馬　京都市勞働紹介所
弓場不次男　福岡　東洋紡守口工場（大阪府）
宮田良英　滋賀　明星染工場中島工場（和歌山市）
清水喜三　京都　清水染工場（京都市中京區三條千本）
樋口爲義　同　京都市大宮通佛光寺下ル
森雄二郎　和歌山　輸出綿織物檢査所（和歌山市）
鈴木銀三郎　京都　川島捺染工場

◇昭和六年三月卒業　二十七名

伊木秀雄　兵庫　大阪色素化學研究所
濱田亘　福岡　三越京都支店京都市二條室町
長谷川憲司（醫學校林戸）　京都　須原染工場（京都市）
本郷幸一郎　同
本田政信　同　株式會社島瀬商店

穗積旭　德島　商工省絹業試驗所（横濱市神奈川區青木町台町）
地代義久　福井　福井縣丹生郡大虫村
羽栗武雄（舊姓大豊）　京都　市居染工場（大阪市東淀川區）
奥村武史（舊名三之助）　同　横濱市立子安青年學校
小野木二郎　同　京都市染織試驗場（京都市烏丸頭）
三宅信雄（舊姓柏木）　德島　大日染工場（和歌山市）
河田謹爾　岡山　不二塗料株式會社（神奈川縣）
川口觀　京都　京都市八條大宮西入
田坂守典　山口　商工省横濱輸出絹織物檢査所
抱江俊次郎　大阪　自營（大阪市）
倚島豐　岐阜　岐阜縣不破郡留生村福田三六八
那須浩平　岡山　大阪工業試驗場（大阪市大仁）
中野一男　兵庫　自營
野口和三郎　大阪　自營　メリヤス業（大阪市天王寺區小宮町四〇）
前田一郎　兵庫　神戸市神樂町一丁目二二
松本金次　山形　松浦染料店（大阪市東區北久太郎町二丁目）
小林孝（舊名信孝）　京都　京都市錦小路高倉西入

圓城佳逸　滋賀　第一公司工廠（中華民國）
寺尾己男三　同　東京市澁谷區代々木初臺町
秋田二郎　京都　京都高等工藝學校色染科教室
廣野德次郎　富山　飯田染工場（廣島市）
森本正義　大阪　丸石染料株式會社京都出張所

◇昭和七年三月卒業　二十八名

石井吉祐　岡山　彌生尋常小學校（京都市）
大野仙三　靜岡　商工省福井輸出織物檢査所
加藤幹生　熊本　朝鮮織物株式會社
▲加藤重三郎　京都
川島正信　滋賀　近江製帽株式會社（滋賀縣）
川畑克義　京都　京都輸出織物工業組合
菊川實　兵庫　三菱製紙株式會社高砂工場
島本七郎　京都　三越京都支店（京都市）
菅原英夫　宮城　日本輸出綿毛布協會
杉山幹三　京都　商工省横濱輸出絹織物檢査所
竹谷英次郎　同　筒中セルロイド株式會社河内工場

立入明　京都　台北帝國大學理農學部化學科在學
富田清之助　同　野間染料店（京都市烏丸通五條下ル）
豐島克　和歌山　池永染料店（和歌山市）
中村金彌　東京　帝國製絲株式會社八尾工場
中村善治　大阪　長谷川幸商店（大阪市東區博勞町）
▲中野理一　福岡
新田九平　大阪　大津織物仕上會社（大阪府泉北郡）
河村次夫（舊姓鄕本）　德島　羊興毛糸株式會社（大阪府）
▲林兼成　京都
福島環　同　川島捺染工場（京都市高辻千本西入）
松井通雄　同　大日本染絨株式會社（名古屋市外荻野村）
眞鍋次男　同　矢代仁一條工場工場（京都市一條六軒町）
前田禎三　同　自營　京都市烏丸通リ二條下ル
三浦市次　兵庫　大阪織物株式會社（大阪府堺市大和川）
宮川徵次　京都　自營　京都市中京區押小路富小路東入
山中潔三重（舊姓森喜）　大阪合同株式會社京都支店（京都市中堂寺）
▲湯野澤清司　秋田

◇昭和八年三月卒業　二十五名

石井在武　京都　商工省京都輸出人絹織物檢査所
大熊武　岐阜　倉敷絹織株式會社（岡山縣）
尾崎德次郎　大阪　東洋紡敦賀工場（福井縣）
岡田治郎　京都　京都市下京區油小路
香川武　廣島　共同毛織株式會社（岐阜驛前）
蒲田佑三　兵庫　前田染料店（京都市）
片上恭治　奈良　大東洋行內（大阪市）
北村四二郎　長崎　自營　京都市八條小坂町四
黑川有三　大阪　大阪合同株式會社油脂部（京都市）
坂場桓男　茨城　京都市左京區下鴨宮崎町九四　小林方
曾我卓郎　愛媛　日本クロス工業株式會社（京都市）
辻村次郎　京都　京都市右京區嵐山法輪寺前
筒井武則　福岡　前田染料店（大阪市）
東郷忠　兵庫　梅原染料店（京都市）
長井新之助　大阪　自營　大阪市東區南久太郎町
中島正一　兵庫　獨逸染料合名會社（神戸市）

仲佐芳夫　島根　大阪合同株式會社（大阪市）
西村政太郎　滋賀
丹羽留二　三重
細川弘三　京都　京都市西陣伊佐町
舞田健三　同　日本レイヨン宇治工場（京都府）
松田正夫　和歌山　丸石染料株式會社（大阪市）
水出清　群馬　大阪合同株式會社油脂部（京都市）
森重遠　兵庫　神戸市神戸區下山手通り八丁目
吉川清兵衛　大阪　商工省大阪工業試驗所

◇昭和九年三月卒業　二十七名

淺見新一　群馬　株式會社柴田商店大阪支店
石崎武守　石川　三木股份有限公司上海分行
石井三郎　兵庫　入營中
市村正　鳥取　姫路製紐株式會社（姫路市）
石原正三　京都　大阪工業大學應用化學科在學
入江市郎　同　大阪府色織物檢査所
宇野光　福岡　桂屋商會（東京市）

大澤精一　愛媛　大阪毛織株式會社（大阪市）
小野木吉己　京都　大和川染工場（大阪府堺市）
神原西市　同　日本毛織株式會社印南工場
片岡正雄　同　日本染料製造株式會社（大阪市）
▲川杉茂　愛媛
國澤俊雄　高知　商工省神戸輸出絹織物檢査所
田口禎三　長野　長野縣上田市假治町
瀧本[illegible]武　兵庫　獨逸染料合名會社（神戸市）
田中[illegible]清　京都　京都市左京區松ヶ崎
田中三郎　同　田中撚糸工場（京都市）
武弘四郎　山口　桂川染工場（京都市）
辻彌一　京都　稻畑染料店京都支店
永武睦雄　廣島　丸石染料店（大阪市）
原敬造　京都　京都市中京區小川通り
橋口正　佐賀　丹後縮緬工業組合網野工場
松岡道夫　岐阜　入營中
村瀬正則　愛知　櫛田染工場（京都市）

森谷幸一　廣島　三木染料店京都出張所
矢田光三　三重　新興毛織株式會社（東京市）
横內幸平　香川　日本綿織物工業組合聯合會

◇昭和十年三月卒業　三十名

雨宮觀造　東京　東京工大染料化學科在學
伊藤隆造　京都　大阪帝大工學部在學
小野木三郎　京都　東京大工染料化學科在學
小島敏男　兵庫　京都市左京區吉田下大路町
小原菅夫　大阪
加藤誌也　京都　松浦商店大阪支店
城戸正三　京都　三木染料店（大阪市）
小柳邦介　長崎
小島敏男　愛知　大日本セルロイド株式會社（大阪府）
白崎重幸　東京　日本タイル工業株式會社（東京市）
重松明雄　佐賀　稻畑染工場（大阪市）
柴田啓信　兵庫　日東捺染株式會社（大阪市）
柴田武　愛知　愛知縣毛織物檢査所

谷有貞夫　京都　前田染物店（大阪市）
岡淵仁長　兵庫
高松覺三　廣島　日本染料製造株式會社（大阪市）
田坂誠廣　廣島　三木染料店（大阪市）
内藤慶治　東京
平野吉基　廣島　愛知毛織物檢査所
保川静　京都　倉敷絹機株式會社（岡山縣）
藤井恒政　山口　關西小市染工業組合（京都市）
益永正弘　廣島　大阪合同株式會社油脂部（京都市）
村上秋華　大阪　獨逸染料合名會社（神戸市）
森田俊武　大阪　合同株式會社京都出張所
尚内勇　東京　川島染染工場（京都市）
安國機　大阪　商工省大阪絹機物査所
安尚芳郎　石川　村岸メリヤス合資會社（兵庫縣）
吉本富太郎　京都　中外貿御合名會社（大阪市）
雪見恒雄　福岡　大阪工業大學在學
▲渡邊俊武　三重

◆明治三十九年七月卒業　十四名

氏名　本籍　勤務先、自宅又ハ職業

▲服部源藏　東京
辰巳忠治　奈良　大阪市東成區毛馬町一〇ノ三
社幸雄　高知　自營　高知縣高岡郡戸波村宮ノ内三八一
○中上善之進　福岡　東京市牛込區ヶ谷藥王寺町七四
守島仁三郎　三重　内外綿株式會社（大阪市北區堂島北町）
（前社綿木）堀野晉太分　鐘ヶ淵紡績營業部（神戸市御崎町一丁目）
▲延岡武儀　埼玉
▲村野正夫　山口
御曹司十佐賀　長崎縣東彼杵郡彫村鯨坪一四〇六
▲須藤國郎　福岡
○前田盛吾　鳥取　自營　山梨縣北都留郡廣里村四二一
小林靖直　山梨

◆明治四十年七月卒業　十六名

▲石岡和郎　宮城
林當夫郎　兵庫　宇部紡績株式會社（山口縣）
▲藤本克德　京都
（前社北島）西村吉作　秋田　東京市品川區大井鎗町三六三五
谷内敬次郎　京都　福井精練加工株式會社（福井市外木田地方）
田尻直喜　熊本　福島縣若松市徒ノ町九六
中村廣太郎　京都
村上重藏　富山　富山縣婦負郡四方町
▲進藤藏　新潟
（前社高柳）鈴間負次郎　靜本　自營　足利市伊勢町二八九
本村總吾　愛知　愛知縣立名古屋工業學校長鈴數

機織科　イロハ順　（昭和十年十月現在）　（○印ハ舊職員　▲印ハ死亡者）

本澤洞三　新潟　横濱市神奈川區三澤下町四五
後藤佐介　福岡　朝鮮平壤府鹽

▲宮田桂次　新潟
○清水利家　同　西陣織物會社第一製造所
▲角屋仁、巳　山形
鈴木哲　千葉　千代田リボン製織所々主（東京市下谷區谷中初音町四丁目）
○鈴木德藏　岐阜　東洋紡績株式會社（大阪市）

◇明治四十一年七月卒業　十九名

蜂谷修　岡山　日本整毛工業株式會社
▲德田三太郎　石川
（舊名一學）小倉敏成　山形　京都市上京區大宮林町二七
角田採米　宮城　新潟縣染織講習所
（舊姓鮫島）吉野直次郎　大阪
（舊姓新井）▲瀧清吾　宮崎
多賀谷正男　群馬　三井生命保險株式會社大阪支店
▲臺井治平　岡山
津田次作　石川　大藏省主稅局
長尾正義　高知　株式會社日本美術寫眞印刷所
野田俊郎　福岡　福岡縣福岡工業試驗場長　地方商工技師

桑田重好　鳥取　岐阜縣第一工業學校教諭（岐阜縣笠松町）
○山下茂　福岡　內海紡織株式會社（和歌山縣）
松岡甲子彥　京都　日本フェルト株式會社（東京市王子區）
福島平藏　兵庫　神戸市五番町二丁目
藤卷信治　新潟　自營　足利市綠町公園前　電八八二
左川甚三　岐阜　東洋紡績本社（大阪市北區堂島濱通）
（舊名久三郎）芝崎克之助　和歌山　京都市中京區四條大宮（大宮病院內）
末吉專司　奈良　大阪市西成區玉出新町五ノ一一

◇明治四十二年七月卒業　十四名

堀江辨太郎　京都　自營　京都市上京區紫竹桃ノ木町四四
▲大竹廣一　福島
高田覺　德島　岐阜縣立第一工業學校兼　岐阜縣立工業試驗場
高崎親雄　鹿島　東京市澁谷區猿樂三五
竹田安　熊本　味之素本舖鈴木商店大阪支店（大阪市北區鳴尾町一〇）
（舊名藤吉）平音次郎　東京　自營　東京府八王寺市大橫町九
○根岸保吉　京都　商工省技師（商工省貿易局）
永井得一　岡山　鐘ヶ淵紡績山科工場工場長

村岡正胤　大分　大阪府立西野田職工學校教諭
野見山一　福岡　福岡縣立嘉穗高等女學校教諭
松尾正太郎　東京　自營　東京市芝區三田小山町九
小林迪吉　三重　藤倉工業株式會社（東京市）
▲澤田喜郎　京都
劉勳麟　支那　江蘇省蘇洲第二工業學校長

◇明治四十二年八月卒業　一名

首藤拾九三　栃木　自營　足利市巴町

◇明治四十三年七月卒業　二十一名

▲石上隆藏　靜岡
今泉永佳　福岡　福岡縣久留米市京町二丁目
原田信行　德島　函館稅關鑑査官
○戸田稔　香川　東洋紡桑名工場工場長（三重縣）
渡邊喜作　山形　京都市左京區田中大堰町二〇
（舊姓龜）龜井宮里　鹿島　臺灣總督府稅關官吏（臺灣臺北市）
加地卓一　愛媛　大分縣工業試驗場長
（舊姓那須）▲川並行善　滋賀

高橋輝一　長野　內外綿株式會社本社工業課長（大阪市）　電十佐堀一九八
（舊姓幸松）▲黑木繁藏　宮崎
山地虎藏　香川
松井甚四郎　富山　岡山工業試驗場
松田復一　東京　京都市紫竹牛若町二五
（舊姓高水）福井芳衛　香川　京都市左京區淨土寺馬場町一二
（舊姓坂口）江原南　長野　自營　江原商工株式會社（桐生市新宿百一〇）
新井昌吉　石川　辻紡績今村工場（愛知縣）
栗村敏家　廣島　自營　栗村鑛業本店（大阪市）
佐藤鎌吉　愛知
宮內亮義　鹿島　鹿兒島市上荒田町八九〇
揚剛　支那　四川省成都實業廠兼成都工業學校教授
錢均　同

◇明治四十四年七月卒業　二十四名

井上新平　石川　京都市染織試驗場
林陽吉郎　岡山　京都市左京區下鴨膳部町一〇ノ六
西川章　山梨

▲新津周一郎 長野
▲本庄兵次 德島
▲大平玉治 新潟
▲鵜飼銈治 京都
▲大寺徳義 島根
吉田多郎 德島
用木治三郎 大阪
高澤文平 富山
谷口泰次 岐阜
栗生譲吉 京都
▲恩澤定吉 東京
八百八郎 福井
深野貞次 栃木
小島正二 東京
藤條修助 山形
清水侍郎 大阪
日比野延藏 岐阜

森田繁三 奈良
諸井鼎四郎 京都
領永敏七 群馬
藁 福 支那

◇明治四十四年八月卒業 一名

加藤宗平 愛知

◇明治四十五年七月卒業 十九名

鮎尾正 鳥取
石川正吾 滋賀

▲土生壽 和歌山
▲星野英助 山形
大西嘉七 德島
▲奥田善治郎 奈良
河合周次郎 愛知
加藤親 岡山
○横田伊勢吉 愛媛
竹内隆次郎 岡山

東洋紡績山田工場（三重縣）
自營輸出絹織物製造業（福井市）
織物製造販賣業（群馬縣）
福岡縣立福岡工業學校教諭
島根縣立福岡工業學校教諭
內外綿株式會社第五工場（上海）
富山縣織物模範工場本社（富山市）
東洋紡三軒家工場（大阪市）
近江帆布株式會社（大阪市）
福島紡本社（大阪市）
中越製布株式會社（富山縣出町）
東京市中野區鷺宮一丁目
自營 酒造業（山形縣鶴岡市儀治町）
日本フエルト帽体株式會社
岐阜縣大野郡高山町川西一〇

竹田完 香川
武內良三 福井
前原式雄 番馬
▲增田明 岡山

松井千代松 奈良
小武守嚴 岡山
平野次郎 愛知
本吾一 愛媛
書沼三省 長野

◇大正元年八月卒業 一名

福田信道 滋賀

◇大正二年七月卒業 二十一名

乾芳太郎 和歌山
今田實 山形
▲鯖本久門 石川
○林儀次郎 福岡
▲阪野惟恭 愛知

京都織物株式會社大野工場（福井縣大野町）
昭和織物株式會社（今治市）
自營 桐生市美原町一、一一〇

大阪市天王寺區筆ヶ崎町四
倉敷紡績玉島工場（岡山縣）
東洋紡績株式會社（三重縣宇治山田市）
大本工藝館
京都市立第一工業學校教諭

京都市上京區加茂板倉町

京都市立第一工業學校教諭
日本絹撚株式會社（桐生市）
京都府警察部建築工場課
東洋紡四日市工場（三重縣）
兩毛整織株式會社（群馬縣）

日本毛織株式會社印南工場
快辭堂本店蓄音機問屋（大阪市）
山口縣德山町
中華民國山東省工業驗驗場

本間卯一郎 京都
▲河內麟太郎 兵庫
富本邦二 德島
○玉野正一 山口
高岡德次郎 石川
○宇賀茂行 高知
海野幸世 鳥取
矢盛聰三郎 京都
不破定和 愛知
青木專治 群馬
▲齋能吉平 靜岡
齋藤利作 兵庫
北野利助 大阪
重廣修 山口
朱銘軒 支那

株式會社長瀨商店（大阪市）

阿波絹織物工業組合
○字賀茂行 高知（京都市紫野御所田町）

石川縣七尾町
松太綿布株式會社宇須工場（和歌山市宇須）
京都織物紫野工場長（京都市紫野御所田町）

◇大正三年七月卒業 二十一名

伊藤眞吾　三重　三重縣工業試驗場
花輪彌平治　山形　新潟縣立長岡工業學校
西川清　和歌山　和歌山紡績株式會社紀ノ川工場
○豐田謙基　群馬　大阪府白木綿工業組合
大鐘卯一　京都　帝國人絹岩國工場（山口縣）
小川享　岡山　東洋紡績株式會社（大阪市）
越智求馬　福岡　滋賀縣立彥根工業學校長
舊姓小川嘉一郎
吉田光一郎　京都　帝國人絹岩國工場（山口縣）
▲田畑庄太郎　同
堤善一郎　奈良　大阪府堺市御陵道
村松宗次　和歌山　朝鮮總督府中央試驗所
宇佐美長十郎　愛知　自營　愛知縣海部郡津島町向島三六七
濱山恂司　新潟　合資會社丁字屋織物工場（京都市田中門前町一）
內田新　岡山　大阪府立工業奬勵館
▲桑原政敏　岐阜
町田芳輔　神奈川　東洋紡名古屋工場（名名屋市）
松尾卯一　東京　鐘紡高砂支店（兵庫縣）

深尾直三郎　京都　鐘ヶ淵紡績株式會社山科工場
▲阿部義一　山形
喜多卯吉郎　兵庫　大阪市天王寺區堂ヶ芝町九一
張淑身　支那

◇大正四年七月卒業　二十三名

生澤盛　大阪　大阪市西區南堀江通二丁目一三
石橋操　福岡　日本殼產工業株式會社（今治市）
舊姓林
井上清次郎　同　自營　井上染料店（福岡市）
舊姓佐藤
市村委治　山形　山形縣立山形工業學校教諭
林勝三郎　福岡　福岡縣工業試驗場
島居喜一郎　京都　自營　京都市西陣紋屋町　電西陣七一〇
奧野喬　同　岡山製織株式會社（岡山市）
舊名澤
渡邊清　新潟　群馬縣立工業學校教諭
○高田隆松　靜岡　富士紗廠工場長（中華民國）
▲伊達德太郎　京都
田尻喜一　石川　大日本紡大阪本社
塚本勝　愛知　自營　臺北洲海山郡

▲小林勇之助　茨城
後藤祐太郎　山形　新興毛織會社（東京府下大井町）
寒川盛平　香川　吳羽紡績株式會社（北陸線）
澤路茂雄　東京　東洋紡績天滿（大阪市）
▲齋藤達　福井
○北野政治郎　京都　矢代仁九條工場
北島末松　岐阜　兵庫縣川邊郡小田村杭瀨
水野見吾　福井　日清紡高岡工場（富山縣）
彥部保藏　群馬　日本ベンベルグ両毛事務所
智清琳　支那　河北省立工業學院
石志學　同　大興紡織公司（中華民國）

◇大正五年三月卒業　二十一名

生田藤吉　福岡　鐘紡長濱工場（滋賀縣長濱町）
▲池田保造　山梨
稻葉席男　三重　吳羽紡本社（大阪市）
▲馬場亮　愛知
西村陽吉　京都　東洋紡神崎工場（兵庫縣）

戶尾善雄　奈良　日本絹綿紡織株式會社
尾崎爲政　滋賀　滋賀縣長濱町
○高木留吉　德島　內外綿上海支店
田中作一　長崎　藤倉工業株式會社
灘波磯二　岡山　高島屋及濱野商事會社
永原愛二　同　郡是製絲株式會社（京都府）
松本國藏　兵庫　鐘紡山科絹布工場
松沼謹太郎　茨城　石川縣立工業學校教諭
舊姓小島久一郎
松浦久藏　愛知　松浦商店（大阪市東區久太郎町二丁目）
小杉博治　靜岡　岐阜縣立第一工業學校教諭（岐阜縣笠松町）
▲小林郁男　兵庫
▲高力誠一　山形
淺枝靜一　廣島　合資會社淺枝鑵詰製造所（廣島市廣瀨町）
舊名俊郎
天野憲一　島根　福岡織物工場（京都市上立賣淨福寺西入）
清水收　兵庫　日瑞貿易株式會社（大阪市）
森山忠輔　群馬　両毛製織株式會社（群馬縣桐生市）

◇大正六年三月卒業　十六名

犬塚虎彦　佐賀　日華紡織株式會社
群本正次郎　和歌山　市立和歌山商工學校
井上宏　兵庫　兵庫縣美方郡兎塚ノ內福岡村
石野石基　新潟　頸城織物株式會社
舊姓中澤 市田重三郎　滋賀　兵庫縣武庫郡住吉村
小野敬二　福岡　內外綿株式會社上海第七工場
舊姓鈴木 若山藍造　岐阜　右仝社
加藤正章　石川　惠比須織物株式會社（堺市櫛屋町東四丁一六）
金子吉藏　東京　自營　東京府八王子市横山町七九
▲竹本巳代次　岡山
連重太郎　大阪　京都市伏見區中ノ町
植田八郎　神奈川　富士瓦斯紡績株式會社（東京市日本橋區坂本町）
藤澤廣胖　東京　長野縣工業試驗場（長野縣）
深瀨雅夫　兵庫　鐘ヶ淵紡績株式會社新町支店（群馬縣）
枚田克巳　同　近江帆布株式會社八幡工場（滋賀縣）
本山文治　新潟　木村工場（足利市助戸町）

◇大正六年四月卒業　一名

宇上豐　岡山　倉敷紡績大阪出張所

◇大正七年三月卒業　二十四名

▲伊藤秀雄　三重
池田三郎　京都　東洋紡績株式會社神崎工場
▲石川義二　群馬
服田俊一　愛知　東洋紡神崎工場（兵庫縣）
橋本哲三　三重　三重縣阿山郡柘植村
○得永正守　京都　辨理士（東京市日本橋區通二丁目）
大西覺　大阪　東洋紡三軒家工場（大阪市港區三軒家濱通二）
大國孝　岡山　紡織機械用品株式會社（大阪市）
○川島幸三郎　栃木　川藤織物工場（足利市南通五丁目）
舊姓稲野 好田稔篤　京都　大阪稅關檢査課京都出張所
竹村晴一　愛知　愛知縣海部郡津島町向島
○高木吉之助　京都　自營（京都市上京區西陣猪熊町）
津田元三郎　兵庫　東洋紡績株式會社（大阪市）
▲中野正　同
山內金吾　三重　日滿亞麻紡織富山工場

舊姓今崎 藤森正一　山口　滋賀縣立彥根工業學校教諭
小谷勇一郎　京都　自營　京都市上立賣堀川東入
榎本安治郎　山形　內外綿株式會社金州支店
○樗田祐次郎　同　桐生高等工業學校教授
有働聖　熊本　藤田製作所（名古屋市）
▲鳥田義一　兵庫
篠田定明　福岡　郵便局長（福岡縣朝倉郡甘木町一、五九七）
濱口芳夫　大分　大分縣西國東郡西眞玉村
諏訪孝太郎　京都　愛媛縣工工業試驗場

◇大正八年三月卒業　二十名

▲原保　奈良
▲橋本幸治郎　大阪
○尾上貞隆　鹿島　吳羽紡龍山工場（兵庫縣）
渡邊時雄　京都　帝國製麻大阪製品工場
○舊姓山縣 高木春人　山口　山口縣玖珂郡岩國町新町
▲中村安雄　滋賀
內山良一　福井　福井縣福井郡大野町
▲浦田廣　高知
山本良吉　和歌山　紀陽織布株式會社（和歌山市外塩道）
▲安川操　大阪
▲藪田覺三　京都
藤原伊八　岡山　東洋紡績株式會社赤穗工場
小松麟一　大阪　自營　三光商店（大阪市）
小池源次郎　新潟　新潟縣加茂町織物組合
榎本久次　兵庫　天滿織物株式會社城北工場（大阪市）
坂本猛　岡山　倉敷紡松山工場（愛媛縣）
▲櫻井弘毅　福岡
寳多村五作　岐阜　長崎紡織績株式會社（長崎市）
水谷敬一　三重　東洋紡三軒家工場（大阪市）
邢炳南　支那

◇大正八年四月卒業　一名

王符　支那

◇大正九年三月卒業　十八名

石崎信夫　岐阜　日の出紡大津工場（滋賀縣）

舊姓草刈 稻垣要 埼玉 東洋紡本社工場（大阪市）
磯部哲三 廣島 帝國製麻鹿沼製品工場（栃木縣）
林健吉 福島 栗橋紡績株式會社（埼玉縣）
細川浩 京都 岐阜縣縮緬同業組合精練工場
富山權七 兵庫 河内紡績株式會社（大阪府下富田林町）
横山善雄 同 自營 大阪市浪速區反物町一三二七）
村上信夫 岐阜 兵庫縣川邊郡立花村
松尾保郎 大分 鐘ヶ淵紡績株式會社京都支店
松本擴 廣島 和歌山紡織株式會社紀ノ川工場
舊姓丹羽 小池四郎 愛知 岐阜市花澤町二丁目
江國重吉 岡山 滿洲福紡株式會社（大連市）
▲遠藤直文 同
舊姓柏木 櫻井秀雄 德島 鳥取縣商工奬勵館染織部
齋藤在達 東京 京都高等工藝學校助教授
▲北田英夫 大阪
三吉實 廣島 倉敷紡萬壽（岡山縣）
豐谷力藏 兵庫 日本毛織株式會社印南工場

◇大正十年三月卒業　三十名

井上利三郎 京都 東洋紡績今治工場
岩間奇 三重 兵庫縣西脇染織試驗場
岩井和一郎 滋賀 日之出營業所（大阪市）
濱田南海男 高知 大阪府中河内郡布施町字荒川
濱崎信太郎 兵庫 兵庫縣武庫郡今津町今津
原菊治 同 京都府立工業學校教諭（京都府中郡吉原村）
小川好雄 京都 京都織物株式會社（京都市川端荒神口）
大平健二郎 岡山 三豐紡丸龜工場（香川縣）
▲渡瀨小二郎 兵庫
濱邊元貴 愛知 自營 愛知縣丹羽郡大江村字小口五六
甲斐野市三郎 同 名古屋紡績株式會社名古屋工場
川森日出壽 三重 京都高等工藝學校助教授
川野助治郎 千葉
笠井篤 岡山 川島製織所（京都市西陣堀川一條上ル）
吉本茂雄 佐賀 京都織物株式會社（京都川端荒神口）
内藤隆義 兵庫 昭和絹靴下株式會社（横濱市）

村橋淳作 愛知 自營 愛知縣中島郡今伊勢
舊姓植木 山田廣治 兵庫 天滿小森鐵工場（大阪市）
▲前田龍馬 同
松崎金治 群馬 自營 栃木縣足利市
藤田末雄 大阪 靜岡縣沼津商業學校教諭
舊姓加藤 藤井吉之助 福井 東京市日本橋區蠣殼町三丁目一三
秋山豐 岡山 岡山製織株式會社（岡山市新道四七）
荒木貴三 埼玉 丹後縮緬工業組合織物檢査所岩瀧支所（京都府）
佐藤良雄 福井 大阪稅務監督局（大阪市北區中ノ島四丁目）
北村清有 京都 京都市立第一工業學校教諭
水野鈴治郎 愛知 新興毛織今津工場（兵縣庫）
森山良雄 鹿島 熊本縣立工業學校教諭
趙清槐 支那
陳其昌 同

◇大正十一年三月卒業　二十八名

池田作雄 長崎 京都高等工藝學校研究中
舊姓村上 井戸田善一 愛知 愛知縣海邊郡佐織村大字勝幡

井本壽夫 岡山 福島紡績株式會社（岡山縣小田郡笠岡町）
池田秀穗 鹿島 岐阜縣工業試驗場（岐阜市八梅）
石本勝吉 兵庫 大阪綿布商同盟會（大阪市）
原正 愛知 富士瓦斯紡本社（東京市）
▲十河金七 栃木
○大内龜二郎 京都 日本レース株式會社（京都市春日町）
金子武 山口 倉敷紡岡山工場（岡山縣）
川崎博 兵庫 大日本紡關ヶ原工場（岐阜縣）
舊姓金井 中川貞吉 栃木 京都市民病院（京都市）
舊姓東 上杉盛之 石川 自營 洋服商（石川縣小松町字京町）
國武貞之助 福岡 辻紡績株式會社（京都市千本四條西入）
▲倉谷英一 福井
山口房太郎 香川 倉敷紡大阪出張所
山田駿三 兵庫 日本毛織株式會社印南工場（兵庫縣印南郡米田村）
松田嘉三郎 奈良 内外綿株式會社上海第九工場
▲松井文治郎 京都
舊姓阿半上 藤山源助 山口 臺灣總督府殖産局商工課

舊姓青山 小林熊太 岡山 自營 鈴木パン本店（香川縣高松市）
舊姓吉川 神木守 兵庫 昭和毛絲紡績一ノ宮工場（愛知縣一ノ宮市外）
相賀元一郎 同 大阪府立工業奬勵館
舊姓武田 酒井直三 大阪 京都市西洞院佛光寺下ル
森山玄治 島根 出雲製織株式會社（島根縣）
森永和三郎 京都 武田帶芯株式會社工場部（大阪市）
吳俊章 支那
蔡書元 同
馬登洲 同

◇大正十二年三月卒業 二十二名

岩谷省巳 兵庫 東洋紡績株式會社赤穗工場（兵庫縣）
▲岩崎三重三 和歌山
板野得一 岡山
堀尾喜一 愛知 名古屋紡績株式會社新潟工場
舊姓細井 鳥居良治 同 京都市上京區西陣紋屋町
中條末廣 大阪 日本自轉車工業組合聯合會（大阪府堺市）
大原顯鄉 愛知 名古屋稅務署
川邊雄太郎 滋賀 近江帆布株式會社八幡工場
舊姓河島 武田續 和歌山 合資會社武田商店（京都市高辻通西洞院西入）
○谷田太市郎 京都 京都市立第一工業學校教諭
中谷貞三 大阪 大阪府土木部三國工營所
舊姓田中 室田岩治郎 同 中辻工場（滋賀縣）
山崎巖 京都 市川組機業株式會社（京都市千本通十二坊）
山本才次郎 同 自營 京都市上京區五辻六軒町西入ル
赤沼哲 長野 內外綿株式會社上海工場
東季夫 熊本 泉州織物株式會社高石分工場（大阪府）
菊池節夫 京都
○木村眞一 廣島 吳羽紡龍山工場（兵庫縣）
東田直次郎 大阪 濱縮緬工業組合檢査所（滋賀縣）
森節郎 兵庫 近江帆布味野工場（岡山縣兒島郡味野町）
曲珮環 支那
朱學俊 同

◇大正十二年四月卒業 二名

平田正 兵庫 大阪稅關檢査課（大阪市港區築港富島町）

▲飛彈賢正 石川

◇大正十三年三月卒業 二十五名

池田有規雄 京都
井上勇 岡山 昭和紡績株式會社（和歌山市）
仁林惇一 岐阜 商工省神戶輸出織物檢査所
舊姓加藤 西村廣三 同 京都高等工藝學校助教授
舊姓小林 鳥居力 長崎 長崎縣南高來郡東有家村
舊名泰次郎 小谷厚造 京都 大日本紡山崎工場
渡邊喜三郎 同 京都市猪熊通リ寺ノ內北入ル
渡邊柳二郎 新潟 自營（新潟縣古志郡栃尾町）
片岡清一郎 奈良 內海紡內海工場（和歌山縣）
▲舊姓川崎 吉岡安治 大阪
舊姓長野 鎌田圭一 兵庫
田中清之助 京都 京都府中郡峰山町一九
▲田村房雄 長崎
▲武澤豐 福井
竹野雅夫 愛知 福岡縣久留米工業試驗場
黑田篤太郎 京都 京都稅務署（京都市川端丸太町下ル）
山方知輝 茨城 住ノ江織物合資會社（大阪市）
松本治雄 德島 福島紡績姫路工場（兵庫縣）
松谷敏夫 大阪 新興毛織株式會社中津工場
小泉進八 福井 福井縣內務部商工課滿洲駐在員
舊姓寺島 藤井守一 滋賀 日本絹織株式會社（大阪市）
有馬竹夫 兵庫 泉洲織物株式會社高石工場（大阪府）
○佐藤快圓 岐阜 京都織物株式會社
清澤元 福岡 岸和田紡春木工場
菅野寅 福島 奈良縣立御所工業學校教諭

◇大正十四年三月卒業 三十五名

岩本保 香川 京都市右京區花園寺ノ內二四
和泉龜雄 愛媛
林四郎 兵庫 近江帆布味野工場（岡山縣）
原田龜之助 新潟 日ノ出紡日高第一工場（和歌山縣）
原勇 太分 福島紡績株式會社德島工場（福島市）
茶谷藤 石川 錦華紡績株式會社浪速支店

奥田富藏　大阪　宮川モスリン株式會社（三重縣）
大内德藏　福島　福島紡飾廠工場（兵庫縣）
渡邊佳梧　岐阜　日本工業株式會社（堺市寺地町西四丁）
柏佐太郎　新潟　泉州織物株式會社（岸和田工場）
飯田宇一　德島　福島紡績株式會社（德島市）
吉川好道　奈良　杉本績練場（京都市）
立花正　鳥取　三河幡豆織物同業組合駐在（愛知縣幡豆郡）
内藤一介　岡山　中國レーヨン株式會社岡山工場
浮田正夫　廣島
植田吾一郎　大分　自營　植田裝飾織物所
上村正義　山梨　山梨縣南都留郡福地村三八九
栗山昇　兵庫　胡蝶ネーム製造所（京都市）
栗田文雄　滋賀　日之出紡織姫路工場（兵庫縣）
大和彰　愛媛　吳羽紡績株式會社（富山縣）
山鹿喜一　三重　岸和田紡績株式會社（三重縣）
安原唯行　德島　株式會社長尾商店（德島市）
小林和三郎　山形　内海紡績株式會社廣工場

小室靖　京都　丹後織物組合與謝郡染織講習所
加納卓爾　同　名古屋紡績株式會社工務係
赤羽一二三　長野　中信社織物工場（長野縣）
岸田三治　三重　倉敷紡績株式會社大阪出張所
三和莞爾　愛媛　帝國人絹東京出張所
島田錄郎　新潟　自營　金六商店　新潟縣見附町
下間仲章　京都　廣島縣立工業試驗場
平林英二　廣島　鐘紡山科絹布工場
廣藤義郎　同　株式會社大丸（大阪心齋橋）
住吉元次　香川　京都市上京區等持院中町
諏訪光三郎　京都　自營　京都市大宮通寺ノ内下
李春榮　支那

◇大正十五年三月卒業　二十名

▲岩井淳　京都
大谷彰　滋賀　能登川試驗場（滋賀縣）
片山泰　岡山　小津武林起業會社（大阪市西淀川區御幣島町）
甲斐專一　宮崎　丹後縮緬工業組合

池田富雄　長崎　岸和田紡春木工場（大阪府泉南郡）
石川宗治　京都　東洋モスリン三重工場（三重縣）
富井理　香川　東洋レイヨン株式會社（滋賀縣石山村）
小川文夫　愛知　日本綿織物工業組合
小川捷太郎　京都　自營　京都市大宮通寺ノ内下東入ル北小路町
甲斐莊楠幹　同　倉敷紡績株式會社松山工場
金子金治　新潟　大日本紡績株式會社（岐阜縣大垣市）
河地道一　京都　京都織物株式會社

▲吉田幸太郎　同
高島洲　同　自營　電氣機械業（電五五〇）
高橋保　大分　自營　三和化工機製作所
安永保治　福岡　福岡縣折尾町
牧篤　大阪　河内紡績株式會社（大阪府富田林）
後藤德太朗　奈良　近江帆布草津工場
後藤恒二郎　德島　福島紡績株式會社姫路工場
佐藤新一　山形　岸和田紡春木工場
木村義孝　大阪　日本輸出綿織物同業組合

金井貞二　滋賀　自營　金井製作所（兵庫縣）
吉川孫太郎　奈良　日本化學製絲株式會社新居濱工場
田中史樓　滋賀　日本レース株式會社（京都市）
山本幸雄　兵庫　兵庫縣津名郡富島町
山添守之助　京都　群馬縣立工業學校教諭（伊勢崎）
前田利彥　和歌山　和歌山紡績株式會社本社工場
松尾利一　京都　自營　京都市一條通千本東入

▲武藤利三郎　群馬
藤本悦治　山口　内海紡績株式會社尾崎工場
近藤党　福井　倉敷紡萬壽第二工場（岡山縣）
青野勳　岡山　鹿兒島縣立工業試驗場
赤田辰雄　兵庫　大阪高醫及細菌研究所

▲青木昇　京都
安藤康雄　同
酒井源一郎　愛媛　福島紡績株式會社姫路工場
勝賀瀨進　京都　京都市立商工專修學校

◇昭和二年三月卒業　二十七名

宮本守三　京都　日本輸出綿織物同業組合
宮内清之助　新潟　新潟縣十日町
鳥川正男　大阪　戸畑鑄物株式會社（東京市）
白濱貫徳　鳥取　富山縣織物模範工場
平島剛　奈良　大阪遞信局工務課
廣瀬俊三　千葉　梅田製鋼所（大阪市）
樋口正　大阪　淀川工業所（大阪市）
森野與一郎　京都　朝鮮京城稅關
鈴木孝市　福島　東邦人造纖維株式會社德島工場
慶應義塾支那

◇昭和二年五月卒業　一名

小野（旧姓田中）本保　山口　株式會社義濟堂（山口縣）

◇昭和三年三月卒業　二十名

▲長谷川嘉藏　兵庫
羽尻捷治　京都　日本ベンベルグ延岡工場
波逸泉　廣島　自營　廣島縣深安郡下岩成村
渡邊智雄　京都　大澤商會大阪支店
豊島寛　大分　東洋紡本社（大阪市）
竹内英武　大阪　自營　京都市上立賣淨福寺西入丸
武田福一郎　京都　奈良縣高市郡新澤村
辻本久一　奈良　京都市立染織試驗場
中西儁　京都　昭和絹絲株式會社（大阪府）
中井仁造　同
▲岡野將英　石川　商工省京都輸出絹織物檢査所
岡田博　京都　三榮織物工場（京都府與謝郡）
後藤康一　同　大阪製麻株式會社（兵庫縣）
東正雄　大阪　丸紅商店京都支店
桐村儔三　京都
明珍四拾　茨城
島田福一郎　京都　自營　京都市中筋通淨福寺西
清水要　大阪　錦華紡浪速工場（大阪市）
廣田凱彦　兵庫　自營　農藝
平岡晋吾　東京　東京府立染織試驗場

◇昭和四年三月卒業　三十一名

碧田勝之助　大阪　岩田商事株式會社（大阪市）
▲花木實　愛知
林親　大阪　福島紡績德島工場
飯東繼　兵庫　日本レース株式會社（京都市）
西岡長三　熊本　大阪府堺市北向陽町一三四
西野孝二（旧姓山田）　富山　石川縣立工業學校
本庄武雄　京都　自營　本庄機業商店
布下光華　京都　京都市上京區西陣觀音町
大崎眞夫（旧姓千野）　新潟　新潟縣栃尾町
太田源盛　大阪　昭和絹糸下株式會社（横濱市）
▲太田佐一　京都
大山稔　岡　壽製作所（京都市）
奥田與市郎　大阪　豊田式織機株式會社（大阪市）
田中福一郎　京都　京都市左京大黒町二六
由中貴　長野　小津式林起業株式會社
高幕利勝　東京　京都市下京區坊城通八條
（旧姓木村）　鳥取　福島紡績堺工場（大阪府）
城野輝正　愛媛　愛媛縣松山工業學校
新庄富士夫　兵庫　錦華紡績株式會社（大阪市）
▲清水善次郎　福岡

◇昭和五年三月卒業　二十四名

石賀（旧姓岩堆）巖　鳥取　福島紡績堺工場（大阪府）
横谷政一　三重　内外綿安城工場（愛知縣）

岩川孝吉　愛知　豊田紡織株式會社（名古屋市中區米野町）
西垣好一　大阪　丹後縞織物檢査所（京都府綱野町）
中（舊姓大島）桐歳雄　岡山　京都府立工業學校
岡田豊　同　岡山市上西川町五三
川口俊二　新潟　アンドリュウス商會大阪支店
神尾弘之　三重　蒲田調帶株式會社（大阪營業所）
川上清　福井　日本毛織株式會社（兵庫縣）
海原利男　大阪　名古屋市中區小本町一〇明石方
高橋勝　兵庫　杉本絹練工場（京都市）
田中秀太郎　京都　西陣織物同業組合内織物檢査員
種村正一　三重　大橋理祐織物分工場（京都市）
上田利一　大阪　大阪府三島郡福井村
山本晃　京都　商工省絹業試驗所（横濱市）
山本勳　同　京都市中京區壬生下溝町五一
山内季雄　大阪　大阪市天王寺區上汐町五丁目一四
益山晉吾　滋賀　東京工業大學紡織學科在學
淺野和雄　山形　天龍染色加工株式會社（靜岡縣）

▲笹山清右衞門　兵庫　來田利義　同　神戸輸出人絹織物協會
三輪達雄　愛知
（舊姓百非）野毅　三重　大阪市外岡町松原通三丁目
森源一　滋賀　京都市染織試驗場

◇昭和六年三月卒業　二十八名

濱田直則　愛媛　滿蒙毛織株式會社
林格　兵庫　峰山織物檢査所
堀秀一　大阪　大阪府泉北郡大津町
鳥山實三　同　岸和田紡績春木工場（岸和田市）
岡本德逸　奈良　司法省行刑局
綿田勇　兵庫　株株會社東京三越別館内
門田紀　廣島　自營メリヤス及レース製造業（大阪市）
吉村正之　京都　京都市伏見區新町七丁目
中村忠雄　滋賀　東洋織物加工株式會社（京都市）
中村喜一　同　秋間織物工場（栃木縣）
中川常治　京都　倉敷紡觀音寺工場（香川縣）

長澤弘　京都　長濱工業試驗場
上村光鄕　奈良　奈良市東城戸町
黒田武雄　三重　杉本精練場（京都市）
藤川茂夫　滋賀　神戸輸出人絹織物協會

▲小林清　京都　古賀久三　岡山　日出紡織株式會社大津工場
天野義明　愛媛　愛媛縣松山市港町一丁目一八
足利滿義　廣島　京都高等工藝學校機織科
秋田義孝　高知　京都市右京區太秦
坂口清忠　奈良　京都市立染織試驗場（京都市）
佐部一夫　大阪
三井留九郎　岡山　近江帆布株式會社（岡山縣）
三浦省三　京都　壽製作所（京都市）
白須義晃　大阪　日本織絹落式會社（鹿兒島縣）
白石眞　同　福島紡織路工場（兵庫縣）
平井秀男　同　新興毛織株式會社中津工場（大阪市）
森田忠三　京都　京都市丸太町通り

◇昭和七年三月卒業　二十二名

足立健三　兵庫　宮川モスリン株式會社（三重縣）
青木敎　愛知　松岡德三郎商店（京都市）
遠藤勝喜　福岡　福岡縣朝倉郡甘木町
大塚進　茨城　艷金興業株式會社（愛知縣）
大西義房　兵庫　姫路製紐會社（姫路市高雄町）
鉅鹿七郎　長崎　内海紡織尾崎工場（大阪府）
加藤俊　靜岡　神戸村野工業學校
（舊姓北岡）五藤隆夫　高知　五藤光化學研究所（東京市）
北織喜一郎　京都　合名會社北織機料商店（京都市）
木下逸治　大阪　日本レイヨン岡崎工場
木戸一　滋賀　第二帝國人絹株式會社（廣島縣）
佐藤三郎　京都　合名會社增井商店（京都市）
澤田義治　大阪　商工省名古屋輸出絹織物檢査所
關敏夫　京都　長崎紡堺工場（大阪府堺市）
立花狗治　同　繊紡長濱工場
高橋德夫　大阪　京都織物株式會社（京都市荒神口）